

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日

Date of Application:

1999年 9月 2日

出願番号

Application Number:

平成11年特許願第248442号

出 類 人 Applicant (s):

協和醗酵工業株式会社







1999年12月24日

特 許 庁 長 官 Commissioner, Patent Office





特平11-2484

【書類名】

特許願

【整理番号】

H11-1324N2

【提出日】

平成11年 9月 2日

【あて先】

特許庁長官殿

【国際特許分類】

C12N 9/00

【発明者】

【住所又は居所】

静岡県駿東郡長泉町下土狩1188 協和醗酵工業株式

会 医薬総合研究所内

【氏名】

市村 通朗

【発明者】

【住所又は居所】

静岡県駿東郡長泉町下土狩1188 協和醗酵工業株式

会 医薬総合研究所内

【氏名】

廣瀬 了

【発明者】

【住所又は居所】

石川県金沢市三口新町1-5-1

【氏名】

善岡 克次

【特許出願人】

【識別番号】

000001029

【氏名又は名称】

協和醗酵工業株式会社

【代表者】

平田 正

【先の出願に基づく優先権主張】

【出願番号】

平成10年特許願第332484号

【出願日】

平成10年11月24日

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

008187

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面

【物件名】

要約書 1

【プルーフの要否】

珊

【書類名】 明細書

【発明の名称】 新規ポリペプチド

【特許請求の範囲】

【請求項1】 配列番号9~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチド。

【請求項2】 配列番号13および14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつc-Jun N-terminal kinase 3 (JNK3)と結合することのできるポリペプチド。

【請求項3】 請求項1または2記載のポリペプチドをコードするDNA。

【請求項4】 配列番号2~7記載の塩基配列から選ばれる塩基配列からなるDNA。

【請求項5】 配列番号6または7記載の塩基配列からなるDNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズし、かつc-Jun N-terminal kinase 3 (JNK3)と結合することのできるポリペプチドをコードするDNA。

【請求項6】 請求項3~5のいずれか1項に記載のDNAをベクターに組み込んで得られる組換え体DNA。

【請求項7】 組換え体DNAが、プラスミドpcDNA3-S-JSAP 1b、pcDNA3-S-JSAP1c、pcDNA3-S-JSAP4および pGAD10-JSAP5から選ばれる組換え体DNAである、請求項6記載の 組換え体DNA。

【請求項8】 請求項6または7記載の組換え体DNAを保有する形質転換体。

【請求項9】 形質転換体が、微生物、動物細胞、植物細胞および昆虫細胞から選ばれる形質転換体である、請求項8記載の形質転換体。

【請求項10】 微生物が、<u>Escherichia</u>属に属する微生物である、請求項 9記載の形質転換体。

【請求項11】 <u>Escherichia</u>属に属する微生物が、<u>Escherichia coli</u> JSAP 1b/pcDNA3 (FERM BP-6567)、Escherichia coli JSAP1c/pcDNA3 (

1

FERM BP-6568)、<u>Escherichia coli</u> JSAP4/pcDNA3 (FERM BP-6569) および<u>Escherichia coli</u> JSAP5/pGAD10 (FERM BP-6570) から選ばれる微生物である、請求項10記載の形質転換体。

【請求項12】 請求項8~11のいずれか1項に記載の形質転換体を培地に培養し、培養物中に請求項1または2記載のポリペプチドを生成蓄積させ、該培養物から該ポリペプチドを採取することを特徴とする、請求項1または2記載のポリペプチドの製造方法。

【請求項13】 請求項3~5および配列番号5記載の塩基配列からなるDNAのいずれか1項に記載のDNAの有する塩基配列中の連続した5~60塩基と同じ配列を有するオリゴヌクレオチド、該オリゴヌクレオチドと相補的な配列を有するオリゴヌクレオチド、およびこれらオリゴヌクレオチドの誘導体オリゴヌクレオチドから選ばれるオリゴヌクレオチド。

【請求項14】 誘導体オリゴヌクレオチドが、オリゴヌクレオチド中のリン酸ジエステル結合がホスフォロチオエート結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド中のリン酸ジエステル結合がN3'ーP5'ホスフォアミデート結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド中のリボースとリン酸ジエステル結合がペプチド核酸結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド中のリボースとリン酸ジエステル結合がペプチド核酸結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド中のウラシルがC-5プロピニルウラシルで置換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、カンオチド・オリゴヌクレオチド中のシトシンがフェノキサジン修飾シトシン(phenoxazine-modified cytosine)で置換された誘導体オリゴヌクレオチド、DNA中のリボースが2'ーOープロピルリボースで置換された誘導体オリゴヌクレオチドおよびオリゴヌクレオチド中のリボースが2'ーメトキシエトキシリボースで置換された誘導体オリゴヌクレオチドから選ばれる誘導体オリゴヌクレオチドである、請求項13記載のオリゴヌクレオチド。

【請求項15】 請求項13または14記載のオリゴヌクレオチドを用い、 請求項1または2記載のポリペプチドをコードするmRNAを検出する方法。 【請求項16】 請求項13または14記載のオリゴヌクレオチドを用い、 請求項1または2記載のポリペプチドの発現を抑制する方法。

【請求項17】 請求項1または2記載のポリペプチドを認識する抗体。

【請求項18】 請求項17記載の抗体を用いることを特徴とする、請求項 1または2記載のポリペプチドの免疫学的検出法。

【請求項19】 請求項17記載の抗体を用いることを特徴とする、請求項 1または2記載のポリペプチドの免疫組織染色法。

【請求項20】 請求項17記載の抗体を含有する、免疫組織染色剤。

【請求項21】 配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつc-Jun N-terminal kinase 3 (JNK3)と結合することのできるポリペプチド、JNK3および被験試料とを接触させることを特徴とする、該ポリペプチドとJNK3との結合を阻害する活性を有する化合物のスクリーニング方法。

【請求項22】 配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつc-Jun N-terminal kinase 3 (JNK3)と結合することのできるポリペプチド、活性化されたJNK3および被験試料とを接触させることを特徴とする、活性化されたJNK3による、該ポリペプチドのリン酸化を阻害する活性を有する化合物のスクリーニング方法。

【請求項23】 請求項21または22に記載の方法により得られる化合物

【請求項24】 配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつc-Jun N-terminal kinase 3 (JNK3)と結合することのできるポリペプチドを発現する細胞と被験試料とを接触させる

ことを特徴とする、該ポリペプチドをコードする遺伝子の発現を変動させる化合物のスクリーニング方法。

\$ - 3 - -

【請求項25】 遺伝子の発現を変動を請求項15記載の方法を用い検出することを特徴とする、請求項24記載のスクリーニング方法。

【請求項26】 ポリペプチドを請求項18記載の方法を用い検出することを特徴とする、請求項24記載のスクリーニング方法。

【請求項27】 請求項24~26のいずれか1項に記載の方法により得られる化合物。

【請求項28】 配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつc-Jun N-terminal kinase 3 (JNK3)と結合することのできるポリペプチドとJNK3との結合阻害剤。

【請求項29】 活性化されたJNK3による、配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつc-Jun N-terminal kinase 3 (JNK3)と結合することのできるポリペプチドのリン酸化阻害剤。

【請求項30】 請求項1または2記載のポリペプチドを含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の予防薬。

【請求項31】 請求項1または2記載のポリペプチドを含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の治療薬。

【請求項32】 請求項13または14記載のオリゴヌクレオチドを含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神

経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳 障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の予防薬。

【請求項33】 請求項13または14記載のオリゴヌクレオチドを含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の治療薬。

【請求項34】 請求項17記載の抗体を含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の予防薬。

【請求項35】 請求項17記載の抗体を含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の治療薬。

【請求項36】 請求項1または2記載のポリペプチドをコードする遺伝子の転写を司るプロモーターDNA。

【請求項37】 請求項36記載のプロモーターDNAおよび該プロモーターDNAの下流に連結させたレポーター遺伝子を含有するプラスミドを保有する形質転換体と被験試料とを接触させ、該レポーター遺伝子の翻訳産物含量を測定することを特徴とする、該プロモーターによる転写の効率を変動させる化合物のスクリーニング法。

【請求項38】 レポーター遺伝子が、クロラムフェニコール・アセチルトランスフェラーゼ遺伝子、βーガラクトシダーゼ遺伝子、ルシフェラーゼ遺伝子およびグリーン・フルオレッセント・プロテイン遺伝子から選ばれる遺伝子である、請求項37記載のスクリーニング方法。

【請求項39】 請求項37または38記載の方法により得られる化合物。 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、c-Jun N-terminal kinase (JNK)のアイソザイムの一つである JNK3に結合する新規ポリペプチド、該ポリペプチドをコードするDNA、該 DNAを含むベクター、該ベクターで形質転換された形質転換体および該ポリペプチドの製造方法に関する。

[0002]

また、該ポリペプチドを認識する抗体、該抗体を産生する微生物、動物細胞又は動物、該ポリペプチドもしくはその一部又はそれらを発現した微生物もしくは動物細胞等を利用したJNK3シグナル伝達の阻害活性を有する化合物を探索する方法および細胞を利用した該ポリペプチドの遺伝子発現を調節する化合物を探索する方法に関する。

[0003]

【従来の技術】

細胞内情報伝達分子として重要な役割を果たしているmitogen-activated protein kinase (MAPK) によるカスケードは酵母からヒトに至るまで、真核生物に普遍的に存在する細胞内シグナル伝達経路である。

[0004]

脊椎動物では、extracellular signal-regulated kinase (ERK)、p38、JNK/SAPK (c-Jun amino-terminal kinase/stress-activated protein kinase) の3種類のMAPK、およびそれらの活性化因子が多数同定され、機能的に異なるさまざまなMAPK経路の存在が明らかになってきた。

[0005]

tumor necrosis factor- α (TNF-a)、interleukin-1 (IL-1)、epid ermal growth factor (EGF)、endotoxic lipopolysaccharide (LPS)、h eat shock、ultraviolet light (UV), X-ray等の細胞外の種々のストレスにより、MAPKのうちJNKが活性化され、該活性化によりアポトーシス (細胞死)が誘発されると考えられている [Science, 270, 1326 (1995)]。

[0006]

即ち、ストレスにさらされた細胞において、該ストレスシグナルがsmall G-pr otein (Rho、Ras等) に伝わることにより、MAPK kinase kinase (MAP

KKK)の一つであるMEKK1 (MAPK kinase kinase 1)が活性化され、MAPK kinase (MAPKK)の一つであるSEK1 (もしくはMKK4とも呼ばれる。)をリン酸化し、SEK1を活性化する。該活性化されたSEK1がJNK (MAPK)をリン酸化し、JNKが活性化される。活性化されたJNKが細胞の核内の転写因子の一つであるcーJunをリン酸化し、AP-1、activating transcription factor 2 (ATF2)等の関与の元に、リン酸化されたcーJunの転写活性が亢進され、アポトーシスが誘発されると推定されている。しかしながら、この核内のアポトーシスへの過程に関しては、ほとんど不明である

[0007]

神経細胞であるPC12細胞を、神経細胞のタンパク性栄養因子であるnerve growth factor (NGF) 含有培地で培養し、NGFを除いてさらに培養を続けるとアポトーシスが誘発される。該アポトーシスの誘発においてJNK活性の上昇が認められることが報告されている[Science, 270, 1326(1995)]。

[0008]

3種類のJNK (JNK1、JNK2、JNK3) のうち、JNK3は脳で特に高い発現を示すことが知られている [EMBO J., 15, 2760 (1996)]。

JNK3分子のノックアウトマウスは、興奮性アミノ酸レセプターアゴニストであるカイニン酸による発作に対する耐性が確認され、野生型のマウスで見られたカイニン酸による海馬CA3領域でのアポトーシスが見られなかった [Nature, 389, 865 (1997)]。このことより、JNK3分子のノックアウトによる神経保護作用は、JNK3経路の消失によるものと考えられている。

[0009]

神経変性疾患において、アポトーシスによる神経細胞死が報告されている。即ち、アルツハイマー病患者の脳の海馬において、有意にアポトーシスを起こして死滅した神経細胞が多く見られる [Experimental Neurology, 133, 225 (1995)]、アルツハイマー病患者の脳において、DNAの断片化や、アポトーシス特有の核の変化が観察されている [Neuroreport, $\underline{5}$, 2529(1994)、Neuroreport, $\underline{6}$, 1053 (1995)]、パーキンソン病において、黒質神経細胞のアポトーシスが観察

されている [J. Neurol. Sci., 137, 120(1996)] 等の報告がある。

[0010]

JNK3が脳において高い発現を示すのに対し、JNK1およびJNK2に関しては、ほとんどの組織で発現している。JNK1およびJNK2のリン酸化基質としては、c-Junタンパク質、ATF2、E1k-1 (遺伝子発現を制御する転写因子の一つ)が考えられている [Nature, 389, 865 (1997)]。

[0011]

JNK3は上記リン酸化基質に結合はするが、JNK1、JNK2に比較すると、結合は弱い [EMBO J., $\underline{15}$, 2760 (1996)] ため、これらが真の哺乳動物におけるリン酸化基質であるかどうかについては不明である。

JNK3のリン酸化酵素活性はc-Junタンパク質を基質として用いて見ることしかできず、JNK3と相互作用すると考えられる、哺乳動物における結合タンパク質についても一部を除いてもほとんど報告がなかったため、JNK3と相互作用し、JNK3の機能を調節しているタンパク質を用いた生化学反応を調べることはほとんどできない。

[0012]

JNK3を結合するという、上記リン酸化基質以外のポリペプチドについて、最近JNK/SAPK-associated protein (JSAP1a) が報告された [19 97年日本分子生物学会(12月)]。

JSAP1aは、後述するようにJNK3経路のスキャフォルド (scaffold) タンパク質として機能していることが推定されている。スキャフォルドタンパク質としては、JNK1およびJNK2を結合する、JIP-1 (JNK interacting protein-1) が知られている [Science, 281, 1671 (1998)]。また、JIP-1の557番目のアミノ酸残基の後に47アミノ酸が挿入された配列を有するバリアントJIP-1bも知られている。JIP-1およびJIP-1bをコードするcDNA配列はGenBank data baseに登録されている (accession numberは それぞれAF003115、AF054611)。

[0013]

更に、酵母Saccharomyces cerevisiaeの接合フェロモンのシグナル伝達経路に

おいて、STE5タンパク質がスキャフォルドタンパク質として機能していることが知られている。

即ち、STE 5 タンパク質は、フェロモンがそのレセプターに結合したシグナルを伝達する一連のMAP-kinase経路にある、STE 1 1 (MAPKKK)、STE 7 (MAPKK) およびFUS/KSS1 (MAPK) のすべてのkinaseを結合し、そのシグナルを効率よく伝達する機能を有するスキャフォルドタンパク質である [Genes Dev, 8, 313 (1994)、Cell, 78, 499 (1994)、Proc. Natl. Acad. Sci. U.S.A., 91, 7762 (1994)]。

[0014]

【発明が解決しようとする課題】

本発明は、ストレスやアポトーシスを誘導するシグナルに応答して活性化されるJNK3カスケード上のJNK3に結合する新規ポリペプチド、該新規ポリペプチドをコードするDNA、該ポリペプチドを認識する抗体などを利用し、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の予防薬、治療薬を提供することを目的とする。

[0015]

【課題を解決するための手段】

細胞のアポトーシスを起こすメカニズムの一つとしては、JNKカスケードの活性化が考えられる。一方、アルツハイマー病、あるいはパーキンソン病などといった神経変性疾患においては、その細胞死のメカニズムとしてアポトーシスがあげられる。

[0016]

したがって、脳で特に高い発現をしているJNK3経路を阻害、遮断することができれば、これら神経変性疾患の治療薬となり得、JNK3経路を選択的に阻害、遮断できる薬剤は副作用の少ない治療薬としての可能性を有しているとの考えの基に鋭意検討を行い、本発明を完成するに至った。

[0017]

即ち、本発明は以下の(1)~(39)の発明に関する。

- (1) 配列番号9~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチド。
- (2) 配列番号13および14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列 において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配 列からなり、かつc-Jun N-terminal kinase 3 (以下、JNK3と略す)と結合 することのできるポリペプチド。

[0018]

\$ a } ~

上記のアミノ酸の欠失、置換若しくは付加は、出願前周知技術である部位特異的変異誘発法により実施することができ、また、1若しくは数個のアミノ酸とは、部位特異的変異誘発法により欠失、置換若しくは付加できる程度の数のアミノ酸を意味する。

[0019]

かかる 1 若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつJNK 3 と結合することのできるポリペプチドは、Molecular Cloning, A Laboratory Manual, Second Edition, Cold Spring Harbor Laborat ory Press (1989) (以下、モレキュラー クローニング 第 2 版と略す)、Current Protocols in Molecular Biology, Supplement 1~38, John Wiley & Sons (1987–1997) (以下、カレント プロトコル イン モレキュラ バイオロジーと略す)、Nucleic Acids Research, 10, 6487 (1982)、Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 79, 6409(1982)、Gene, 34, 315 (1985)、Nucleic Acids Research, 13, 4431 (1985)、Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 82, 488 (1985)、Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 81,5662 (1984)、Science, 224, 1431 (1984)、PCT W085/00817(1985)、Nature, 316, 601 (1985)等に記載の方法に準じて調製することができる。

[0020]

- (3) 上記 (1) または (2) 記載のポリペプチドをコードするDNA。
- (4) 配列番号2~7記載の塩基配列から選ばれる塩基配列からなるDNA。
- (5) 配列番号 6 または 7 記載の塩基配列からなる DNA とストリンジェント な条件下でハイブリダイズし、かつ JNK 3 と結合することのできるポリペプチ

ドをコードするDNA。

[0021]

上記の「ストリンジェントな条件下でハイブリダイズし、かつJNK3と結合することのできるポリペプチドをコードするDNA」とは、上記(3)または(4)記載のDNAをプローブとして、コロニー・ハイブリダイゼーション法、プラーク・ハイブリダイゼーション法あるいはサザンブロットハイブリダイゼーション法等を用いることにより得られるDNAを意味し、具体的には、コロニーあるいはプラーク由来のDNAを固定化したフィルターを用いて、0.7~1.0 MのNaC1存在下、65℃でハイブリダイゼーションを行った後、0.1~2倍濃度のSSC(saline-sodium citrate)溶液(1倍濃度のSSC溶液の組成は、150mM塩化ナトリウム、15mMクエン酸ナトリウムよりなる)を用い、65℃条件下でフィルターを洗浄することにより同定できるDNAをあげることができる。

[0022]

ハイブリダイゼーションは、モレキュラー クローニング 第2版、カレントプロトコル イン モレキュラ バイオロジー、DNA Cloning 1: Core Techniques, A Practical Approach, Second Edition, Oxford University Press (1995) 等の実験書に記載されている方法に準じて行うことができる。

[0023]

ハイブリダイズ可能なDNAとして具体的には、配列番号 $1\sim7$ で表される塩 基配列と少なくとも 80%以上の相同性を有するDNA、好ましくは 95%以上 の相同性を有するDNAをあげることができる。

(6) 上記(3)~(5)のいずれか1つに記載のDNAをベクターに組み込んで得られる組換え体DNA。

[0024]

(7) 組換え体DNAが、プラスミドpcDNA3-S-JSAP1b、pcDNA3-S-JSAP1c、pcDNA3-S-JSAP4およびpGAD10-JSAP5から選ばれる組換え体DNAである、上記(6)の組換え体DNA。

- (8) 上記(6)または(7)の組換え体DNAを保有する形質転換体。 【0025】
- (9) 形質転換体が、微生物、動物細胞、植物細胞および昆虫細胞から選ばれる形質転換体である、上記(8)の形質転換体。
- (10) 微生物が、<u>Escherichia</u>属に属する微生物である、上記(9)の形質 転換体。

[0026]

(11) <u>Escherichia</u>属に属する微生物が、<u>Escherichia coli</u> JSAP1b/pcDNA3 (FERM BP-6567)、<u>Escherichia coli</u> JSAP1c/pcDNA3 (FERM BP-6568)、<u>Escherichia coli</u> JSAP4/pcDNA3 (FERM BP-6569) および<u>Escherichia coli</u> JSAP4/pcDNA3 (FERM BP-6569) および<u>Escherichia coli</u> JSAP5/pGAD10 (FERM BP-6570) から選ばれる微生物である、上記(10)の形質転換体。

[0027]

(12) 上記(8)~(11)のいずれかに記載の形質転換体を培地に培養し、培養物中に上記(1)または(2)記載のポリペプチドを生成蓄積させ、該培養物から該ポリペプチドを採取することを特徴とする、上記(1)または(2)のポリペプチドの製造方法。

[0028]

(13) 上記(3)~(5)および配列番号5記載の塩基配列からなるDNA のいずれか1つに記載のDNAの有する塩基配列中の連続した5~60塩基と同 じ配列を有するオリゴヌクレオチド、該オリゴヌクレオチドと相補的な配列を有 するオリゴヌクレオチド、およびこれらオリゴヌクレオチドの誘導体オリゴヌク レオチドから選ばれるオリゴヌクレオチド。

[0029]

(14) 誘導体オリゴヌクレオチドが、オリゴヌクレオチド中のリン酸ジエステル結合がホスフォロチオエート結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド中のリン酸ジエステル結合がN3'-P5'ホスフォアミデート結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド中のリボースとリン酸ジエステル結合がペプチド核酸結合に変換された誘導体オリゴヌク

レオチド、オリゴヌクレオチド中のウラシルがC-5プロピニルウラシルで置換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド 中のシトシンがC-5プロピニルシトシンで置換された誘導体オリゴヌクレオチド中のシトシンがC-5プロピニルシトシンで置換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド中のシトシンがフェノキサジン修飾シトシン(phenoxaz ine-modified cytosine)で置換された誘導体オリゴヌクレオチド、DNA中のリボースが2'-O-プロピルリボースで置換された誘導体オリゴヌクレオチドおよびオリゴヌクレオチド中のリボースが2'-メトキシリボースで置換された誘導体オリゴヌクレオチドおよびオリゴヌクレオチドから選ばれる誘導体オリゴヌクレオチドである、上記(13)のオリゴヌクレオチド。

[0030]

- (15) 上記(13)または(14)のオリゴヌクレオチドを用い、上記(1)または(2)のポリペプチドをコードするmRNAを検出する方法。
- (16) 上記(13)または(14)のオリゴヌクレオチドを用い、上記(1)または(2)のポリペプチドの発現を抑制する方法。

[0031]

- (17) 上記(1)または(2)のポリペプチドを認識する抗体。
- (18) 上記(17)の抗体を用いることを特徴とする、上記(1)または(2)のポリペプチドの免疫学的検出法。
- (19) 上記(17)の抗体を用いることを特徴とする、上記(1)または(2)のポリペプチドの免疫組織染色法。

[0032]

- (20) 上記(17)の抗体を含有する、免疫組織染色剤。
- (21) 配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつJNK3と結合することのできるポリペプチド、JNK3および被験試料とを接触させることを特徴とする、該ポリペプチドとJNK3との結合を阻害する活性を有する化合物のスクリーニング方法。

[0033]

कें के में क

(22) 配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつJNK3と結合することのできるポリペプチド、活性化されたJNK3および被験試料とを接触させることを特徴とする、活性化されたJNK3による、該ポリペプチドのリン酸化を阻害する活性を有する化合物のスクリーニング方法。

[0034]

- (23) 上記(21)または(22)の方法により得られる化合物。
- (24) 配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつJNK3と結合することのできるポリペプチドを発現する細胞と被験試料とを接触させることを特徴とする、該ポリペプチドをコードする遺伝子の発現を変動させる化合物のスクリーニング方法。

[0035]

- (25) 遺伝子の発現を変動を上記(15)の方法を用い検出することを特徴とする、上記(24)のスクリーニング方法。
- (26) ポリペプチドを上記(18)の方法を用い、検出することを特徴とする、上記(24)のスクリーニング方法。

[0036]

- (27) 上記(24)~(26)のいずれか1つに記載の方法により得られる化 合物。
- (28) 配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつJNK3と結合することのできるポリペプチドとJNK3との結合阻害剤。

[0037]

(29) 活性化されたJNK3による、配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列からなるポリペプチドまたは配列番号8~14記載のアミノ酸配列から選ばれるアミノ酸配列において1若しくは数個のアミノ酸が欠失、置換若しくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつJNK3と結合することのできるポリペプチドのリン酸化阻害剤。

[0038]

(30) 上記(1)または(2)のポリペプチドを含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の予防薬。

[0039]

(31) 上記(1)または(2)のポリペプチドを含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の治療薬。

[0040]

(32) 上記(13)または(14)のオリゴヌクレオチドを含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の予防薬。

[0041]

(33) 上記(13)または(14)のオリゴヌクレオチドを含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の治療薬。

[0042]

(34) 上記(17)の抗体を含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病 、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋 萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、 各種免疫、炎症性疾患の予防薬。

[0043]

8 6 4

(35) 上記(17)の抗体を含有する、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の治療薬。

[0044]

- (36) 上記(1)または(2)のポリペプチドをコードする遺伝子の転写を 司るプロモーターDNA。
- (37) 上記(34)のプロモーターDNAおよび該プロモーターDNAの下流に連結させたレポーター遺伝子を含有するプラスミドを保有する形質転換体と被験試料とを接触させ、該レポーター遺伝子の翻訳産物含量を測定することを特徴とする、該プロモーターによる転写の効率を変動させる化合物のスクリーニング法。

[0045]

- (38) レポーター遺伝子が、クロラムフェニコール・アセチルトランスフェラーゼ遺伝子、βーガラクトシダーゼ遺伝子、ルシフェラーゼ遺伝子およびグリーン・フルオレッセント・プロテイン遺伝子から選ばれる遺伝子である、上記(37)のスクリーニング方法。
- (39) 上記(37)または(38)の方法により得られる化合物。

[0046]

【発明の実施の形態】

以下、本発明を詳細に説明する。

- [1] 本発明のDNAの取得およびオリゴヌクレオチドの調製
- (1) c D N A ライブラリーの作製

cDNAライブラリーを作製するために、適切な細胞または組織より全RNA あるいはmRNAを調製する。

[0047]

全RNAを調製する方法として、チオシアン酸グアニジンートリフルオロ酢酸セシウム法 [Methods in Enzymology, $\underline{154}$, 3 (1987)]、酸性グアニジンチオシアネート・フェノール・クロロホルム (AGPC) 法 [Analytical Biochemistry, $\underline{1}$ 62, 156 (1987)、実験医学 $\underline{9}$, 1937 (1991)] 等を用いることができる。

[0048]

全RNAからポリ(A) [†]RNAとしてmRNAを調製する方法として、オリゴ(dT) 固定化セルロースカラム法(モレキュラー クローニング 第2版)やオリゴdTラテックスを用いる方法等を用いることができる。

ファースト・トラック・mRNA単離キット [Fast Track mRNA Isolation Kit; インビトロジェン (Invitrogen) 社製]、クイック・プレップ・mRNA精製キット [Quick Prep mRNA Purification Kit; ファルマシア (Pharmacia) 社製] 等のキットを用いて組織や細胞から直接mRNAを調製することもできる。

[0049]

適切な細胞または組織として、動物の脳細胞または脳組織をあげることができる。

得られた全RNAあるいはmRNAを用い、常法によりcDNAライブラリーを作製する。

[0050]

c DNAライブラリー作製法として、モレキュラー クローニング 第2版やカレント プロトコールズ イン モレキュラー バイオロジー、DNA Cloning 1: Core Techniques, A Practical Approach, Second Edition, Oxford University Press (1995)等に記載された方法、あるいは市販のキット、例えばスーパースクリプト・プラスミド・システム・フォー・c DNA・シンセシス・アンド・プラスミド・クローニング [SuperScript Plasmid System for cDNA Synthesis and Plasmid Cloning; ギブコBRL (Gibco BRL) 社製] やザップーcDNA・シンセシス・キット [ZAP-cDNA Synthesis Kit、ストラタジーン社製] を用いる方法等をあげることができる。

[0051]

cDNAライブラリーを作成するためのクローニングベクターとしては、大腸

菌K12株中で自立複製できるものであれば、ファージベクター、プラスミドベクター等いずれも使用できる。

具体的には、ZAP Express [ストラタジーン社製、Strategies, 5, 58 (1992)]、pBluescript II SK(+) [Nucleic Acids Research, 17, 9494 (1989)]、Lambda ZAP II (ストラタジーン社製)、 λgt10、 λgt11 [DNA Cloning, A Practical Approach, 1, 49 (1985)]、 λTriplEx (クローンテック社製)、 λExCel (ファルマシア社製)、 pT7T318U (ファルマシア社製)、 pcD2 [Mol. Cell. Bi ol., 3, 280 (1983)]、 pUC18 [Gene, 33, 103 (1985)]、 pAMo [J. Biol. Chem., 268, 22782-22787 (1993)、別名pAMoPRC3Sc (特開平05-336963)]、 pGAD10 (クローンテック社製) 等をあげることができる。

[0052]

宿主徴生物としては、大腸菌Escherichia coliに属する微生物であればいずれも用いることができる。具体的には、Escherichia coli XL1-Blue MRF' [ストラタジーン社製、Strategies,5,81 (1992)]、Escherichia coli C600 [Genetics,39,440 (1954)]、Escherichia coli Y1088 [Science,222,778 (1983)]、Escherichia coli Y1090 [Science,222,778 (1983)]、Escherichia coli Y1090 [Science,222,778 (1983)]、Escherichia coli NM5 22 [J. Mol. Biol.,166,1 (1983)]、Escherichia coli K802 [J. Mol. Biol.,16,118 (1966)]、Escherichia coli JM105 [Gene,38,275 (1985)]、Escherichia coli SOLRTM Strain (ストラタジーン社製)、Escherichia coli LE392 (モレキュラー クローニング 第2版)等を用いることができる。

[0053]

上記方法により作製したcDNAライブラリーに加え、市販のcDNAライブ ラリーも利用することができる。

市販の c D N A ライブラリーとして、クローンテック社、ライフテックオリエンタル社、ヘルス サイエンス リサーチ リソース バンク (Health Science Research Resources Bank, Japan) 等のヒト、ウシ、マウス、ラット、ウサギ 等由来の各臓器 c D N A ライブラリーをあげることができる。

[0054]

(2) 本発明のDNAの取得

上記(1)で作製した c D N A ライブラリーより、本発明の D N A を有する c D N A クローンを、以下の酵母を用いたツー ハイブリッド システム (two-hybr id system) により取得することができる。

[0055]

JNK3をコードする全長 c DNA、例えば、マウス JNK3 [Nature Medic ine, 3, 89 (1997)] を、GAL4 DNA結合ドメインをコードする配列を含む クローニングベクター、例えば、PAS2-1 (クローンテック社製)の該配列下 に組み込み、酵母 CG-1945株 (クローンテック社製) に導入する。

[0056]

上記(1)の方法で、GAL4転写活性化ドメインをコードする配列を含むクローニングベクター、例えば、pGAD10(クローンテック社製)の該配列下に、脳由来のcDNAを挿入し、cDNAライブラリーを作製する。

該 c D N A ライブラリーを、上記 J N K 3 を含有する C G - 1 9 4 5 株に導入し、形質転換株を取得する。

[0057]

CG-1945株は、GAL4応答配列の制御下にあるHIS3および1ac Z遺伝子を持つレポーター酵母株であり、JNK3および脳cDNAのハイブリッドコンストラクトから発現される 2つのタンパク質が結合する時にのみHIS3および1ac Z遺伝子が発現する。従って、得られた形質転換株より、ヒスチジン要求性が解除され(ヒスチジンを含有しない培地で生育してくる)かつ β ーガラクトシダーゼ活性を有する株を選択することにより、JNK3と結合することのできるポリペプチド($JSAP: c-Jun\ N-terminal\ kinase\ /\ stress-activated\ protein\ kinase-associated\ protein\ をコードする本発明の<math>DNA$ を有する c DNAクローンを選択することができる。

[0058]

ヒスチジン要求性が解除されかつβーガラクトシダーゼ活性を有する形質転換株を一度の行程で取得してもよいが、ヒスチジン要求性が解除された形質転換株 あるいは形質転換株βーガラクトシダーゼ活性を有する形質転換株(一次ポジティブクローン)をまず選択し、次にヒスチジン要求性が解除されかつβーガラク

トシダーゼ活性を有する形質転換株 (二次ポジテイブクローン) を選択し、目的とする形質転換株を取得してもよい。

[0059]

上記のようにして取得された目的とする形質転換株より、常法に準じてpGA D由来のプラスミドを回収し、目的とする脳由来のcDNAフラグメントを取得 する。

得られた c D N A フラグメントをプローブとして用い、該プローブをアイソトープあるいは蛍光標識し、コロニー・ハイブリダイゼーション法あるいはプラーク・ハイブリダイゼーション法 [モレキュラー クローニング 第2版] 等により、目的とする全長 c D N A を取得することができる。

[0060]

上記の方法により取得されたDNAの塩基配列は、該DNA断片をそのままあるいは適当な制限酵素等で切断後常法によりベクターに組み込み、通常用いられる塩基配列解析方法、例えばサンガー(Sanger)らのジデオキシ法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 74, 5463 (1977)] あるいはパーキン・エルマー社 (Perkin Elmer: 373A・DNAシークエンサー)、ファルマシア社、ライコア (LI-COR) 社等の塩基配列分析装置を用いて分析することにより決定することができる。

[0061]

上記方法により取得されるDNAとして、例えば、配列番号1~7いずれかに 記載の塩基配列からなるDNAをあげることができる。

配列番号2に記載の塩基配列からなるDNAを含有するプラスミドpcDNA3~S-JSAP1bを保有する大腸菌Escherichia coli JSAP1b/pcDNA3、配列番号3に記載の塩基配列からなるDNAを含有するプラスミドpcDNA3~S-JSAP1cを保有する大腸菌Escherichia coli JSAP1c/pcDNA3、配列番号6に記載の塩基配列からなるDNAを含有するプラスミドpcDNA3~S-JSAP4を保有する大腸菌Escherichia coli JSAP4/pcDNA3および配列番号7に記載の塩基配列からなるDNAを含有するプラスミドpGAD10~JSAP5を保有する大腸菌Escherichia coli JSAP5/pGAD10は、それぞれFERM BP~6567、FERM BP~6568、FERM BP~6569、FERM

BP-6570として、平成10年11月6日付けで工業技術院生命工学工業技術研究所、日本国茨城県つくば市東1丁目1番3号(郵便番号305-8566)に寄託されている。

[0062]

また、上記方法で取得したDNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズするDNAを選択することにより、他の組織あるいは、他の動物由来、例えばヒト由来の目的とするDNAを取得することができる。

上記方法により得られた塩基配列情報に基づき、DNA合成機で化学合成することにより目的とするDNAを調製することもできる。DNA合成機としては、チオホスファイト法を利用した島津製作所社製のDNA合成機、フォスフォアミダイト法を利用したパーキン・エルマー社製のDNA合成機model392等をあげることができる。

[0063]

得られた塩基配列の新規性に関しては、BLAST等の相同性検索プログラムを用いて、GenBank、EMBLおよびDDBJ等の塩基配列データベースを検索することにより確認することができる。

新規な塩基配列については、アミノ酸配列に変換したのちFASTA、フレームサーチ (FrameSearch) 等の相同性検索プログラムを用いて、GenPept、PIR、Swiss-Prot等のアミノ酸配列データベースを検索することにより、相同性をもつ既存の遺伝子を検索することができる。

[0064]

(3) 本発明のオリゴヌクレオチドの調製

上述の方法で取得した本発明のDNAおよびDNA断片を用いて、常法あるいは上記のDNA合成機により、本発明のDNAの一部の配列を有するアンチセンス・オリゴヌクレオチド、センス・オリゴヌクレオチド等のオリゴヌクレオチドを調製することができる。

[0065]

該オリゴヌクレオチドとしては、上記DNAの有する塩基配列中の連続した5~60塩基と同じ配列を有するDNAまたは該DNAと相補的な配列を有するD

NAをあげることができ、具体的には、配列番号 $1\sim7$ で表される塩基配列中の連続した $5\sim6$ 0 塩基と同じ配列を有する DNA または該 DNA と相補的な配列を有する DNA をあげることができる。

[0066]

該オリゴヌクレオチドをセンスプライマーおよびアンチセンスプライマーとして用いる場合には、両者の融解温度(Tm)および塩基数が極端に変わることのない上記のオリゴヌクレオチドが好ましい。

更に、これらオリゴヌクレオチドの誘導体も本発明のオリゴヌクレオチドとして利用することができる。

[0067]

該誘導体オリゴヌクレオチドとしては、オリゴヌクレオチド中のリン酸ジエステル結合がホスフォロチオエート結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド中のリン酸ジエステル結合がN3'-P5'ホスフォアミデート結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド中のリボースとリン酸ジエステル結合がペプチド核酸結合に変換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド・オリゴヌクレオチド・オリゴヌクレオチド・オリゴヌクレオチド・オリゴヌクレオチド・オリゴヌクレオチド・オリゴヌクレオチド・オリゴヌクレオチド・カンがフェノキサジン修飾シトシン(phenoxaz ine-modified cytosine)で置換された誘導体オリゴヌクレオチド、オリゴヌクレオチド、カリボースが2'-O-プロピルリボースで置換された誘導体オリゴヌクレオチド・あるいはオリゴヌクレオチド中のリボースが2'-メトキシエトキシリボースで置換された誘導体オリゴヌクレオチド・あるいはオリゴヌクレオチド等をあげることができる〔細胞工学、16、1463(1997)〕。

[0068]

- [2] 本発明のポリペプチドの調製
 - (1) 形質転換体の作製

上記 [1] に記載の方法により取得したJSAPをコードする本発明のDNA

を宿主細胞中で発現させ、本発明のポリペプチドを製造するために、モレキュラー クローニング 第2版、カレント プロトコル イン モレキュラ バイオロジー 等に記載された方法を用いることができる。

[0069]

即ち、本発明のDNAを適当な発現ベクターのプロモーター下流に挿入した組換えベクターを造成し、該ベクターを宿主細胞に導入することにより、本発明のポリペプチドを発現する形質転換体を取得し、該形質転換体を培養することにより、本発明のポリペプチドを製造することができる。

[0070]

宿主細胞としては、細菌、酵母、動物細胞、昆虫細胞、植物細胞等、目的とする遺伝子を発現できるものであればいずれも用いることができる。

発現ベクターとしては、上記宿主細胞において自立複製可能ないしは染色体中への組込が可能で、本発明のDNAを転写できる位置にプロモーターを含有しているものが用いられる。

[0071]

細菌等の原核生物を宿主細胞として用いる場合、本発明のポリペプチド遺伝子 発現ベクターは原核生物中で自立複製可能であると同時に、プロモーター、リボ ソーム結合配列、本発明のDNA、転写終結配列、より構成された組換えベクタ ーであることが好ましい。プロモーターを制御する遺伝子が含まれていてもよい

[0072]

発現ベクターとしては、例えば、pBTrp2、pBTac1、pBTac2(いずれもベーリンガーマンハイム社より市販)、pKK233-2(ファルマシア社製)、pSE280(インビトロジェン社製)、pGEMEX-1 [プロメガ(Promega)社]、pQE-8(キアゲン(QIAGE N)社製)、pKYP10(特開昭58-110600)、pKYP200 [Agric. Biol. Chem., 48, 66 9 (1984)]、pLSA1 [Agric. Biol. Chem., 53, 277 (1989)]、pGEL1 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 82, 4306 (1985)]、pBluescript II SK(-)(ストラタジーン社製)、pTrs32(FERM BP-5408)、pGHA2(FERM BP-400)、pGKA2(FERM B-6798)、pTerm2(特開平3-22979、US4686191、US4939094、US5160735)、pGEX(

ファルマシア社製)、pET-3 (ノバジェン社製)、pSupex、pUB110、pTP5、pC194、pTrxFus (Invitrogen社製)、pMAL-c2 (New England Biolabs社製)等をあげることができる。

[0073]

プロモーターとしては、大腸菌や枯草菌等の宿主細胞中で発現できるものであればいかなるものでもよい。例えば、trpプロモーター(Ptrp)、lacプロモーター(Plac)、 P_L プロモーター、 P_R プロモーター、T7プロモーター等の、大腸菌やファージ等に由来するプロモーター、SPO1プロモーター、SPO2プロモーター、 P_R のように力のことができる。また Ptrp を P_R のように人為的に設計改変されたプロモーター等も用いることができる。

[0074]

リボソーム結合配列としては、シャイン-ダルガノ (Shine-Dalgarno) 配列と 開始コドンとの間を適当な距離(例えば $6 \sim 18$ 塩基)に調節したプラスミドを 用いることが好ましい。

本発明のDNAの発現には転写終結配列は必ずしも必要ではないが、構造遺伝 子の直下に転写終結配列を配置することが好ましい。

[0075]

宿主細胞としては、エシェリヒア属、セラチア属、バチルス属、ブレビバクテリウム属、コリネバクテリウム属、ミクロバクテリウム属、シュードモナス属等に属する微生物、例えば、Escherichia coli XL1-Blue、Escherichia coli XL2-Blue、Escherichia coli DH1、Escherichia coli MC1000、Escherichia coli KY 3276、Escherichia coli W1485、Escherichia coli JM109、Escherichia coli H B101、Escherichia coli No.49、Escherichia coli W3110、Escherichia coli N Y49、Serratia ficaria、Serratia fonticola、Serratia liquefaciens、Serratia marcescens、Bacillus subtilis、Bacillus amyloliquefaciens、Brevibacte rium ammoniagenes、Brevibacterium immariophilum ATCC14068、Brevibacterium saccharolyticum ATCC14066、Corynebacterium glutamicum ATCC13032、Coryn

ebacterium glutamicum ATCC14067、Corynebacterium glutamicum ATCC13869、Corynebacterium acetoacidophilum ATCC13870、Microbacterium ammoniaphilum ATCC15354、Pseudomonas sp. D-0110等をあげることができる。

[0076]

組換えベクターの導入方法としては、上記宿主細胞へDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、カルシウムイオンを用いる方法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 69, 2110 (1972)]、プロトプラスト法 (特開昭63-248394)、エレクトロポレーション法 [Gene, 17, 107 (1982)、Molecular & General Genetics, 168, 111 (1979)] 等をあげることができる。

[0077]

酵母菌株を宿主細胞として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、YE p13 (ATCC37115)、YEp24 (ATCC37051)、YCp50 (ATCC37419)、pHS19、pHS15等を用いることができる。

プロモーターとしては、酵母菌株中で発現できるものであればいずれのものを用いてもよく、例えば、PHO5プロモーター、PGKプロモーター、GAPプロモーター、ADHプロモーター、gal 1プロモーター、gal 10プロモーター、ヒートショックポリペプチドプロモーター、MF α 1 プロモーター、CUP 1プロモーター等のプロモーターをあげることができる。

[0078]

宿主細胞としては、サッカロマイセス属、シゾサッカロマイセス属、クルイベロミセス属、トリコスポロン属、シワニオミセス属等に属する酵母菌株をあげることができ、具体的には、Saccharomyces cerevisiae、Schizosaccharomyces pombe、Kluyveromyces lactis、Trichosporon pullulans、Schwanniomyces alluvius、Pichia pastoris等をあげることができる。

組換えベクターの導入方法としては、酵母にDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、エレクトロポレーション法 [Methods in Enzymology, 194, 182 (1990)]、スフェロプラスト法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 81, 4889 (1984)]、酢酸リチウム法 [Journal of Bacteriology, 153, 163 (1983)] 等をあげることができる。

[0079]

動物細胞を宿主として用いる場合には、発現ベクターとして、例えば、pcDNAI/Amp(インビトロジェン社製)、pcDNAI、pCDM8 [Nature, 329, 840 (1987)]、pAGE107 [特開平3-22979、Cytotechnology, 3, 133 (1990)]、pREP4 (インビトロジェン社製)、pAGE103 [Journal of Biochemistry, 101, 1307 (1987)]、pAMo、pAMoA、pAS3-3 (特開平2-227075) 等が用いられる。

[0080]

プロモーターとしては、動物細胞中で発現できるものであればいずれも用いることができ、例えば、サイトメガロウイルス (CMV) のIE (immediate early) 遺伝子のプロモーター、SV40の初期プロモーターあるいはメタロチオネインのプロモーター、レトロウイルスのプロモーター、ヒートショックプロモーター、SRαプロモーター等をあげることができる。また、ヒトCMVのIE遺伝子のエンハンサーをプロモーターと共に用いてもよい。

[0081]

動物細胞としては、マウス・ミエローマ細胞、ラット・ミエローマ細胞、マウス・ハイブリドーマ細胞、ヒトの細胞であるナマルバ (Namalwa) 細胞またはNamalwa KJM-1細胞、ヒト胎児腎臓細胞、ヒト白血病細胞、アフリカミドリザル腎臓細胞、チャイニーズ・ハムスターの細胞であるCHO細胞、HBT5637 (特開昭63-299) 等をあげることができる。

[0082]

マウス・ミエローマ細胞としては、SP2/0、NSO等、ラット・ミエローマ細胞としてはYB2/0等、ヒト胎児腎臓細胞としてはHEK293(ATCC: CRL-1573)、293等、ヒト白血病細胞としては、BALL-1等、アフリカミドリザル腎臓細胞としてはCOS-1、COS-7等をあげることができる。

[0083]

組換えベクターの導入方法としては、動物細胞にDNAを導入する方法であればいずれも用いることができ、例えば、エレクトロポレーション法 [Cytotechno logy, 3, 133 (1990)]、リン酸カルシウム法 (特開平2-227075)、リポフェクション法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 84, 7413 (1987)]、Virology, 52, 4



56 (1973)に記載の方法等をあげることができる。

[0084]

昆虫細胞を宿主として用いる場合には、例えばバキュロウイルス・イクスプレッション・ベクターズ ア・ラボラトリー・マニュアル [Baculovirus Expression Vectors, A Laboratory Manual, W. H. Freeman and Company, New York (1992)]、モレキュラー・バイオロジー ア・ラボラトリー・マニュアル (Molecular Biology, A Laboratory Manual)、カレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー、Bio/Technology, 6, 47 (1988)等に記載された方法によって、ポリペプチドを発現することができる。

[0085]

即ち、組換え遺伝子導入ベクターおよびバキュロウイルスを昆虫細胞に共導入して昆虫細胞培養上清中に組換えウイルスを得た後、さらに組換えウイルスを昆虫細胞に感染させ、ポリペプチドを発現させることができる。

該方法において用いられる遺伝子導入ベクターとしては、例えば、pVL1392、p VL1393、pBlueBacIII (ともにインビトロジェン社製) 等をあげることができる

[0086]

バキュロウイルスとしては、例えば、夜盗蛾科昆虫に感染するウイルスである アウトグラファ・カリフォルニカ・ヌクレアー・ポリヘドロシス・ウイルス(Aut ographa californica nuclear polyhedrosis virus) 等を用いることができる。

[0087]

昆虫細胞としては、<u>Spodoptera frugiperda</u>の卵巣細胞、<u>Trichoplusia ni</u>の卵巣細胞、カイコ卵巣由来の培養細胞等を用いることができる。

Spodoptera frugiperdaの卵巣細胞としてはSf9、Sf21 (バキュロウイルス・イクスプレッション・ベクターズ ア・ラボラトリー・マニュアル) 等、Trichoplu sia niの卵巣細胞としてはHigh 5、BTI-TN-5B1-4 (インビトロジェン社製) 等、カイコ卵巣由来の培養細胞としてはBombyx mori N4等をあげることができる。

[0088]

組換えウイルスを調製するための、昆虫細胞への上記組換え遺伝子導入ベクタ



ーと上記バキュロウイルスの共導入方法としては、例えば、リン酸カルシウム法 (特開平2-227075)、リポフェクション法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>84</u>, 7413 (1987)] 等をあげることができる。

[0089]

遺伝子の発現方法としては、直接発現以外に、モレキュラー クローニング 第 2版に記載されている方法等に準じて、分泌生産、融合タンパク質発現等を行う ことができる。

酵母、動物細胞または昆虫細胞により発現させた場合には、糖あるいは糖鎖が 付加されたポリペプチドを得ることができる。

[0090]

以上のようにして得られる形質転換体を培地に培養し、培養物中に本発明のポリペプチドを生成蓄積させ、該培養物から採取することにより、本発明のポリペプチドを製造することができる。

また、患者の生体内から採取した細胞に、適切な本発明のポリペプチドを発現 させるための発現ベクターを導入した後、細胞を生体内に戻すことにより、本発 明のポリペプチドを患者の生体内で発現させることもできる。

[0091]

(2) 形質転換体の培養

本発明の形質転換体を培地に培養する方法は、宿主の培養に用いられる通常の方法に従って行うことができる。

大腸菌等の原核生物あるいは酵母等の真核生物を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、該生物が資化し得る炭素源、窒素源、無機塩類等を含有し、形質転換体の培養を効率的に行える培地であれば天然培地、合成培地のいずれを用いてもよい。

[0092]

炭素源としては、該生物が資化し得るものであればよく、グルコース、フラクトース、スクロース、これらを含有する糖蜜、デンプンあるいはデンプン加水分解物等の炭水化物、酢酸、プロピオン酸等の有機酸、エタノール、プロパノール等のアルコール類等を用いることができる。



[0093]

窒素源としては、アンモニア、塩化アンモニウム、硫酸アンモニウム、酢酸アンモニウム、リン酸アンモニウム等の無機酸もしくは有機酸のアンモニウム塩、その他の含窒素化合物、並びに、ペプトン、肉エキス、酵母エキス、コーンスチープリカー、カゼイン加水分解物、大豆粕および大豆粕加水分解物、各種発酵菌体、およびその消化物等を用いることができる。

[0094]

無機塩としては、リン酸第一カリウム、リン酸第二カリウム、リン酸マグネシウム、硫酸マグネシウム、塩化ナトリウム、硫酸第一鉄、硫酸マンガン、硫酸銅、炭酸カルシウム等を用いることができる。

培養は、通常振盪培養または深部通気攪拌培養等の好気的条件下で行う。培養温度は15~40℃がよく、培養時間は、通常16~96時間である。培養中pHは3.0~9.0に保持する。pHの調整は、無機または有機の酸、アルカリ溶液、尿素、炭酸カルシウム、アンモニア等を用いて行う。

[0095]

また、培養中必要に応じて、アンピシリンやテトラサイクリン等の抗生物質を 培地に添加してもよい。

プロモーターとして誘導性のプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときには、必要に応じてインデューサーを培地に添加してもよい。例えば、lacプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはイソプロピルーβーDーチオガラクトピラノシド等を、trpプロモーターを用いた発現ベクターで形質転換した微生物を培養するときにはインドールアクリル酸等を培地に添加してもよい。

[0096]

動物細胞を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているRPMI1640培地 [The Journal of the American Medical Association, 199, 519 (1967)]、EagleのMEM培地 [Science, 122, 501 (1952)]、DMEM培地 [Virology, 8, 396 (1959)]、199培地 [Proceeding of the Society for the Biological Medicine, 73, 1 (1950)] またはこれら培地に牛胎児血清等を添

加した培地等を用いることができる。

[0097]

培養は、通常 p H 6 ~ 8、30~40℃、5% C O₂存在下等の条件下で1~7日間行う。

また、培養中必要に応じて、カナマイシン、ペニシリン、ストレプトマイシン 等の抗生物質を培地に添加してもよい。

[0098]

昆虫細胞を宿主として得られた形質転換体を培養する培地としては、一般に使用されているTNM-FH培地 [ファーミンジェン (Pharmingen) 社製]、Sf-900 II SFM培地 (ライフ・テクノロジーズ社製)、ExCell400、ExCell405 [いずれもJRH バイオサイエンシーズ (JRH Biosciences) 社製]、Grace's Insect Medium [Na ture 195, 788 (1962)] 等を用いることができる。

[0099]

培養は、通常 p H 6 ~ 7、 2 5 ~ 3 0 ℃等の条件下で 1 ~ 5 日間行う。

また、培養中必要に応じて、ゲンタマイシン等の抗生物質を培地に添加しても よい。

(3) 発現させたポリペプチドの単離精製

上記形質転換体の培養液から、上記方法により発現させたポリペプチドを単離 精製するためには、通常の酵素の単離、精製法を用いればよい。

[0100]

例えば、本発明のポリペプチドが、細胞内に溶解状態で発現した場合には、培養終了後、細胞を遠心分離により回収し水系緩衝液にけん濁後、超音波破砕機、フレンチプレス、マントンガウリンホモゲナイザー、ダイノミル等により細胞を破砕し、無細胞抽出液を得る。

[0101]

該無細胞抽出液を遠心分離することにより得られた上清から、通常の酵素の単離精製法、即ち、溶媒抽出法、硫安等による塩析法、脱塩法、有機溶媒による沈殿法、ジエチルアミノエチル(DEAE) -セファロース、DIAION HPA-75 (三菱化学社製)等レジンを用いた陰イオン交換クロマトグラフィー法、S-Sepharose FF

(ファルマシア社製)等のレジンを用いた陽イオン交換クロマトグラフィー法、 ブチルセファロース、フェニルセファロース等のレジンを用いた疎水性クロマト グラフィー法、分子篩を用いたゲルろ過法、アフィニティークロマトグラフィー 法、クロマトフォーカシング法、等電点電気泳動等の電気泳動法等の手法を単独 あるいは組み合わせて用い、精製標品を得ることができる。

[0102]

また、該ポリペプチドが細胞内に不溶体を形成して発現した場合は、同様に細胞を回収後破砕し、遠心分離を行うことにより得られた沈殿画分より、通常の方法により該ポリペプチドを回収後、該ポリペプチドの不溶体をタンパク質変性剤で可溶化する。

[0103]

該可溶化液を、タンパク質変性剤を含まないあるいはタンパク質変性剤の濃度がタンパク質が変性しない程度に希薄な溶液に希釈、あるいは透析し、該ポリペプチドを正常な立体構造に構成させた後、上記と同様の単離精製法により精製標品を得ることができる。

[0104]

本発明のポリペプチドあるいはその糖修飾体等の誘導体が細胞外に分泌された 場合には、培養上清に該ポリペプチドあるいはその糖鎖付加体等の誘導体を回収 することができる。

即ち、該培養物を上記と同様の遠心分離等の手法により処理することにより可 溶性画分を取得し、該可溶性画分から、上記と同様の単離精製法を用いることに より、精製標品を得ることができる。

[0105]

また、本発明のポリペプチドを他のタンパク質との融合タンパク質として生産し、融合したタンパク質に親和性をもつ物質を用いたアフィニティークロマトグラフィーを利用して精製することもできる。例えば、ロウらの方法 [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 86, 8227 (1989)、Genes Develop., 4, 1288 (1990)]、特開平05-336963、特開平06-823021に記載の方法に準じて、本発明のポリペプチドをプロテインAとの融合タンパク質として生産し、イムノグロブリンGを用いる

アフィニティークロマトグラフィーにより精製することができる。

[0106]

また、本発明のポリペプチドをF1agペプチドとの融合タンパク質として生産し、抗F1ag抗体を用いるアフィニティークロマトグラフィーにより精製することができる [Proc. Natl. Acad. Sci. USA, <u>86</u>, 8227 (1989)、Genes Develop., $\underline{4}$, 1288 (1990)]。更に、該ポリペプチド自身に対する抗体を用いたアフィニティークロマトグラフィーで精製することもできる。

[0107]

更に、本発明のポリペプチドは、Fmoc法(フルオレニルメチルオキシカルボニル法)、tBoc法(tーブチルオキシカルボニル法)等の化学合成法によっても製造することができる。

また、アドバンスト・ケムテック (Advanced ChemTech) 社、パーキン・エルマー社、ファルマシア社、プロテイン・テクノロジー・インストゥルメント (Protein Technology Instrument) 社、シンセセル・ベガ (Synthecell-Vega) 社、パーセプティブ (PerSeptive) 社、島津製作所等のペプチド合成機を利用し化学合成することもできる。

[0108]

精製した本発明のポリペプチドの構造解析は、タンパク質化学で通常用いられる方法、例えば遺伝子クローニングのためのタンパク質構造解析(平野久著、東京化学同人発行、1993年)に記載の方法により実施可能である。

- [3] 本発明のポリペプチドを認識する抗体の調製
- (1) ポリクローナル抗体の調製

上記 [2] に記載の方法により取得した本発明のポリペプチドの全長または部分断片精製標品を抗原として用い、動物に投与することによりポリクローナル抗体を作製することができる。

[0109]

抗原とするペプチドは、本発明のポリペプチドのアミノ酸配列に基づいてペプチド合成機で合成することもできる。

また、上記「2]に記載の方法により取得した本発明のポリペプチドを、後述

の活性化JNK3を用いてリン酸化したポリペプチドの全長またはリン酸化部分を含む部分ポリペプチド断片の精製標品を抗原として用い、動物に投与することにより、リン酸化された本発明のポリペプチドを特異的に認識するポリクローナル抗体を作製することができる。

[0110]

リン酸化された本発明のポリペプチドとしては、例えば、配列番号8記載のアミノ酸配列の234、244および255番目のアミノ酸のいずれか1つ以上をリン酸化されたもの、配列番号9記載のアミノ酸配列の243、253および264番目のアミノ酸のいずれか1つ以上をリン酸化されたもの、配列番号10記載のアミノ酸配列の266、276および287番目のアミノ酸のいずれか1つ以上をリン酸化されたもの、配列番号11記載のアミノ酸配列の265、275および286番目のアミノ酸のいずれか1つ以上をリン酸化されたものをあげることができる。

[0111]

投与する動物として、ウサギ、ヤギ、3~20週令のラット、マウス、ハムス ター等を用いることができる。

該抗原の投与量は動物1匹当たり50~100μgが好ましい。

ペプチドを用いる場合は、ペプチドをスカシガイヘモシアニン (keyhole limp et haemocyanin) や牛チログロブリン等のキャリア蛋白に共有結合させたものを抗原とするのが望ましい。

[0112]

該抗原の投与は、1回目の投与の後1~2週間おきに3~10回行う。各投与後、3~7日目に眼底静脈叢より採血し、該血清が免疫に用いた抗原と反応することを酵素免疫測常法〔酵素免疫測常法(ELISA法): 医学書院刊 1976年、Anti bodies-A Laboratory Manual, Cold Spring Harbor Laboratory Press (1988)〕等で確認する。

[0113]

免疫に用いた抗原に対し、該血清が充分な抗体価を示した非ヒトは乳動物より 血清を取得し、該血清を分離、精製することによりポリクローナル抗体を取得す ることができる。

分離、精製する方法としては、遠心分離、40~50%飽和硫酸アンモニウムによる塩析、カプリル酸沈殿 [Antibodies, A Laboratory Manual, Cold Spring Harbor Laboratory, (1988)]、またはDEAE-セファロースカラム、陰イオン交換カラム、プロテインAまたはG-カラムあるいはゲル濾過カラム等を用いるクロマトグラフィー等を、単独または組み合わせて処理する方法があげられる。

[0114]

(2) モノクローナル抗体の調製

(2-1)抗体産生細胞の調製

上記(1)において、免疫に用いた抗原に対し、その血清が十分な抗体価を示したラットを抗体産生細胞の供給源として供する。

[0115]

該抗体価を示したラットに抗原物質を最終投与した後3~7日目に、脾臓を摘出する。

該脾臓をMEM培地(日水製薬社製)中で細断し、ピンセットでほぐし、1,200rpmで5分間遠心分離した後、上清を捨てる。

[0116]

得られた沈殿画分の脾細胞をトリスー塩化アンモニウム緩衝液(pH7.65)で1~2分間処理し赤血球を除去した後、MEM培地で3回洗浄し、得られた脾細胞を抗体産生細胞として用いる。

[0117]

(2-2)骨髄腫細胞の調製

骨髄腫細胞としては、マウスまたはラットから取得した株化細胞を使用する。例えば、8-アザグアニン耐性マウス(BALB/c由来)骨髄腫細胞株P3-X63Ag8-U1(P3-U1) [Curr. Topics Microbiol. Immunol., 81, 1 (1978)、Eur. J. Immunol., 6, 511 (1976)]、SP2/0-Ag14(SP-2) [Nature, 276, 269 (1978)]、P3-X63-Ag8653(653) [J. Immunol., 123, 1548 (1979)]、P3-X63-Ag8(X63) [Nature, 256, 495]

(1975)] 等を用いることができる。これらの細胞株は、8-アザグアニン培地

[RPMI-1640培地にグルタミン(1.5mM)、 $2-メルカプトエタノール(<math>5\times10^{-5}M$)、ジェンタマイシン($10\mu g/m1$)および牛胎児血清(FCS)(CSL社製、10%)を加えた培地(以下、正常培地という)に、さらに8-アザグアニン($15\mu g/m1$)を加えた培地〕で継代するが、細胞融合の $3\sim4$ 日前に正常培地で培養し、融合には該細胞を 2×10^{7} 個以上用いる

[0118]

(2-3)ハイブリドーマの作製

(2-1)で取得した抗体産生細胞と(2-2)で取得した骨髄腫細胞をMEM培地またはPBS(リン酸二ナトリウム 1.83g、リン酸ーカリウム 0.21g、食塩 7.65g、蒸留水 1リットル、pH7.2)でよく洗浄し、細胞数が、抗体産生細胞:骨髄腫細胞= $5\sim10:1$ になるよう混合し、1,200rpmで5分間遠心分離した後、上清を捨てる。

[0119]

得られた沈澱画分の細胞群をよくほぐし、該細胞群に、攪拌しながら、37℃で、 10^8 抗体産生細胞あたり、ポリエチレングライコールー1000 (PEGー1000) 2g、MEM 2mlおよびジメチルスルホキシド (DMSO) 0.7mlを混合した溶液を0.2~1ml添加し、更に1~2分間毎にMEM培地1~2mlを数回添加する。

[0120]

添加後、MEM培地を加えて全量が50m1になるように調製する。

該調製液を900rpmで5分間遠心分離後、上清を捨てる。

得られた沈殿画分の細胞を、ゆるやかにほぐした後、メスピペットによる吸込み、吹出しでゆるやかにHAT培地 [正常培地にヒポキサンチン($10^{-4}M$)、チミジン($1.5\times10^{-5}M$)およびアミノプテリン($4\times10^{-7}M$)を加えた培地] 100m1中に懸濁する。

[0121]

該懸濁液を96 穴培養用プレートに $100 \mu 1$ / 穴ずつ分注し、 $5% CO_2$ インキュベーター中、37 \mathbb{C} で $7\sim 14$ 日間培養する。

培養後、培養上清の一部をとりアンチボディイズ [Antibodies-A Laboratory Manual, Cold Spring Harbor Laboratory Press, Chapter14 (1988)] 等に述べられている酵素免疫測常法により、上記抗体産生細胞を取得するために、免疫に用いた抗原に特異的に反応するハイブリドーマを選択する。

[0122]

酵素免疫測常法の具体的例として、以下の方法をあげることができる。

免疫の際、抗原に用いた本発明のポリペプチドの全長または部分断片精製標品を適当なプレートにコートし、ハイブリドーマ培養上清もしくは後述の(2-4)で得られる精製抗体を第一抗体として反応させ、さらに第二抗体としてビオチン、酵素、化学発光物質あるいは放射線化合物等で標識した抗ラットイムノグロブリン抗体を反応させた後に標識物質に応じた反応を行ない、本発明のポリペプチドに特異的に反応するものを本発明のポリペプチドに対するモノグローナル抗体を生産するハイブリドーマとして選択する。

[0123]

該ハイブリドーマを用いて、限界希釈法によりクローニングを2回繰り返し〔 1回目はHT培地(HAT培地からアミノプテリンを除いた培地)、2回目は正 常培地を使用する〕、安定して強い抗体価の認められたものを本発明のポリペプ チドに対するモノクローナル抗体を生産するハイブリドーマ株として選択する。

[0124]

(2-4)モノクローナル抗体の調製

プリスタン処理〔2, 6, 10, 14-テトラメチルペンタデカン(Pristane) 0. 5 m 1 e 腹腔内投与し、2週間飼育する〕した $8 \sim 10$ 週令のマウスまたはヌードマウスに、(2-3)で取得した本発明のポリペプチドに対するモノクローナル抗体を生産するハイブリドーマ細胞 $5 \sim 20 \times 10^6$ 細胞/匹を腹腔内に注射する。 $10 \sim 21$ 日間でハイブリドーマは腹水癌化する。

[0125]

該腹水癌化したマウスから腹水を採取し、3,000rpmで5分間遠心分離して固形分を除去する。

得られた上清より、ポリクローナルで用いた方法と同様の方法でモノクローナ

ル抗体を精製、取得することができる。

[0126]

抗体のサブクラスの決定は、マウスモノクローナル抗体タイピングキットまたはラットモノクローナル抗体タイピングキットを用いて行う。タンパク質量は、ローリー法あるいは280nmでの吸光度より算出する。

- [4] JNK3と結合することのできる新規ポリペプチドを用いた、有用医薬品の スクリーニング法
- (1) スクリーニング法に用いるタグポリペプチドと本発明のポリペプチドとの 融合ポリペプチドの調製
- 1) チオレドキシンSタグ (thioredoxin・S-tag、以下、Trx・Sと略す) ペプチドとの融合ポリペプチドの調製

上記 [1] で取得されるJNK3と結合することのできるポリペプチド(JSAP)をコードするcDNAの全長あるいは部分長DNAを、Trx・S配列を含む発現ベクター、例えば、pET32 (Novagen社製)のTrx・S配列の下流に挿入することにより、Trx・SーJSAP融合ポリペプチドを発現するベクターを作製することができる。同様に、Trx・SーATF2配列を含む発現ベクター、例えば、pET32a (Novagen社製)のTrx・SーATF2配列の下流に挿入することにより、Trx・SーATF2ーJSAP融合ポリペプチドを発現するベクターを作製することができる。

[0127]

得られた発現ベクターを用い、上記 [2] に記載の方法に準じて融合ポリペプチドを取得することができる。

2) Sタグ(S-tag) ペプチドとの融合ポリペプチドの調製

JSAPをコードするcDNAの全長あるいは部分長DNAを、Sタグ配列を含む発現ベクター、例えば、pcDNA3 (Invitrogen社製) にSタグ配列を挿入したs-modified pcDNA3のSタグ配列の下流に挿入することにより、S-JSAP融合ポリペプチドを発現するベクターを作製することができる。

[0128]

得られた発現ベクターを用い、上記[2]に記載の方法に準じて融合ポリペプ

チドを取得することができる。

3) GAL4ADペプチドとの融合ポリペプチドの調製

JSAPをコードするcDNAの全長あるいは部分長DNAを、GAL4AD 配列を含む発現ベクター、例えば、pGAD10 (Clontech社製)のGAL4A D配列の下流に挿入することにより、GAL4AD-JSAP融合ポリペプチドを発現するベクターを作製することができる。

[0129]

得られた発現ベクターを用い、上記 [2] に記載の方法に準じて融合ポリペプチドを取得することができる。

4) Flagペプチドとの融合ポリペプチドの調製

JSAPをコードするcDNAの全長あるいは部分長DNAを、Flag配列を含む発現ベクター、例えば、pFlag-CMV-2 (Kodak社製)、pcDNA3にFlagタグ配列を挿入したFlag-modified pcDNA3 vector (Invitrogen社製)のFlag配列の下流に挿入することにより、Flag-JSAP融合ポリペプチドを発現するベクターを作製することができる。

[0130]

得られた発現ベクターを用い、上記 [2] に記載の方法に準じて融合ポリペプチドを取得することができる。

5) グルタチオン Sートランスフェラーゼ (Glutathione S-transferase、以下、GSTと略す) との融合ポリペプチドの調製

JSAPをコードするcDNAの全長あるいは部分長DNAを、GST配列を含む発現ベクター、例えば、pGEX (Pharmacia社製) あるいはpGEX-3 X (Pharmacia社製) のGST配列の下流に挿入することにより、GST-JSAP融合ポリペプチドを発現するベクターを作製することができる。

[0131]

得られた発現ベクターを用い、上記 [2] に記載の方法に準じて融合ポリペプチドを取得することができる。該融合ポリペプチドはGlutathione Sepharose 6B (Pharmacia社製) カラム (Pharmacia社製) を用いて精製することができる。

6) Mycタグペプチドとの融合ポリペプチドの調製

JSAPをコードするcDNAの全長あるいは部分長cDNAを、Mycタグ配列を含む発現ベクター、例えば、Myc-modified pcDNA3 [Mycタグコード配列を該遺伝子の上流につなぎ、タグを付加した該タンパク質を発現させるように改変したpcDNA3 (Invitrogen社製)]のMycタグ配列の下流に挿入することにより、Myc-JSAP融合ポリペプチドを発現するベクターを作製することができる。

[0132]

得られた発現ベクターを用い、上記[2]に記載の方法に準じて融合ポリペプチドを取得することができる。

7) His-Sタグペプチドとの融合ポリペプチドの調製

JSAPをコードするcDNAの全長あるいは部分長cDNAを、His-Sタグ配列を含む発現ベクター、例えば、His-S-modified pcDNA3 [His-Sタグコード配列を該遺伝子の上流につなぎ、タグを付加した該タンパク質を発現させるように改変したpcDNA3 (Invitrogen社製)]のHis-Sタグ配列の下流に挿入することにより、Myc-JSAP融合ポリペプチドを発現するベクターを作製することができる。

[0133]

得られた発現ベクターを用い、上記 [2] に記載の方法に準じて融合ポリペプチドを取得することができる。

上記1)~7)の方法に準じ、MAPキナーゼカスケードに関わるポリペプチドとの融合ポリペプチドを同様に調製することができる。

[0134]

(2)活性化JNK3の調製

上記 [4] (1) の方法に準じ調製したF1ag-JNK3全長あるいは部分長をコードするDNAをpFlag-CMV-2に組み込んだベクターを作製する。

また Δ MEKK1(MEKK1の1169-1488アミノ酸残基を含むペプチドであり恒常的に活性化されているMEKK1)をコードするDNAを発現ベクターpEF-BOSに組み込む。

[0135]

得られた両発現ベクターをCOS-7細胞にTransIT-LT1(Mirus社製)を用いてトランスフェクションし、常法に準じて、COS-7細胞を培養し、Flag- $JNK3融合ポリペプチドおよび<math>\Delta MEKK1$ を、一過性に発現させる。

培養 24-48 時間後、細胞を緩衝液 B [50 mM HEPES (pH7.5)、 150 mM NaCl、 1% NP-40、 10% glycerol、 2 m M MgCl₂、 1 mM EGTA、 20 mM β -glycerophosphate、 2 mM Na₃VO₄、 1 mM PMSF、 0. 2 mM DTT] に溶解し、抗Flag抗体カラム(Kodak社製)で活性化Flag-JNK3精製する。

[0136]

該活性化F1 a g − J N K 3 は、20~50% グリセリンを含有した緩衝液あるいはグリセリンを含まない緩衝液中、−20℃~−80℃で保存することが可能で、使用時に解凍して用いることができる。

(3) JNK3結合活性を指標としたスクリーニング系

JNK3と、上記[2]で取得した各JSAPとの結合を阻害する活性を有する化合物を見出すことにより、JNK3経路を阻害することができるためアポトーシス等のJNK3経路に起因する疾患の予防、治療に有用である。

[0137]

以下、各JSAPとJNK3との結合を阻害する活性を有する化合物をスクリーニングする方法について詳述する。

1) スクリーニング系1 (培養細胞を用いる方法)

上記 [4] (1) の方法に準じ調製したS-JSAP発現ベクターと、F1ag-JNK3発現ベクターをCOS-7細胞にTransIT-LT1 (Mirus社製)を用いてトランスフェクションし、常法に準じて、被検化合物添加または無添加の条件下で、COS-7細胞を培養し、S-JSAPおよびF1ag-JNK3融合ポリペプチドを、一過性に発現させる。

[0138]

培養 24-48 時間後、該培養細胞を緩衝液 B に溶解し、S プロテインアガロース (S-protein agarose) を添加し、S-JSAP および S-JSAP と結合するポリペプチドを沈降させ回収する。

該回収ポリペプチド画分をSDS-PAGEで展開し、メンブレンImmobilon-P (Millipore社製) にトランスファーする。

[0139]

該メンブレンおよびプローブとしてanti-Flag M5 monoclonal抗体(Kodak社製)を用いウエスタンブロティングを行い、該抗体と結合するポリペプチド(F1 ag-JNK3)をECL検出システム(Amersham社製)で可視化し、JSAPと結合しているJNK3量を定量化する。

[0140]

該方法により、被検化合物を入れていない場合の値をコントロールとして、J NK3との結合を阻害する化合物を検出することができる。

被験試料としては、合成化合物、天然に存在するタンパク質、人工的に合成されたタンパク質、ペプチド、糖質、脂質、これらの修飾体、誘導体を、また哺乳動物(例えばマウス、ラット、モルモット、ハムスター、ブタ、ヒツジ、ウシ、ウマ、イヌ、ネコ、サル、ヒト等)の尿、体液、組織抽出物、細胞培養上清、細胞抽出物を、更に、非ペプチド性化合物、発酵生産物、植物その他の生物の抽出物等をあげることができる。後述のスクリーニング法においても、被験試料として同様のものを用いることができる。

[0141]

2) スクリーニング系2 (ELISA法)

上記 [4] (1) の方法に準じ調製したGST-JSAP融合ポリペプチドを そのまま、あるいはプロテアーゼfactor Xa (Sigma社製) で切断したJSAP ポリペプチド断片を結合反応に使用する。以下、これらポリペプチドをJSAP 関連ポリペプチドと呼ぶ。

[0142]

該ポリペプチドは使用時まで、-20℃から-80℃でグリセリンを20~5 0%含有した緩衝液あるいはグリセリンを含まない緩衝液で保存することができ 、使用時に解凍して用いる。

上記JSAP関連ポリペプチドを96穴プレートに添加する。

[0143]

[4] (2) で調製した活性化JNK3、または活性化JNK3および被検化合物を、緩衝液、例えば、結合用緩衝液 [binding buffer:50mM TrisーHC1(pH7.5)、150mM NaC1、0.5% NP-40] に添加し、攪拌する。

[0144]

得られた攪拌液を上記プレートに添加する。

添加後、4℃で1~2時間放置する。

放置後、プレートを同緩衝液で3回洗浄し、残存する活性化JNK3を、ELISA法で定量する。

^ [0145]

即ち、1次抗体として、例えば、活性化JNK3を認識することのできるPhos ho-SAPK/JNK(Thr183/Tyr185)抗体 (New England Biolabs社製)を使用し、2次 抗体として上記抗体を認識することのできる抗体を用い、ELISA法で残存活性化JNK3量を定量することができる。

[0146]

該方法により、被検化合物を入れていない場合の値をコントロールとして、J NK3との結合を阻害する化合物を検出することができる。

(4) JNK3によるJSAP1のリン酸化を指標としたスクリーニング系 後述の実施例より得られた、a) ~ c) の知見より、JSAP1のリン酸化を 阻害する活性を有する化合物をスクリーニングする方法を確立することは、JN K3経路に起因する疾患の予防、治療に有用な化合物を検出する上で重要である

[0147]

ο.

- a) 活性化されていないJNK3は、脳に選択的に発現しているスキャフォルド ポリペプチドJSAP1a、b、c、dに結合している。
- b) TNF-a、IL-1、EGF、LPS等の細胞外の種々のストレスにより、JNK3経路が活性化(MAPKKK→MAPKK→JNK3) されると、JNK3そのものが活性化(リン酸化) され、活性化されたJNK3はJSAP1a、b、c、dをリン酸化する。

[0148]

c) JNK3はJSAP1をリン酸化後、JSAP1から解離し、核内へ移行する。

核内へ移行したJNK3は種々の転写因子を活性化して、その細胞をアポトーシスなどへ導くと考えられる。従って、このJNK3によるJSAP1のリン酸化を阻害する活性を有する化合物を見出せば、JNK3経路を阻害することができ、アポトーシス等のJNK3経路に起因する疾患の予防、治療に有用である。

[0149]

以下、JNK3によるJSAP1のリン酸化を阻害する活性を有する化合物を スクリーニングする方法について詳述する。

- 1) スクリーニング系 (cell-free系)
- 1)-1 スクリーニング系1(ラジオアイソトープを使用する方法)

① [4] (1) に記載の方法に準じて調製したGST-JSAP1あるいはJSAP1、および② [4] (2) に記載の方法に準じて調製した活性化JNK3、または活性化JNK3および被検化合物を、緩衝液、例えば、緩衝液A [20] mM HEPES、[10] mM MgCl[2]、[5] mM [6] mercaptoethanol、[0] 0. [1] mg/ml BSA [0] BSA [0] に添加、混合し、スクリーニング試験液を調製する。該スクリーニング試験液を[6] の、プレートに添加する。

[0150]

添加後、該プレートに $[\gamma - ^{32}P]$ ATPあるいは $[\gamma - ^{33}P]$ ATPを添加する。 $5 \sim 3$ 0分間反応後、50mM EDTAを添加して反応を停止する。

反応停止後、反応液中のポリペプチドを、96ウェルニトロセルロースメンブレンプレート、96ウェルホスホセルロースメンブレンプレート、あるいは96ウェルPVDFメンブレンプレートの各ウェルのメンブレンに、吸引ろ過によりトラップし、該メンブレンを同緩衝液で吸引洗浄する。

[0151]

該メンブレンを液体シンチレーター Microscint-20 (Packard社製) に入れ、 メンブレン上の 32 Pあるいは 33 P放射活性をTop count (Packard社製) でカウントする。

該方法により、被検化合物を入れていない場合のカウントをコントロールとして、JNK3によるJSAP1のリン酸化を阻害する活性を有する化合物を検出することができる。

[0152]

1) - 2 スクリーニング系2(ELISA法)

[3]に記載した方法に準じて取得したJSAP1を認識する抗体(1次抗体) を、96穴プレートにコートする。

上記 1) -1 に記載した方法に準じて調製したスクリーニング試験液に、AT Pを 50μ M添加する。

[0153]

添加後、室温で5~60分間反応を行い、0.25N HC1で反応を停止する。

停止後、0.25N NaOH/0.1M Tris-HCl (pH8.0)で中和する。

[0154]

該中和液の一部一定量を、上記1次抗体でコートしたプレートに添加し、放置 する。

放置後、プレートを同緩衝液で洗浄し、[3]に記載した方法に準じて取得した リン酸化されたJSAP1を認識する抗体(2次抗体)を添加する。

[0155]

常法により2次抗体の量をELISAで定量することにより、リン酸化された JSAP1の量を定量する。

該方法により、被検化合物を入れていない場合のリン酸化されたJSAP1の量をコントロールとして、JNK3によるJSAP1のリン酸化を阻害する活性を有する化合物を検出することができる。

[0156]

上記1) - 1および1) - 2の方法により取得される、本発明のポリペプチドとJNK3との結合を阻害する化合物またはJSAP1のリン酸化を阻害する活性を有する化合物は、治療薬として単独で用いることが可能ではあるが、通常は

薬理学的に許容される一つあるいはそれ以上の担体と一緒に混合し、製剤学の技術分野においてよく知られる任意の方法により製造した医薬製剤として用いることが望ましい。

[0157]

該治療薬の投与方法としては、治療に際し最も効果的な方法を使用することが望ましく、経口投与または、口腔内、気道内、直腸内、皮下、筋肉内および静脈内等の非経口投与による方法を用いることができる。

該治療薬の剤形としては、軟膏剤、噴霧剤、カプセル剤、錠剤、顆粒剤、シロップ剤、乳剤、座剤、注射剤、テープ剤等をあげることができる。

[0158]

経口投与に適当な製剤としては、乳剤、シロップ剤、カプセル剤、錠剤、散剤 、顆粒剤等をあげることができる。

乳剤およびシロップ剤のような液体調製物は、水、ショ糖、ソルビトール、果糖等の糖類、ポリエチレングリコール、プロピレングリコール等のグリコール類、ごま油、オリーブ油、大豆油等の油類、pーヒドロキシ安息香酸エステル類等の防腐剤、ストロベリーフレーバー、ペパーミント等のフレーバー類等を添加剤として用いて製造することができる。

[0159]

カプセル剤、錠剤、散剤、顆粒剤等は、乳糖、ブドウ糖、ショ糖、マンニトール等の賦形剤、デンプン、アルギン酸ナトリウム等の崩壊剤、ステアリン酸マグネシウム、タルク等の滑沢剤、ポリビニルアルコール、ヒドロキシプロピルセルロース、ゼラチン等の結合剤、脂肪酸エステル等の界面活性剤、グリセリン等の可塑剤等を添加剤として用い製造することができる。

[0160]

非経口投与に適当な製剤としては、注射剤、座剤、噴霧剤等があげられる。

注射剤は、例えば、塩溶液、ブドウ糖溶液、あるいは両者の混合物からなる担体等を用いて調製することができる。

座剤は、例えば、カカオ脂、水素化脂肪またはカルボン酸等の担体を用いて調製することができる。

4 5

[0161]

噴霧剤は、上記で取得されたリン酸化阻害剤または結合阻害剤をそのまま噴霧剤として用いることが可能であるが、受容者の口腔および気道粘膜を刺激せず、かつ該化合物を微細な粒子として分散させ吸収を容易にさせる担体等を用いて調製した噴霧剤が好ましい。

[0162]

扣体として、具体的には乳糖、グリセリン等を例示することができる。

上記で取得されたアゴニストまたはアンタゴニスト、および担体の性質により 、エアロゾル、ドライパウダー等の製剤を調製することが可能である。

これらの非経口剤においても、経口剤で添加剤として例示した成分を添加する ことができる。

[0163]

投与量または投与回数は、目的とする治療効果、投与方法、治療期間、年齢、体重等により異なるが、通常成人1日当たり10μg/kg~8mg/kgである。

- [5]本発明のポリペプチドの発現を調節する化合物(以下、発現調節化合物と略す)の探索および同定
- (1) 本発明の抗体を用いた発現調節化合物の探索および同定

本発明のポリペプチドを発現する細胞を被験試料と接触させた後、本発明の抗体を用いることにより、その細胞中、細胞培養上清中に存在する発現調節化合物を探索、同定することができる。

[0164]

細胞としては、本発明のポリペプチドを発現している細胞、細胞株、組織ならばいかなるものでも用いることができる。

また、[3] に記載した抗体により免疫学的に検出する方法を用い、該ポリペプチドの発現が認められた細胞、細胞株あるいは組織を用いることができる。

[0165]

好適な細胞株として、例えば、レチノイン酸で神経細胞様に分化させたマウス 由来 P19細胞(ATCC: CRL-1825)をあげることができる。 被験試料としては、上記[4]の被験試料であげたものを用いることができる

[0166]

本発明のポリペプチドを発現する細胞を、該細胞の増殖することのできる培地に懸濁し、被験試料を該培地に添加し、該細胞と接触させた後、本発明の抗体を用い、該細胞の発現したポリペプチド含量を定量する。抗体を用いて定量する方法としては、例えば下記の免疫細胞染色を利用した方法をあげることができる。

[0167]

培養付着細胞をPBS緩衝液で洗浄し、0.05% トリプシン、0.02% EDTA(エチレンジアミン4酢酸)を含むPBS緩衝液3m1を加え、余分な溶液を除いた後、37℃、5分間インキュベートすることによりフラスコより細胞を剥がす。

[0168]

浮遊細胞については培養細胞をそのまま用いることができる。

免疫細胞染色を行う細胞を免疫細胞染色用緩衝液(1% BSA、0.02% EDTA、0.05% アジ化ナトリウムを含むPBS)等に懸濁し、1~20×10⁵個ずつ丸底96穴プレートに分注する。

[0169]

該プレートに、本発明のモノクローナル抗体を分注する。

モノクローナル抗体としては、[3](2-3)で取得した本発明のモノクローナル抗体を産生するハイブリドーマの培養上清、[3](2-4)で取得した精製モノクローナル抗体をあげることができる。更に、該モノクローナル抗体を標識した抗体も用いることができる。

[0170]

モノクローナル抗体を標識した抗体としては、例えばビオチン標識した抗体を あげることができる。

ビオチン標識した抗体は公知の方法(酵素抗体法:学際企画刊1985年)で調製 することができる。

[0171]

上記抗体を、免疫細胞染色用緩衝液あるいは10%動物血清を含む免疫細胞染色用緩衝液を用いて0.1~50μg/mlの濃度になるように希釈する。

該希釈抗体を20~500μ1/穴となるように分注し、氷冷下で30分間放置する。

[0172]

標識されていない抗体を用いた場合には、上記プレートに免疫細胞染色用緩衝液を添加し、細胞を洗浄後、FITC (fluorescein isothiocyanate) あるいはフィコエリスリン等の蛍光色素で標識した抗マウスイムノグロブリン抗体あるいは抗ラットイムノグロブリン抗体を $0.1\sim50\mu$ g/m1程度の濃度で含む免疫細胞染色用緩衝液を $50\sim500\mu$ 1/穴ほど分注し、氷冷下で30分間遮光して放置する。

[0173]

ビオチン標識した該モノクローナル抗体を用いた場合には、上記プレートにFITCあるいはフィコエリスリン等の蛍光色素で標識したストレプトアビジンを50~500μ1/穴ほど分注し、氷冷下で30分間遮光して放置する。

両ケースとも、放置後、プレートに免疫細胞染色用緩衝液を添加し、細胞を良く洗浄し、蛍光顕微鏡、セルソーター等により解析する。

[0174]

上記において被験試料を添加せず、同様の操作を行い、得られた解析結果と、 被験試料を添加して得られた解析結果とを比較し、本発明のポリペプチド含量を 増加あるいは減少させることのできた被験試料を探索することにより、発現調節 化合物を同定することができる。

[0175]

(2)本発明のポリペプチド遺伝子の転写産物定量系を用いた探索および同定本発明のポリペプチドあるいは該ポリペプチドをコードするmRNAを発現する細胞を被験試料と接触させた後、該mRNA含量を定量することにより発現調節化合物を探索、同定することができる。

[0176]

本発明のポリペプチドあるいは該ポリペプチドをコードするmRNAを発現す

る細胞を、該細胞の増殖することのできる培地に懸濁し、被験試料を該培地に添加し、該細胞を接触させた後、該細胞の発現した該mRNAの含量を、通常のノーザンハイブリダイゼーション法、RNAのドットブロットハイブリダイゼーション法、RT-PCR法等を用い定量する。

[0177]

ハイブリダイゼーション法等に用いることのできるプローブおよびRT-PC R法等に用いることのできるプライマーとして、本発明のポリペプチドをコード する遺伝子断片をあげることができる。

具体的には、配列番号1~7記載の塩基配列中の連続した5~60塩基と同じ 配列を有するオリゴヌクレオチド、該オリゴヌクレオチドと相補的な配列を有す るオリゴヌクレオチドを好適に用いることができる。

[0178]

上記において被験試料を添加せず、同様の操作を行い、得られた定量結果と、 被験試料を添加して得られた定量結果とを比較し、本発明のポリペプチドをコー ドするmRNA含量を増加あるいは減少させることのできた被験試料を探索する ことにより、発現調節化合物を同定することができる。

[0179]

(3) レポーター遺伝子を用いた探索および同定

本発明のポリペプチドをコードする遺伝子の転写を制御する領域(以下、転写制御領域と略す)の下流にレポーター遺伝子の連結されたDNAを含むプラスミドで形質転換された形質転換体と被験試料とを接触させた後、レポーター遺伝子によりコードされたポリペプチドの発現量を定量することにより発現調節化合物を探索、同定することができる。

[0180]

転写制御領域は、通常、遺伝子の5'上流に含まれることが多い。本発明のポリペプチドをコードする遺伝子の5'上流領域は、例えばGenome Walker kits (Clontech社製)等を用いて調製することができる。また、該領域を適当な制限酵素を用い、適切な長さに切断した断片を転写制御領域として用いることができる

[0181]

レポーター遺伝子としては、該遺伝子の翻訳産物が細胞内で安定であり、該翻訳産物の存在量が容易に定量できるものであればいかなるものでも用いることができ、例えば、クロラムフェニコールアセチルトランスフェラーゼ(CAT)、 β -ガラクトシダーゼ($\beta-g$ al)、ルシフェラーゼ(1uc)、グリーンフルオレッセントプロテイン(GFP)等をあげることができる。

[0182]

該転写制御領域を含むレポータープラスミドを導入する宿主細胞としては、いかなる細胞も用いることができるが、好適には、[5] (1)記載の本発明のポリペプチドあるいは該ポリペプチドmRNAの発現が認められている細胞株を用いることができる。

[0183]

被験試料として、上記[4]のものを用いることができる。

転写制御領域の下流に常法によりレポーター遺伝子を連結し、作製したプラス ミドを用い、常法により宿主細胞を形質転換する。

また、ポジティブセレクション用マーカー(G418耐性遺伝子等)およびネガティブセレクション用マーカー(単純ヘルペスウイルスのチミジンキナーゼやジフテリア毒素Aフラグメント遺伝子等)をつないだジーンターゲティングベクターを作成し、本発明のポリペプチドをコードする遺伝子の一部をレポーター遺伝子で置換した細胞株を作成することもできる [Nature, 336, 348 (1988)、Analytical Biochemistry, 214, 77 (1993)、Gene Targeting, The Practical Approach Series, IRL Press (1993)]。

[0184]

該形質転換体を、例えば該細胞の増殖することのできる培地に懸濁し、被験試料を該培地に添加し、該細胞を接触させた後、該細胞の発現したレポーター遺伝子にコードされたポリペプチドの量を、該ポリペプチドに適した方法で検出、定量する。

[0185]

検出、定量法として、САТの場合には、例えば、モレキュラー クローニン

グ 第 2 版, 1 6 章, 6 0 頁に記載の方法を、 β - g a 1 の場合には、例えば、モレキュラー クローニング 第 2 版, 1 6 章, 6 6 頁に記載の方法を、1 u c の場合には、例えば、実験医学別冊バイオマニュアルシリーズ4 遺伝子導入と発現・解析法,81 (1994)に記載の方法を、GFPの場合には、例えば、Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 94, 4653 (1997)記載の方法等をあげることができる。

[0186]

上記において被験試料を添加せず、同様の操作を行い、得られた定量結果と、 被験試料を添加して得られた定量結果とを比較し、レポーター遺伝子にコードさ れたポリペプチド含量を増加あるいは減少させることのできた被験試料を探索す ることにより、発現調節化合物を同定することができる。

[0187]

- [6] 本発明のDNA、ポリペプチド、抗体、結合阻害剤、リン酸化阻害剤および発現調節化合物の利用
- (1)本発明のDNAは、該DNAをプローブとして用いて、ヒトの組織やヒト由来の細胞から1と同様にして抽出したRNAについてノーザンハイブリダイゼーションを行うことにより、その組織や細胞における本発明のポリペプチド遺伝子のmRNAを検出あるいは定量することができる。各種の組織でそのmRNAの発現量を比較することにより本発明のポリペプチドの組織発現分布を知ることができる。

[0188]

(2) 本発明のオリゴヌクレオチドは、本発明のDNAの特異的プライマーとして用いて、ヒトの組織やヒト由来の細胞から [1] (1) と同様にして抽出したRNAについてRT-PCR [reverse transcription PCR; PCR Protocols (1990)] を行うことにより、本発明のポリペプチドをコードするmRNAの検出や定量を行うことができる。

[0189]

該mRNAを定量する方法は、本遺伝子が関与する病態の診断に用いることができる。

各種病態モデル動物において、該mRNAを定量することにより、病態におけ

る該遺伝子産物の重要性を明らかにすることができる。また、薬剤の有無による 該mRNAの発現量を比較することにより薬剤を評価することができる。

[0190]

(3) 本発明のオリゴヌクレオチドは、これをプローブとして用いて、ヒトの組織切片に対して<u>in situ</u>ハイブリダイゼーション [Methods in Enzymology, <u>254</u>, 419 (1995)] を行うことにより、組織内での本発明のポリペプチドの発現細胞の特定等、より細かい発現分布を知ることができる。

[0191]

これらの方法によって得られる、本発明のポリペプチドがどのような組織や細胞で発現しているかに関する情報および細胞がどのような刺激を受けたときに発現量が変化するかに関する情報は、本発明のポリペプチドの生理機能や病態への関与を解析するために有用である。

[0192]

(4) 本発明のDNAをプローブとして用い、ゲノムDNAに対してサザンハイブリダイゼーション(モレキュラー クローニング 第2版)を行うことにより、本発明のポリペプチドをコードする遺伝子の変異を検出することができる。

変異の検出を行うことにより、該遺伝子の変異が原因となっている可能性のある、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の診断を行うことができる。

[0193]

(5) 本発明のアンチセンス・オリゴヌクレオチド(RNA/DNA)を用い、本発明のポリペプチドをコードする遺伝子の転写もしくはmRNAの翻訳を抑制することにより〔化学,46,681 (1991)、Bio/Technology,9,358 (1992)〕、該遺伝子が発症に関与している可能性のある、例えばアルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の疾患の予防や治療に用いることができる。

[0194]

上述のアンチセンス・オリゴヌクレオチドは、本発明のポリペプチドをコードするDNAの配列番号 $1 \sim 7$ の塩基配列中の連続した $5 \sim 6$ 0 塩基と相補的な配列を有するオリゴヌクレオチド、好ましくは本発明のポリペプチドをコードするDNAの翻訳開始領域にある $5 \sim 6$ 0 塩基と相補的な塩基配列を基にして設計・調製し、生体内に投与する。

[0195]

本発明のDNAを含有する医薬は、上記 [4] の本発明のポリペプチドのリン酸化阻害剤または結合阻害剤の医薬製剤の調製法と同様な方法を用いて調製することができ、調製された該医薬製剤を上記 [4] の場合と同様の方法で投与することができる。

[0196]

(6)本発明のDNAを用い、[2]記載の方法により本発明のポリペプチドを取得することができる。

本発明のポリペプチドの用途としては、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の治療薬または予防薬が考えられる。

[0197]

本発明のポリペプチドを含有する医薬は、上記 [4] の本発明のポリペプチドのリン酸化阻害剤または結合阻害剤の医薬製剤の調製法と同様な方法を用いて調製することができ、調製された該医薬製剤を上記 [4] の場合と同様の方法で投与することができる。

[0198]

(7)本発明のオリゴヌクレオチドは一本鎖または二本鎖としてレトロウィルス、アデノウィルス、アデノ随伴ウィルス等のウイルスベクター、その他のベクターに組み込んで遺伝子治療用ベクターとして、遺伝子治療に用いることができる

[0199]

(8) 本発明のポリペプチドを抗原として用い、[3] 記載の方法により本発明 のポリペプチドに対する抗体を製造することができる。

本発明のポリペプチドに対する抗体を用いて、本発明のポリペプチドを免疫学 的に検出または定量することができる。

[0200]

具体的にはマイクロタイタープレートを用いるELISA法、酵素標識抗体法や蛍光抗体法による免疫組織染色、ウェスタンブロット法等を用いた検出法をあげることができる。

具体的には、液相中で本発明のポリペプチドと反応する抗体のうちエピトープが異なる2種類のモノクローナル抗体を用いたサンドイッチELISA法、 125 I 等の放射性同位体で標識した本発明のポリペプチドと本発明のポリペプチドを認識する抗体を用いるラジオイムノアッセイ法等をあげることができる。

[0201]

また、本発明の抗体は病理組織切片を用いた免疫組織染色にも利用できる。

本発明の抗体を用い、健常者および被験者の細胞または組織に存在する本発明のポリペプチドを免疫学的に検出または定量し、その量を健常者と被験者とで比較し、発現量が変化しているかどうかを調べることにより、被験者の神経変性疾患 (アルツハイマー病、パーキンソン病など)、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、てんかん、各種の免疫、炎症性疾患の診断に用いることができる。

[0202]

(9) 本発明のポリペプチドの機能(JNK3 スキャフォルド ポリペプチドあるいはJNK3によるリン酸化基質、あるいはJNK3との結合)を阻害する抗体を投与することにより、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の予防、治療が可能となる。

[0203]

本発明の抗体を含有する医薬は、上記[4]の本発明のポリペプチドのリン酸 化阻害剤または結合阻害剤の医薬製剤の調製法と同様な方法を用いて調製するこ とができ、調製された該医薬製剤を上記 [4] の場合と同様の方法で投与することができる。

[0204]

(10)本発明のリン酸化阻害剤、結合阻害剤および本発明のポリペプチド遺伝子の発現を調節する化合物は、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の予防、治療として用いることができる。

[0205]

【実施例】

以下により具体的な実施例をあげて説明するが、これにより本発明の範囲が限 定されるものではない。

下記実施例における遺伝子操作的手法は、特に断らない限りモレキュラー クローニング 第2版に記載されている常法に準じて行った。

[0206]

実施例1 JNK3と結合する活性を有するポリペプチドをコードする c DNA のクローン化

(1)マウス脳由来 c D N A ライブラリーからのクローン化

マウスJNK3 [Nature Medicine, 3,89 (1997)] をコードする全長cDNAを、GAL4 DNA結合ドメインをコードする配列を含むクローニングベクターpAS2-1 (Clontech社製)のNcoI-BamHIサイトに組み込み(pAS2-1-JNK3)、酵母CG-1945 (Clontech社製) に導入した。

[0207]

GAL4転写活性化ドメインをコードする配列を含むクローニングベクター pGAD10 マウス脳 cDNA ライブラリー (Clontech社製) を、上記pAS2-1-JNK3を導入した酵母に導入し、形質転換酵母を取得した。

該形質転換酵母より、ヒスチジン要求性がなくなった株(ヒスチジンを含有しない培地で生育してくる)、またはβ-ガラクトシダーゼ活性を有する株を選択した(一次ポジテイブクローン)。

[0208]

得られた一次ポジテイブクローンより、ヒスチジン要求性がなく、かつβーガラクトシダーゼ活性を有するクローンを選択した(二次ポジテイブクローン)。 得られたクローンからpGAD10由来のプラスミドを回収した。

[0209]

その結果、上記酵母によるtwo-hybrid systemにより、マウス脳 c D N A ライブラリーより、配列の異なる4種類の部分長 c D N A フラグメントを取得した。これら得られたフラグメントをプローブとして利用し、常法により λ ZAPIIマウス脳 c D N A ライブラリー (Clontech社製) をスクリーニングすることにより、J N K 3 と結合することのできるポリペプチド (J S A P) である、J S A P 1 a、J S A P 1 b、J S A P 1 c、J S A P 1 d、J S A P 3、J S A P 4 およびJ S A P 5 をコードする 7種類の c D N A クローンを取得した。

[0210]

JSAP1a、JSAP1b、JSAP1c、JSAP1d、JSAP3およびJSAP4をコードするcDNAは全長cDNAとして取得されたが、JSAP5をコードするcDNAは部分長のcDNAとして取得された。

JSAP1a、JSAP1b、JSAP1c、JSAP1d、JSAP3またはJSAP4をコードするcDNAにはそれぞれ、3,918bp、3,945bp、4,014bp、4,011bp、1,293bp、4,527bpのオープンリーディングフレーム(以下、ORFと略す)が存在し、それぞれ、1305残基、1314残基、1337残基、1336残基、1508残基のアミノ酸残基をコードしていることが分かった(配列番号1~6)。

[0211]

またJSAP1a、JSAP1b、JSAP1c、JSAP1dは同一の遺伝子由来のスプライスバリアントでった。即ち、JSAP1aにおいて、27bpの塩基配列が挿入されたものがJSAP1b、3bpおよび93bpの塩基配列が挿入されたものがJSAP1c、93bpの塩基配列が挿入されたものがJSAP1dであった。

[0212]

具体的には、JSAP1bの挿入箇所は、配列番号9の201番目のセリン残基から209番目のセリン残基の9残基のアミノ酸をコードする27bpのDNA配列部、JSAP1cの挿入箇所は、配列番号10の201番目のセリン残基をコードする3bpのDNA配列部および219番目のバリン残基から249番目のグルタミン残基をコードする31残基のアミノ酸をコードする93bpのDNA配列部、JSAP1dの挿入箇所は、配列番号11の218番目のバリン残基から248番目のグルタミン残基の31残基のアミノ酸をコードする93bpのDNA配列部である。

[0213]

JSAP1aは既に公知の配列〔1997年日本分子生物学会(12月)〕と 一致していた。

JSAP3は、human C-terminal-binding protein 1 (CtBP) [EMBO J., 17, 5129 (1998)] のマウスホモログであると推定された。

[0214]

JSAP4にはアミノ酸配列中の87~121番目のアミノ酸残基、341~373番目のアミノ酸残基、658~690番目のアミノ酸残基、700~732番目のアミノ酸残基には、WD40-repeatと呼ばれる配列が見られた。

この配列は他のタンパク質との相互作用(結合)に関与し得ることが予想され、またGープロテイン(G-protein)といった、細胞内情報伝達を担う分子中にもみられる [FEBS Lett., 307, 131 (1994)]。後述の実施例よりJNK3経路において、情報伝達に重要な機能を有していることが明らかとなった。

JSAP5をコードする c DNAは配列番号7に示した、734 b p よりなる DNAであった。この c DNAには開始、および終止コドンがなく、部分長であることがわかった。該 c DNAは244 アミノ酸残基をコードしていた(配列番号14)。

[0215]

(2) JSAPの性質の解析に用いる種々のポリペプチドおよび該ポリペプチド を発現するベクターの調製

JNK3に結合することのできる上記で取得されたポリペプチドJSAPの機

能を解析するために、下記のポリペプチドおよび該ポリペプチドを発現するベク ターを調製した。

[0216]

1) チオレドキシンSタグ (thioredoxin・S-tag、以下、Trx・Sと略す) ペプチドとの融合ポリペプチドを発現するベクターの調製

JNK1、JNK2、JNK3およびSEK1のcDNAは2ZAPIIマウス脳cDNAライブラリー (Clontech社製)より、MEKK1 cDNAは2ZAPIIマウス脾臓cDNAライブラリー (Clontech社製)から常法により取得した。

[0217]

c-Rafl cDNAはHealth Science Research Resources Bank, Japan提供のcDNAライブラリーから取得した。

ヒトリンパ球由来のMKK6、p38、ERK2、c-Jun(1-79)およびATF2、マウス胸腺由来のMEK1、MKK7およびCdc42のcDNAをPCR法を用いることにより取得した。

[0218]

得られた各々のcDNAをpET32a (Novagen社製)のTrx・S配列の下流に挿入し、Trx・S-JNK1、Trx・S-JNK2、Trx・S-JNK3、Trx・S-SEK1、Trx・S-MEKK1、Trx・S-c-Raf1、Trx・S-MKK6、Trx・S-p38、Trx・S-ERK2、Trx・S-c-Jun、Trx・S-ATF2、Trx・S-MEK1、Trx・S-MEK1、Trx・S-MEK1、Trx・S-MEK1、Trx・S-MKK7またはTrx・S-Cdc42を発現するベクターを各々作製した。

[0219]

上記(1)で取得したJSAPをコードするDNAまたは該DNAの断片を、発現ベクターpET32a(Novagen社製)のTrx・S配列の下流に存在する下記制限酵素サイトに挿入し、Trx・S-JSAP1a、Trx・S-JSAP1b、Trx・S-JSAP1c、Trx・S-JSAP1d、Trx・S-JSAP3、Trx・S-JSAP4、Trx・S-JSAP5を発現するベクターを各々作製した。

[0220]

挿入した各DNAのコードするポリペプチドおよび各挿入制限酵素サイトは以下の通りである。

JSAP1a(115~274アミノ酸残基):NcoI-BamHIサイト

JSAP1a (115~504アミノ酸残基): EcoRIサイト

JSAP1a (268~486アミノ酸残基):NcoIサイト

JSAP1a (486~744アミノ酸残基):NcoI-BamHI

JSAP1a (744~1194アミノ酸残基):BamHIサイト

JSAP1b (115~283アミノ酸残基):NcoI-BamHIサイト

JSAP1 c (115~306アミノ酸残基):NcoI-BamHIサイト

JSAP1d (115~305アミノ酸残基):NcoI-BamHIサイト

JSAP3 (全長): EcoRI-SalIサイト

JSAP4 (1042~1331アミノ酸残基): EcoRI-HindIIIサイト

JSAP5 (部分長): EcoRIサイト

また、ATF2の1~107アミノ酸残基をコードするDNAおよびATF2の1~116アミノ酸残基をコードするDNAを、発現ベクターpET32a(Novagen社製)のTrx・S配列の下流にあるBamHI-XhoI、BamHI-XhoIサイトにそれぞれ挿入し、Trx・S-ATF2(1-107アミノ酸残基)、Trx・S-ATF2(1-116アミノ酸残基)を調製した。

[0221]

2) Flagペプチドとの融合ポリペプチドを発現するベクターの調製

JNK1、JNK2、JNK3、ERK2またはp38をコードする全長のcDNAを哺乳動物発現ベクターpFlag-CMV-2 (Kodak社製)のF1ag配列の下流に存在するNotI-BamHIサイトにそれぞれ挿入し、F1ag-JNK1、F1ag-JNK2、F1ag-JNK3、F1ag-ERK2またはF1ag-p38を発現するベクターを各々作製した。

[0222]

また、下記ポリペプチドをコードするDNAを、Flag-modified pcDNA3 vectorのFlag配列の下流に存在する下記制限酵素サイトに挿入し、Flag-S

EK1、Flag-MKK6、Flag-MKK7、Flag-MEK1、Flag-MEKK1、Flag-C-Raf1、Flag-Raf-C、Flag-MEKK-N、Flag-TAK1を発現するベクターを各々作製した。

[0223]

挿入した各DNAのコードするポリペプチドおよび各挿入制限酵素サイトは以下の通りである。

SEK1 (全長): HindIII-XbaIサイト

MKK6 (全長): HindIII-XbaIサイト

MKK7 (全長): HindIII-XbaIサイト

MEK1 (全長): HindIII-XbaIサイト

MEKK1 (全長):BamHI-EcoRVサイト

c-Rafl(全長):EcoRI-XhoIサイト

Raf-N (1-327アミノ酸残基): <u>EcoRI-Eco</u>RVサイト

Raf-C (316-648アミノ酸残基): <u>Eco</u>RV-Xho Iサイト

MEKK-N(1-640アミノ酸残基):BamHI-EcoRIサイト

TAK1 (全長): EcoRI-XhoIサイト

TAK1 (TGF- β -activated kinase 1) (Science, 270, 2008 (1995)

〕をコードするDNAは、マウス細胞株 BAF-BO3cDNAライブラリーより常法 により取得した。

[0224]

3) GSTとの融合ポリペプチドを発現するベクターの調製

 $c-Junの1\sim79$ アミノ酸残基をコードするDNAをGST融合タンパク 質発現ベクターpGEX-3X (Pharmacia社製) の BamHI-EcoRIサイトに挿入し、GST-c-Jun (1-79) 発現ベクターを作製した。

[0225]

該発現ベクターを用い、常法により \underline{E} . \underline{coli} を形質転換し、GST-c-Jun (1-79) を発現させた。

発現されたGST-c-Jun(1-79) をGlutathione sepharose 4B(Pharmacia社製)を用いて精製した。

[0226]

JNK3 (全長)をコードする<u>Nco</u>I (平滑化) - <u>Bam</u>H1 (平滑化) D NA断片を、GST融合タンパク質発現ベクターpGEX-2T (Pharmacia社製) の<u>B</u> <u>am</u>HI (平滑化) サイトに挿入し、GST-JNK3発現ベクターを作製した

[0227]

該発現ベクターを用い、常法により<u>E. coli</u>を形質転換し、GST-JNK3を発現させた。発現させたGST-JNK3をGlutathione sepharose 4B(Pharm acia 社製)を用いて精製した。

4) Sタグペプチドとの融合ポリペプチドを発現するベクターの調製

下記ポリペプチドをコードするDNAまたは該DNAの断片を、発現ベクターS-modified pcDNA3のSタグ配列の下流に存在する下記制限酵素サイトに挿入し、S-JSAP1a、S-JSAP1aΔ1、S-JSAP1aΔ2、S-JSAP1aΔ2、S-JSAP1aΔ3、S-JSAP1aΔ4、S-JSAP1aΔ5、S-JSAP1b、S-JSAP1c、S-JSAP1d、S-JSAP3、S-JSAP4、S-JSAP4、S-JSAP4(1-754)、S-JSAP4(755-1508)、S-JSAP4(755-1062)、S-JSAP4(1063-1331)、S-JSAP4(1332-1508)を発現するベクターを各々作製した。

[0228]

挿入した各DNAのコードするポリペプチドおよび各挿入制限酵素サイトは以下の通りである。

JSAP1a (全長):Not Iサイト

JSAP1aΔ1(1-1053アミノ酸残基):NotI-XhoI

JSAP1 a Δ 2 (744-1305アミノ酸残基):NotIサイト

JSAP1 a Δ 3 (1054-1305アミノ酸残基): BamHIサイト

JSAP1aΔ4(343-1053アミノ酸残基):HindIII-XhoI

JSAP1aΔ5 (1-343アミノ酸残基):HindIIIサイト

JSAP1b (全長):NotIサイト

JSAP1c(全長):NotIサイト

JSAP1d(全長):NotIサイト

JSAP3 (全長):EcoRI-XhoI/SalI

JSAP4 (全長): EcoRI-HindIII

JSAP4 (1-754アミノ酸残基): EcoRI-HindIII

JSAP4 (755-1508アミノ酸残基): EcoRI-HindIII

JSAP4 (755-1062アミノ酸残基): EcoRI-HindIII

JSAP4 (1063-1331アミノ酸残基):EcoRI-HindIII

JSAP4 (1332-1508アミノ酸残基): EcoRI-HindIII。

[0229]

またJSAP5のcDNA(部分長)を発現ベクターpGAD10 (Clontech 社製)のGAL4AD配列の下流に存在する<u>Eco</u>RIサイトに組み込んだ(図 1、図2、図3)。

5) JNK3を発現するベクターの調製

p G E M - 3 Z f (+) (Promega社製) を E c o R I で切断後、G C C A T G C の塩基配列を有するオリゴヌクレオチドリンカーを添加してself-ligation を行い、p G E M - 8 Z f (+) に N c o I サイトを付加したプラスミド p G E M - N C O を作製した。

[0230]

該 p G E M - N C O の <u>N c o I - B a m</u> H I サイトに J N K 3 (全長) を挿入し、発現ベクター (pGEM-JNK3) を調製した。

6) 恒常的に活性化されたCdc42を発現するベクターの調製

恒常的に活性化されているCdc42を、点変異導入によりCdc42の12番目のグリシンをバリンに変換することにより作製した [Cdc42(G12V)]。該Cdc42(G12V)(全長)をコードするDNA断片(BamHI-平滑末端)を発現ベクター s-modified pcDNA3のSタグ配列の下流に存在するBamHI-EcoRVサイトに組み込んだ。

[0231]

7)恒常的に活性化されたMEKK1を発現するベクターの調製

△MEKK1(1169-1488アミノ酸残基。MEKK1のtruncated fo

rm、恒常的に活性化されている)をコードする c D N A を pEF-BOS vector [Nucleic Acids Res., 18,5322 (1990)] のX b a I サイトへ組み込んだ。

[0232]

8) 5 X G A L 4 - L U C レポーター、 G A L 4 - c - J u n 、 G A L 4 - E 1 k 1 発現ベクター

5 X G A L 4 - L U C レポーター、G A L 4 - c - J u n およびG A L 4 - E l k 1 発現ベクターはいずれもStratagene社から購入し、用いた。

[0233]

- 9) RL(<u>Renilla</u> luciferase)コントロールベクター RLコントロールベクターはPromega社から購入し、用いた。
- 10) Mycタグペプチドとの融合ポリペプチドを発現するベクターの調製 JSAP4 (全長) およびJSAP4 (1063-1331アミノ酸残基) を コードする c DNAをそれぞれ、発現ベクターMyc-modified pcDNA3のMycタグ配列の下流に存在する EcoRI-NotIに組み込み、Myc-JSAP4 (全長) およびMyc-JSAP4 (1063-1331) を発現するベクターを各々作製した。

[0234]

11) His-Sタグペプチドとの融合ポリペプチドを発現するベクターの調製下記ポリペプチドをコードするDNAを、His-Sタグをコードする発現ベクターHis-S-modified pcDNA3のHis-Sタグ配列の下流に存在する下記制限酵素サイトに挿入し、MAPK-His-S、MAPKKK-His-S、JNK1-His-S、JNK2-His-S、JNK3-His-S、ERK2-His-S、MEKK1-His-Sを発現するベクターを各々作製した。

[0235]

全長ポリペプチドをコードする各DNAの挿入制限酵素サイトは以下の通りである。

JNK1 [NotI(平滑化)-BamHI DNA断片]: EcoRV-BamHI

JNK2 [Not](平滑化)-BamHI DNA断片]: EcoRV-BamHI

JNK3 [Not](平滑化)-BamHI(平滑化) DNA断片]: EcoRV

ERK2 [BamHI DNA断片]: BamHI

MEKK1 [HindIII DNA断片]: HindIII

[0236]

実施例2 JSAP1a、JSAP1b、JSAP1c、JSAP1d

以下に記載の解析結果は、JSAP1a、JSAP1b、JSAP1c、JSAP1dいずれも同一であったため、図には代表してJSAP1aの結果を示した。以下、JSAP1a、JSAP1b、JSAP1cおよびJSAP1dを総称してJSAP1と記載した。

[0237]

1) ノーザンハイブリダイゼーションによるJNK3、JSAP1 mRNAの 発現解析

Proc. Natl. Acad. Sci.USA, <u>92</u>, 4972 (1995)に記載されている方法に準じて ノーザンハイブリダイゼーションを実施した。

[0238]

即ち、 32 Pで放射ラベルしたJNK3、JSAP1、 β -actin cDN Aプローブを用いてマウスの肝臓、脾臓、腎臓、脳、心臓、肺、精巣の各組織について解析した。

結果を図4に示す。

[0239]

JNK3は脳特異的に発現が見られた。JSAP1aについては、約6-kbの大きさのJSAP1a mRNAが脳特異的に見られた。

2)種々のMAPKに対するJSAP1の結合特異性と結合領域の解析

実施例1 (2)で調製した、S-JSAP1a、S-JSAP1b、S-JSAP1cまたはS-JSAP1d (全長)発現ベクター、およびF1ag-JNK1、F1ag-JNK2、F1ag-JNK3、F1ag-ERK2またはF1ag-p38発現ベクターをCOS-7細胞にTransIT-LT1 (Mirus社製)を用いてトランスフェクションした後、該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発現させた。

[0240]

培養34時間後、該細胞を緩衝液B中で溶解し、Sプロテインアガロース(Novagen社製)を添加し、S-JSAP1およびS-JSAP1と結合するポリペプチドを沈降させ回収した。

得られた回収画分をSDS-PAGEで展開し、メンブレンImmobilon-P (Millipore社製) にトランスファーした。

[0241]

該メンブレンおよびプローブとしてanti-Flag M5 monoclonal抗体(Kodak社製)を用いウエスタンブロティングを行い、該抗体と結合するポリペプチド(F1 a g-JNK3)をECL検出システム(Amersham社製)で可視化し、JSAP 1と結合可能なMAPKを調べた。

[0242]

結果を図5に示す。JSAP1はJNK3とのみ結合し、他のMAPKとは結合しないことがわかった。

JNK3とのJSAP1結合領域を以下の方法で解析した。

実施例1(2)で調製した発現ベクターを用い、Trx・SとJSAP1の部分断片との融合ポリペプチドTrx・S-JSAP1(断片)を常法に従って、 E. coliで発現させ、Sプロテインアガロースに結合させ取得した。

[0243]

実施例1 (2) で調製した発現ベクターpGEM-JNK3を用い、全長JNK3の³⁵ S放射能ラベル体を、TNT T7 Quick Coupled Transcription/Translation System (Promega社製) によりin vitro翻訳により調製した。

得られたJNK3の³⁵S放射能ラベル体と、Trx・S-JSAP1 (断片) を緩衝液A [50mM Tris-HC1 (pH7. 5)、150mM NaC1 、0.5% NP-40] 中で混合し、4℃で2時間、チューブを回転させなが ら反応液を攪拌し反応させた。

[0244]

反応後、緩衝液Aで3回洗浄し、得られた沈降物をSDS-PAGEで展開し、オートラジオグラフィー (autoradiography) により解析した。

その結果、JNK3とのJSAP1の結合領域は、115~274 (JSAP

1 a)、115~283 (JSAP1b)、115~306 (JSAP1c)、115~305 (JSAP1d) 番目のアミノ酸残基領域に存在することがわかった。

[0245]

JSAP1aでの結果を図6に示した。JSAP1aでは結合領域は115~274番目のアミノ酸残基であった。

3) JNK3によるJSAP1のリン酸化と、該リン酸化よるJNK3の結合能の欠失

JNK3とのJSAP1の結合領域には、下記のようにproline-directed ser ine/threonine kinaseによるリン酸化を受ける可能性のあるスレオニン残基が存在する。

[0246]

JSAP1a:234、244、255番目のアミノ酸残基

JSAP1b: 243、253、264番目のアミノ酸残基

JSAP1c: 266、276、287番目のアミノ酸残基

JSAP1d: 265、275、286番目のアミノ酸残基

上記リン酸化を受けると推定される箇所を含むJSAP断片とTrx・Sとの融合ポリペプチド、Trx・S-JSAP1a(115-274アミノ酸残基)、Trx・S-JSAP1b(115-283アミノ酸残基)、Trx・S-JSAP1d(115-305アミノ酸残基)を実施例1(2)に従って調製した。

[0247]

実施例1(2)で取得したFlag-JNK3発現ベクターおよびΔMEKK 1発現ベクターを、あるいはFlag-JNK3発現ベクターのみをCOS-7 細胞にTransIT-LT1(Mirus社製)を用いてトランスフェクションした後、該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発現させた。

[0248]

34時間培養後、該細胞を緩衝液B中で溶解し、プロテインGアガロース(pr

otein-G-agarose) に固定化したanti-Flag M5モノクローナル抗体 (Kodak社製) を用いてF1ag-JNK3を免疫沈降させた。

得られたJNK3あるいは活性化されたJNK3と、Sプロテインアガロースに結合させた、上記で調製したTrx・S-JSAP1a(115-274アミノ酸残基)、Trx・S-JSAP1b(115-283アミノ酸残基)、Trx・S-JSAP1c(115-306アミノ酸残基)またはTrx・S-JSAP1c(115-306アミノ酸残基)を用い、Cell, 76, 1025(1994)に記載されている方法に準じて、32Pで放射ラベルされたATP($[\gamma-^{32}P]$ ATP)を加えリン酸化反応を行った。リン酸化のポジティブコントロールとして、GST-c-Jun(1-79アミノ酸残基)を基質として用いた [EMBO. J., 15, 2760(1996)]。

[0249]

該反応液をSDS-PAGEで展開後、オートラジオグラフィーにより解析した。

結果を図7に示す。JSAP1は効率的にリン酸化された(図7のレーン4)。ポジティブコントロールであるc-Junのリン酸化も確認された(図7のレーン2)。

[0250]

JSAP1においてリン酸化を受けている可能性のある上記に示したスレオニン残基を、それぞれアラニン残基へ、オーバーラッピングPCR法 [overlapping PCR; Current Protocols in Molecular Biology (John Wiley & Sons, Inc., New York, 1989)] による部位特異的変異により変換し、変換させた該ポリペプチドを実施例1 (2) の方法に準じて発現させ、取得した。

[0251]

取得したポリペプチドWT~T-3は以下の通りである。

(i)Trx・S-JSAP1a (115-274アミノ酸残基領域)

WT : アラニン残基への置換なし

T-0:234、244、255番目をアラニン残基に置換

T-1:244、255番目をアラニン残基に置換

T-2:234、255番目をアラニン残基に置換

T-3:234, 244番目をアラニン残基に置換

(ii) Trx・S-JSAP1b (115-283アミノ酸残基領域)

WT : アラニン残基への置換なし

T-0:243、253、264番目をアラニン残基に置換

T-1:253、264番目をアラニン残基に置換

T-2:243、264番目をアラニン残基に置換

T-3:243, 253番目をアラニン残基に置換

(iii) Trx・S-JSAP1c (115-306アミノ酸残基領域)

WT : アラニン残基への置換なし

T-0:266、276、287番目をアラニン残基に置換

T-1:276、287番目をアラニン残基に置換

T-2:266、287番目をアラニン残基に置換

T-3:266, 276番目をアラニン残基に置換

(iv) Trx・S-JSAP1d (115-305アミノ酸残基領域)

WT:アラニン残基への置換なし

T-0:265、275、286番目をアラニン残基に置換

T-1:275、286番目をアラニン残基に置換

T-2:265、286番目をアラニン残基に置換

T-3:265, 275番目をアラニン残基に置換

上記取得したポリペプチドを用いてリン酸化を行った。

[0252]

Trx・S-JSAP1aにおける結果を図7に示す。

 $Trx \cdot S - JSAP1$ a \sim d いずれも、リン酸化の予想されるスレオニンを全てアラニンに置換したT-0 のみリン酸化が認められず(図7のレーン5)、WTおよび他のアラニン置換体($T-1\sim3$)は全てリン酸化された(図7のレーン6 \sim 8)。

[0253]

上記でリン酸化を受けなかった上記T-0、Flag-JNK3、 ΔMEKK

1を、実施例2(1)の方法に準じて、同時にレチノイン酸によって分化させた P19細胞で発現させ、anti-Flag M5 monoclonal抗体(Kodak社製) で細胞を染 色した。

[0254]

同様の実験を、上記でリン酸化を受けることの示されたWT、Flag-JN K3、 $\Delta MEKK1$ を用いて行い、細胞を染色した。

JSAP1aでの結果を図8に示す。

JSAP1いずれにおいても、T-0を用いた場合には、JNK3は細胞質にのみ存在し、核内に移行できなかったが、WTを用いた場合にはJNK3は核内に移行していた。

[0255]

上記結果は、JNK3によりJSAP1がリン酸化されることにより、それまでJSAP1に結合していたJNK3がJSAP1より解離し、核内へと移行することを示している。

4)種々のMAPKK、MAPKKKとJSAP1との結合

実施例1(2)で取得したS-JSAP1(全長)発現ベクター、MAPKKであるSEK1(MKK4)のF1ag融合ポリペプチドF1ag-SEK1の発現ベクターおよびΔMEKK1発現ベクターの3種類のベクター、あるいはS-JSAP1(全長)発現ベクターおよびF1ag-SEK1発現ベクターの2種類のベクターをCOS-7細胞にTransIT-LT1(Mirus社製)を用いてトランスフェクションした後、該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発現させた。

[0256]

34時間培養後、細胞を緩衝液B中で溶解させ、S-protein agarose (Novagen 社製)を用い、S-JSAP1およびS-JSAP1と結合するポリペプチドを免疫沈降させた。

[0257]

得られた回収画分をSDS-PAGEで展開し、メンブレンImmobilon-P (Millipore社製) にトランスファーし、anti-Flag M5 monoclonal抗体 (Kodak社製)

をプローブとして、Flag-SEK1をECL検出システム (Amersham社製)で可視化した。

結果を図9に示す。 Δ MEKK1によってSEK1が活性化された場合に、JSAP1との結合が見られた(図9のレーン2および3)。 Δ MEKK1によるSEK1の活性化は、リン酸化され活性化されたSEK1を認識するモノクローナル抗体 (NEB社製)を用いたウエスタンブロッティングにより確認した。

[0258]

上記で得られた結果を基に、JSAP1中の、SEK1結合領域について、上記と同様の方法で解析した。即ち、S-JSAP1の種々の欠失変異体を作製し、それぞれとF1ag-SEK1との結合を調べた。

JSAP1a由来の欠失変異体を用いて得られた結果を図9のレーン4~8に示す。JSAP1aの全長FL(1-1305残基)、欠失変異体 $\Delta2$ (744-1305残基を有する)および欠失変異体 $\Delta3$ (1054-1305残基を有する)にSEK1は結合することができたが(図9のレーン5、7、8)、欠失変異体 $\Delta1$ (1-1053残基を有する)には結合することができなかった(図 9 レーン 6)。

[0259]

以上のことから、JSAP1aのC末端側の1054~1305アミノ酸残基 にSEK1が結合することがわかった。

他のMAPKKのJSAP1aへの結合についても同様の方法で解析した。 結果を図10および図11に示す。

[0260]

MKK7 (JNK経路の他のMAPKK) もSEK1と同様にJSAP1aの C末端の1054-1305残基に結合した(図10)。ERKまたはp38経 路のMAPKKであるMEK1、MKK6もJSAP1aに結合した(図11)

[0261]

実施例1 (2) で取得したS-JSAP1a (全長) FL、欠失変異体 $\Delta1$ (1-1053アミノ酸残基を有する)、または $\Delta4$ (343-1053アミノ酸

残基を有する)の発現ベクター、およびMAPKKKであるMEKK1のN末端 部分配列ポリペプチド(MEKK1-N;1-640アミノ酸残基)とFlag タグとの融合ポリペプチドFlag-MEKK-Nの発現ベクターをCOS-7 細胞にTransIT-LT1(Mirus社製)を用いてトランスフェクションした後、該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発現させた。

[0262]

上記において、全長のMEKK1のCOS-7細胞での発現は非常に低かった ため、本実験においてはMEKK1の部分配列であるMEKK1-Nを用いた。

結果を図12に示す。MEKK-NはJSAP1aのFL、 Δ 1、 Δ 4いずれとも結合した。 Δ 4に結合したことより、MEKK-NはJSAP1aの343-1053アミノ酸残基部に結合すると考えられた。

[0263]

同様の実験を、MEKK1のN末端部以外の部分を有するポリペプチドを用いて行い、該ポリペプチドが上記N末端部以外の領域でJSAP1aと結合しないことを確認した。

MEKK1は、全長JSAP1aよりもJSAP1aΔ1 (1-1053アミノ酸残基)に、より高親和性で結合している(図12のレーン3)ことより、上記でSEK1の結合部位と考えられたJSAP1aのC末端の1054-1305残基は、MEKK1の結合を阻害する作用のある可能性がある。

[0264]

さらに、MAPK経路のうち、ERK経路に関与しているMAPKKKである、c-Raf1とJSAP1との結合について調べた。

実施例1(2)で取得したc-Raf1のN末端側領域(1-327アミノ酸残基)またはC末端側領域(316-648アミノ酸残基)をFlagペプチドと融合させたFlag-Raf-NまたはFlag-Raf-Cを発現するベクターおよび実施例1(2)で取得したS-JSAP1各々の発現ベクターをCOS-7細胞にTransIT-LT1(Mirus社製)を用いてトランスフェクションした後、該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発

現させた。

[0265]

上記において、全長のc-R a f 1 のCOS-7 細胞での発現は非常に低かったため、本実験においてはc-R a f 1 の部分配列である R a f -N および R a f -C を用いた。

結果を図13に示す。Raf-CはJSAP1(図13のレーン4)と結合したが、Raf-Nは結合しなかった(図13のレーン2)。また、Raf-Cの結合親和性はMEKK1の親和性より低かった(図13のレーン4、6)。

[0266]

以上からJNK3経路に関与する、MAPKKK (MEKK1)、MAPK (SEK1、MKK7)、MAPK (JNK3)のJSAP1の結合領域は互いに 異なることがわかった。

JSAP1aにおいて、MEKK1に対する結合領域は343-1053アミノ酸残基領域、SEK1、MKK7に対する結合領域は1054-1305残基領域、JNK3に対する結合領域は115-274残基領域であった。

[0267]

JSAP1はロイシンジッパー構造を有していると考えられた。ロイシンジッパー構造を形成しているロイシン残基の各JSAP1中のアミノ酸配列番号を以下に示す。

JSAP1a: 392, 399, 406, 413, 420, 427

JSAP1b: 401, 408, 415, 422, 429, 436

JSAP1c: 424, 431, 438, 445, 452, 459

JSAP1d: 423, 430, 437, 444, 451, 458

以上のことから、JSAP1はホモ、あるいはヘテロダイマーとして存在し、 機能していると考えられた。

[0268]

5) レポーター系を用いたJSAP1のJNK3経路におけるスキャフォルドタンパク質としての機能解析

全長 JSAP1の過剰発現によるJNK3経路の活性化に関して解析した。

JSAP1aおよびJNK3をもともと発現している、レチノイン酸によって分化させたP19細胞に、5XGAL4-LUCレポーター発現ベクター(Stratagene社製)、GAL4-c-Jun発現ベクター(c-Jun活性化ドメインを含む1-223残基、Stratagene社製)およびRLコントロールベクター(Promega社製)を導入した。

[0269]

該P19細胞に、全長S-JSAP1a-FL発現ベクター、S-JSAP1 $a-\Delta 5$ (1-343残基)発現ベクターおよび/または恒常的に活性化されているS-Cdc42 (G12V)発現ベクターを導入した。

該P19細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発 現させた。

[0270]

培養24時間後にルシフェラーゼ活性を測定し、GAL4-c-Jun転写活性、即ち、JNK3活性を求めた。ルシフェラーゼ活性の相対値は、RLルシフェラーゼの活性値で補正して求めた。

結果を図14に示す。

[0271]

Cdc42 (G12V) はJNK3活性を上昇させ、またJSAP1aの過剰 発現はCdc42 (G12V) と同程度にJNK3活性を上昇させた。

Cdc42(G12V)と全長JSAP1aを同時に発現させた細胞では、それぞれ単独の場合と相加的にJNK3活性を上昇させた。

[0272]

これに対し、JNK3結合領域を含む $JSAP1a-\Delta5$ (1-343Pミノ酸残基)とCdc42(G12V)を同時に発現させた場合は、JNK3活性は阻害された。

上記と同様の方法で、全長JSAP1の過剰発現によるERK経路への影響を 調べた。

[0273]

レチノイン酸によって分化させた P19細胞に、5XGAL4-LUCレポー

ター発現ベクター、GAL4-Elk1(Elk1活性化ドメインを含む307-427残基)発現ベクターおよびRLコントロールベクターを導入した。

該P19細胞に、S-JSAP1a-FL(全長JSAP1a)発現ベクターおよび/または恒常的に活性化されている $\Delta Raf1$ [Mol. Cell. Biol., $\underline{9}$, 6 39 (1989)] のF1agポリペプチド ($F1ag-\Delta Raf1$) 発現ベクターを導入した。

[0274]

該P19細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発 現させた。

培養24時間後にルシフェラーゼ活性を測定し、GAL4-Elk1転写活性、即ち、ERK活性を求めた。ルシフェラーゼ活性の相対値は、RLルシフェラーゼの活性値で補正して求めた。

[0275]

結果を図15に示す。

JSAP1aの過剰発現は、ERK活性を阻害することが明らかとなった。

JSAP1はJNK3経路に存在するMAKPKKK、MAPKKおよびJN K3のすべてと結合し、また上記結果より、JNK3経路の効果的、かつ特異的な活性化を担う重要なスキャフォルドポリペプチドとして機能していると結論された。

[0276]

6) JNK3によるJSAP1のリン酸化を阻害する阻害剤をスクリーニングする系の構築

JNK3のリン酸化基質として用いる、JSAP1aのアミノ酸配列114-274に相当する部分タンパク質(JNK3結合部位,および3つのリン酸化されるThr残基を含む)とGSTとの融合タンパク質を以下のように調製した。

[0277]

JSAP1a特異的なPCRプライマーとして、配列番号15で示される塩基配列を有するフォーワードプライマーおよび配列番号16で示される塩基配列を有するリバースプライマーを合成した。

フォーワードプライマーは、配列番号 1 で示される塩基配列を有する J S A P 1 a をコードする c D N A の塩基配列 4 4 6 \sim 4 6 4 の領域に相当する塩基配列 の直前に E c o R V 認識配列を導入した塩基配列を有する。

[0278]

リバースプライマーは、配列番号1で示される塩基配列を有するJSAP1 a をコードする c DNAの塩基配列909~928の領域の相補配列に相当する塩基配列の直後にストップコドンを導入し、更にその直後に<u>Eco</u>RI認識配列を導入した塩基配列を有する。

[0279]

これら2種類のプライマーを用い、実施例1の(2)で調製した全長JSAP 1aを含む発現プラスミドpET32aをテンプレートとしてKOD DNA polymera se(Toyobo社製) によりPCR反応をThermal cycler 450(宝社製)により行なっ た。

[0280]

増幅したJSAP1a cDNA断片をアガロースゲル電気泳動により分離し、該断片をQiaex II DNA Extraction Kit(Qiagen社製) により抽出した。

同様に、制限酵素<u>Eco</u>RIと<u>Eco</u>RVで切断したpBluescript II KS のDNA断片を抽出した。

[0281]

得られた直鎖状のpBluescript II KS⁻のDNA断片とJSAP1a DNA断片を、DNA ligation Kit(宝社製)を用い、16℃でligation反応を行なうことにより、連結し、 pBluescript II KS⁻にJSAP1a DNA断片を挿入したプラスミドpRH1001を取得した。

[0282]

該 p R H 1 0 0 1 で E. coliのコンピテント細胞をトランスホーム後、該 E. coliLiをアンピシリンを添加した L B 培地プレート (トリプトン 1%、酵母エキス 0. 5%、NaC1 1%) で一晩培養した。

現れたコロニーより得られたE. coliを2m1のアンピシリンを添加したTB 培地 [トリプトン 12g、酵母エキス 24g、グリセロール 4m1に900

mlの水を加え、オートクレーブ滅菌し、60 Cに冷却後、滅菌した100 ml リン酸カリウム溶液(0.17 M KH_2 PO $_4$ 、0.72 M K_2 H PO $_4$)を添加した培地〕中で培養し、該E. coliより pRH 1001 を抽出した。

[0283]

該pRH1001をEcoRIとEcoRVで切断し、得られたDNA断片の塩基配列を決定することにより、JSAP1 a をコードする塩基配列と一致することを確認した。

<u>Eco</u>RIと<u>Eco</u>RVで切断したpRH1001のDNA断片をアガロースゲル電気泳動により分離し、該断片をQiaex II DNA Extraction Kit(Qiagen社製)により抽出した。

[0284]

同様に、制限酵素<u>Eco</u>RIと<u>Sma</u>Iで切断したpGEX-3X(Pharmacia社製)のDNA断片を抽出した。

得られた直鎖状のpGEX-3XのDNA断片とpRH1001のDNA断片を、DNA ligation Kit(宝社製)を用い、16℃でligation反応を行なうことにより、連結し、 pBluescript II KS¯にJSAP1a DNA断片を挿入したプラスミドpRH1003を取得した。

[0285]

該 P R H 1 0 0 3 で E. coli のコンピテント細胞をトランスホーム後、該 E. coli をアンピシリンを添加した L B 培地プレート上で一晩培養した。

現れたコロニーより得られたE. coliを2m1のアンピシリンを添加したTB 培地中で培養し、該E. coliより pRH1003を抽出した。

[0286]

pRH1003はGST-JSAP1融合タンパク質をコードするDNA断片を持つE. coli発現ベクターである。

上記pRH1003を有する<u>E. coli</u>を20m1のアンピシリンを添加したT B培地中、37℃で一晩前培養した。

[0287]

得られた培養液を、440m1のアンピシリンを添加したTB培地に添加し、

25℃で5時間培養後、該培養液にisopropyl-b-D-thiogalactopyranoside(IPTG)を添加し、25℃で15時間培養した。

得られた培養液より、遠心分離により菌体を回収した。該菌体に、0.1mg /ml リゾチームを添加したPBSを20ml添加し、4℃で1時間放置した

[0288]

放置後、200μ1の10% N-lauroylsarcosineを加え、超音波破砕機を 用いて菌体を破壊した。

得られた菌体破壊液を100,000 x g、4℃の条件で1時間遠心分離し、細胞質画分を取得した。

[0289]

該細胞質画分より、以下の方法でGlutathione sepharose 4B(Pharmacia社製)を用いて、GST-JSAP1融合タンパク質精製した。

即ち、Glutathione sepharose 4B担体のゲル5mlをカラム詰め、0.1% N-lauroylsarcosineを添加したPBSで平衡化した。該平衡化したGlutathione sepharose 4B担体にGST-JSAP1融合タンパク質を吸着し、30mlのN-lauroylsarcosineを添加したPBSで洗浄後、20mlの溶出緩衝液(5mM還元型glutathioneおよび0.1% N-lauroylsarcosineを添加したPBS)でGST-JSAP1融合タンパク質を溶出した。該溶出液をPBSに対して透析し、精製されたGST-JSAP1融合タンパク質溶液を取得した。

[0290]

該精製GST-JSAP1融合タンパク質溶液は-80℃で保存することが可能で、使用時に解凍して用いた。

 Δ MEKK1、JNK3および活性化JNK3を以下のように調製、取得した

COS-7細胞を60mmプレートに $2\sim5$ \times 10^5 cells/ml DM EM培地となるようにまき、37℃で一晩培養した。

[0291]

9 μ 1 のFuGene 6 transfection reagent (F. Hoffmann-La Roche社製) を 3 0

 $O \mu 1$ のOPTI-MEN(Gibco BRL, Life Technologies社製) に加え、得られた溶液に、実施例1の(2)で調製した Δ MEKK1をコードする c DNAを導入した発現ベクター O. $1\sim O$. 5μ g および/または JNK3をコードする c DNAを導入した発現ベクター4. $5\sim 4$. 9μ g を添加し、15 分間室温で放置した

[0292]

得られた混合液を、上記培養COS-7細胞に3滴ずつ加えゆっくりと混ぜた後、該細胞を37Cで30 \sim 40時間培養した。

該細胞をスクレイパーで回収し、10m1のPBSで洗浄した。

得られたCOS-7細胞に1m1の細胞溶解緩衝液 $[50mM\ HEPES/NaOH(pH7.6), 150mM\ NaCl, 0.3% (V/V)$ Nonidet P-40、 $20mM\ MgCl_2$ 、 $1mM\ ethyleneglycol\ bis(<math>\beta$ -aminoether)-N, N, N', N'-tetraacetic acid (EGTA)、 $20mM\ \beta$ -glycerophophate、 $10mM\ Na_3VO_4$ 、 $10mM\ NaF$ 、 $40\mu g/ml\ phenylmethylsulfonyl\ fluoride (PMSF)、<math>1\mu g/ml\ pepstatin\ A$ 、 $1\mu g/ml\ leupeptin$ 、 $1\mu g/ml\ chymostatin$ 、 $2mM\ dithiothreitol(DTT)$] を加え、細胞を破壊した。

[0293]

[0294]

以下に、活性化JNK3によるJSAP1のリン酸化を阻害する阻害剤のスクリーニングする系について記述する。

活性化JNK3によるJSAP1のリン酸化は、活性化JNK3、[γ-³³P]
-ATP(74 TBq/mmol, New England Nuclear社製)、およびGST-JSAP

1を用いた均質な液相系で反応後、GST-JSAP1への³³Pの取り込み放射 活性を指標にして測定した。

[0295]

96ウェルプレート(Corning社製)の各ウェルに、スクリーニング用反応液〔 3μ M [γ - 33 P]ーATP (28kBq/m1)、 2.3μ M GST-JSAP1、20mM MgCl $_2$ 、20mM β -glycerophosphate、20mM p-nitrophenylphophate、1mM Na $_3$ VO $_4$ 、1mM NaF、2mM DTT、1%D MSO または1%DMSOを含む被検化合物、2%(V/V) 上記で調製した3種類の酵素溶液のいずれか(実際のスクリーニング時には活性化JNK3酵素溶液を用いる)、50mM HEPES/NaOH (pH7.6)〕を 100μ 1ずつ加え、30Cで $10\sim30$ 分間放置した。

[0296]

放置後、100μ1のエタノールを該反応液に添加して反応を停止し、GST-JSAP1を沈殿させた。

該沈殿をフィルターメイトハーベスター(Packard社製)で、ユニフィルタープレートGF/B(Packard社製)上でろ過し、吸着させた。

[0297]

該プレートをPBSで3回以上洗浄し、乾燥後、シンチレーターであるMicros cint-20(Packard社製) 4 0 μ 1 を添加し、検出器 TopCount-HTS(Packard社製) により放射活性を測定した。

結果を第1表に示した。

[0298]

【表1】

第1表 COS-7溶解液によるGST-JSAP1のリン酸化

酵素溶液*1	リン酸化活性(pmol/mg/min)
_	2 3
Δ MEKK1	2 6
JNK3	3 7
活性化JNK3	9 7 8

^{*1:}スクリーニング用反応液の調製時に用いた酵素溶液

GST-JSAP1は、上記系において、スクリーニング用反応液に活性化JNK3酵素溶液を用いた時のみ特異的にリン酸化された。

[0299]

従って、スクリーニング用反応被に活性化JNK3酵素溶液を用いた上記系は、JNK3によるJSAP1のリン酸化を阻害する阻害剤を効率的にスクリーニングすることのできる系として利用可能である。真のリン酸化活性は活性化JNK3酵素溶液を用いない系におけるリン酸化活性を差し引くことにより求めることができる。

[0300]

上記活性化JNK3酵素溶液が活性化JNK3を含有する溶液であることを以下の実験で確認した。

上記で調製した Δ MEKK1酵素溶液、JNK3酵素溶液および活性化JNK3酵素溶液それぞれ各 10μ g(酵素量として)を用いてSDS-PAGEを行い、泳動された各タンパク質をメンブレンHybond-ECL (Amersham-Pharmacia Biotech社製)にトランスファーした。

[0301]

該メンブレン、およびプローブとしてanti-active JNK polyclonal抗体(Prome ga社製)およびanti-Flag M2 monoclonal抗体(Sigma社製)を用い、ウエスタンブロティングを行なった。発色は検出緩衝液〔100mM Tris/HCl (pH 9.5)、100mM NaCl、5mM MgCl₂、0.33mg/ml nitro

blue tetrazolium (NBT)、0.17mg/m1 5-bromo-4-chloro-3-indoyl phosphate (BCIP)、p-toluidine salt)を用いて行なった。結果を図16に示した。

[0302]

活性化JNK3酵素溶液のみにリン酸化された活性化JNK3のバンドが観測された(図16-Aのレーン2)。JNK3酵素溶液にはJNK3タンパク質のバンドが観測され(図16-Bのレーン3)、JNK3のリン酸化によるバンドシフト(図16-Bのレーン2および3)が観測された。

[0303]

上記で構築されたスクリーニング系における、リン酸化反応の基質ATPおよびGST-JSAP1のKm値を、酵素反応速度論入門 生物化学実験法21 大西正健著 学会出版センター 1987記載の方法に準じて算出した。

ATP、GST-JSAP1ともにMichaelis-Menten型の基質一反応初速度曲線を示し、Lineweaver-Burk plotより、ATP、GST-JSAP1のKm値はそれぞれ、6.3 μM、0.48 μMであることがわかった。

[0304]

実施例3 JSAP3のJNK3への結合

実施例1(2)で取得したS-JSAP3(全長)発現ベクターおよびF1ag-JNK3発現ベクターをCOS-7細胞にTransIT-LT1(Mirus社製)を用いてトランスフェクションした後、該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発現させた。

[0305]

培養34時間後、該細胞を緩衝液B中で溶解し、Sプロテインアガロースを添加し、S-JSAP3およびS-JSAP3と結合するポリペプチドを沈降させた。

得られた回収画分をSDS-PAGEで展開し、メンブレンImmobilon-P (Millipore社製) にトランスファーした。

[0306]

該メンブレンおよびプローブとしてanti-Flag M5 monoclonal抗体(Kodak社製

)を用いウエスタンブロティングを行い、該抗体と結合するポリペプチド(Flag-JNK3)をECL検出システム(Amersham社製)で可視化した。

結果を図17に示す。

[0307]

JSAP3はJNK3結合することが確認された(図17のレーン2)。

以下の方法で、JSAP3の転写因子ATF2との結合およびATF2結合領域の解析を行った。

実施例1 (2) に記載の方法に準じて、JSAP3 (全長ポリペプチド)、Trx・S、Trx・S-ATF2 (アミノ酸残基1-107) およびTrx・S-ATF2 (アミノ酸残基1-107) およびTrx・S-ATF2 (アミノ酸残基1-116) 融合ポリペプチドをE. coliで発現させ、Sプロテインアガロースに結合させることによりそれぞれ取得した。

[0308]

実施例1 (2) で取得したS-JSAP3 (全長) 発現ベクターを使用して、S-JSAP3の³⁵S放射能ラベル体を、TNT T7 Quick Coupled Transcription /Translation System (Promega社製) により<u>in vitro</u>翻訳により調製した。

[0309]

得られたJSAP3の ^{35}S 放射能ラベル体と、 $Trx \cdot S$ 、 $Trx \cdot S - AT$ F2 (アミノ酸残基1-107)、 $Trx \cdot S - ATF2$ (アミノ酸残基1-116) それぞれを緩衝液A中で混合し、4 $^{\circ}$ で2時間、チューブを回転させながら反応液を攪拌し、反応させた。

[0310]

反応後、緩衝液Aで3回洗浄し、得られた沈降物をSDS-PAGEで展開し、オートラジオグラフィー (autoradiography) により解析した。

結果を図18に示した。

JSAP3はATF2の108-116アミノ酸残基の領域に結合することが わかった。

[0311]

JSAP3のATF2結合領域108-116残基のうち、108-112の配列は、すでに報告されているCtBP結合配列motifPLDLSと完全に一致

した [J. Biol. Chem., 273, 8549 (1998)]。

[0312]

実施例4 JSAP4

1) JSAP4のJNK3への結合

実施例1(2)で取得したS-JSAP4(全長)発現ベクターおよびF1ag-JNK3発現ベクターをCOS-7細胞にTransIT-LT1(Mirus社製)を用いてトランスフェクションした後、該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発現させた。

[0313]

培養34時間後、該細胞を緩衝液B中で溶解し、Sプロテインアガロースを添加し、S-JSAP4およびS-JSAP4と結合するポリペプチドを沈降させた。

得られた回収画分をSDS-PAGEで展開し、メンブレンImmobilon-P (Millipore社製) にトランスファーした。

[0314]

該メンブレンおよびプローブとしてanti-Flag M5 monoclonal抗体(Kodak社製)を用いウエスタンブロティングを行い、該抗体と結合するポリペプチド(F1 a g - JNK3)をECL検出システム(Amersham社製)で可視化した。

結果を図17に示す。

[0315]

JSAP4はJNK3結合することが確認された(図17のレーン4)。JSAP4のJNK3結合領域を以下の方法で解析した。

実施例 1 (2) で取得したGSTあるいはGST-JNK3融合タンパク質発現ベクターを<u>E. coli</u>中で発現させ、該タンパク質をGlutathione-agarose (Sigma社製) に吸着させた。

[0316]

実施例1 (2) で取得した全長、あるいは部分長のJSAP4のS-JSAP 4発現ベクターを使用して、種々のS-JSAP4の³⁵S放射能ラベル体を、TN T T7 Quick Coupled Transcription/Translation System (Promega社製) により <u>in</u> <u>vitro</u>翻訳により調製し、SDS-PAGEで展開し、オートラジオグラフィ - (autoradiography) により解析した。

[0317]

結果を図19に示した。

緩衝液Aを含むチューブに、得られた種々のJSAP4の 35 S放射能ラベル体、およびGlutathione-agaroseに吸着させたGSTあるいはGST-JNK3融合タンパク質添加し、チューブを回転させながら混合し、4 * Cで2時間放置した

放置後、緩衝液Aで3回洗浄し、 Glutathione-agaroseに吸着しているタンパク質をSDS-PAGEで展開し、オートラジオグラフィーにより解析した。

[0318]

結果を図20に示した。

JSAP4の1063-1331アミノ酸残基領域にJNK3が結合することが判明した。

2) JSAP4のJNK1、JNK2への結合

実施例1 (2) で取得したMycタグを付加した Myc-JSAP4 (1063-1331アミノ酸残基領域。JNK3と結合する領域)発現ベクターおよび、His-Sタグを付加したHis-S-JNK1、His-S-JNK2、His-S-JNK3またはHis-S-ERK2発現ベクターを、COS-7細胞にFuGene 6 transfection reagent(F.Hoffmann-La Roche社製)を用いてコトランスフェクションした。

[0319]

該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性 に発現させた。

培養34時間後、該細胞を緩衝液B中で溶解し、S-protein agarose (Novagen 社製)を用い、免疫沈降させた。

[0320]

得られた沈降画分をSDS-PAGEで展開し、メンブレンImmobilon-P (Mil lipore社製) にトランスファーした。

該メンブレンおよびプローブとしてanti-Myc monoclonal抗体 9E10 (Boehring er Mannheim社製)を用いウエスタンブロティングを行い、該抗体と結合するMyc-JSAP4をECL検出システム (Amersham社製)で可視化した。またそれぞれのコトランスフェクションされた細胞中の Myc-JSAP4の発現は、細胞溶解後、anti-Myc monoclonal抗体 9E10 (Boehringer Mannheim 社製)によるウエスタンブロティングにより、また His-S-JNK1、His-S-JNK2、His-S-JNK3およびHis-S-ERK2の発現はanti-His polyclonal抗体 (Santa Cruz社製)によるウエスタンブロティングにより確認した。

[0321]

その結果を図21に示した。

JSAP4はJNK1、JNK2、JNK3と結合するが、ERK2とは結合 しないことが判明した。

3) ノーザンハイブリダイゼーションによるJSAP4 mRNAの発現解析 Proc. Natl. Acad. Sci.USA, 92, 4972 (1995)に記載されている方法に準じて ノーザンハイブリダイゼーションを実施した。

[0322]

即ち、 32 Pで放射ラベルした、 $_{\rm JSAP4}$ 、 $_{\beta-actin}$ c DNAプローブを用いてマウスの精巣、大腸、心臓、肺、腎臓、脳、脾臓、肝臓の各組織について解析した。

結果を図22に示す。

[0323]

JSAP4は精巣、心臓、腎臓でわずかな発現が認められたが、特に脳に最も 多い発現が見られた。

JSAP4にはWD40-repeatと呼ばれる配列が見られるため、他のタンパク質との相互作用(結合)に関与し得ることが予想され、JNK3経路において、その情報伝達で重要な機能を有していることが予想された [FEBS Lett., 307, 131 (1994)]。

[0324]

4) レポーター系を用いたJSAP4のJNK経路における機能解析

全長JSAP4を過剰発現させJNK経路への影響を以下の方法で解析した。

COS-7細胞に、5XGAL4-LUCレポーター発現ベクター (Stratage ne社製)、GAL4-c-Jun発現ベクター (c-Jun活性化ドメインを含む1-223残基、Stratagene社製) およびRLコントロールベクター (Promeg a社製) をFuGENE6 transfection reagent(F.Hoffmann-La Roche社製) を用いて導入した。

[0325]

該COS-7細胞に、実施例1の(2)で作製したMyc-JSAP4-FL発現ベクター、His-S-MEKK1発現ベクターおよびFlag-TAK1発現ベクターのいずれか一つ以上をFuGENE6 transfection reagentを用いて導入した。

[0326]

該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性 に発現させた。

培養34時間後にルシフェラーゼ活性を測定し、GAL4-c-Jun転写活性、即ち、JNK活性を求めた。ルシフェラーゼ活性の相対値は、RLルシフェラーゼの活性値で補正して求めた。

[0327]

結果を図23に示す。

JSAP4そのものだけでは、JNK活性の上昇はわずかであったが、MAPKKKであるMEKK1、TAK1はJNK活性をそれぞれ3倍、3.2倍に上昇させた。しかし、MEKK1およびTAK1によるJNK活性化は、JSAP4の過剰発現によってそれぞれさらに2.7倍、3倍に増強された。

[0328]

上記と同様の方法で、全長JSAP4の過剰発現によるERK経路への影響を 調べた。

COS-7細胞に、5XGAL4-LUCレポーター発現ベクター、GAL4-E1k1 (E1k1活性化ドメインを含む307-427残基)発現ベクター

およびRLコントロールベクターをFuGENE6 transfection reagentを用いて導入した。

[0329]

該COS-7細胞に、実施例1の(2)で作製したMyc-JSAP4-FL発現ベクター、および/または恒常的に活性化されている Δ Raf1 [Mol. Cell. Biol., 9, 639 (1989)] のFlagポリペプチド (Flag- Δ Raf1) 発現ベクターをFuGENE6 transfection reagentを用いて導入した。

[0330]

該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性 に発現させた。

培養34時間後にルシフェラーゼ活性を測定し、GAL4-E1k1転写活性、即ち、ERK活性を求めた。ルシフェラーゼ活性の相対値は、RLルシフェラーゼの活性値で補正して求めた。

[0331]

結果を図24に示す。

JSAP4の過剰発現は、ERK経路の活性に対して影響しなかった。また活性型 $\Delta Raf-1$ による ERK活性化に対しても影響しなかった。

実施例4の1)、2)の結果より、JSAP4はJNK1、JNK2、JNK3に結合し、かつそれらJNK経路の活性化の効率を特異的により増強するという機能を有していると結論された。

[0332]

実施例5 JSAP5のJNK3への結合

実施例1 (2)で取得したS-JSAP5 (部分長)発現ベクターおよびF1ag-JNK3発現ベクターをCOS-7細胞にTransIT-LT1(Mirus社製)を用いてトランスフェクションした後、該COS-7細胞を培養し、導入した各ベクター由来のポリペプチドを一過性に発現させた。

[0333]

培養34時間後、該細胞を緩衝液B中で溶解し、Sプロテインアガロースを添加し、S-JSAP5およびS-JSAP5と結合するポリペプチドを沈降させ

た。

得られた回収画分をSDS-PAGEで展開し、メンブレンImmobilon-P (Mil lipore社製) にトランスファーした。

[0334]

該メンブレンおよびプローブとしてanti-Flag~M5~monoclonal抗体(Kodak社製)を用いウエスタンブロティングを行い、該抗体と結合するポリペプチド(Flag~M5~monoclonalが、Flag~M5~monoclonal

結果を図17に示す。

JSAP5はJNK3結合することが確認された(図17のレーン6)。

[0335]

【発明の効果】

本発明により得られるJNK3結合活性を有する新規ポリペプチドのDNAを 用いることにより、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、多発 性硬化症等の神経変性疾患、筋萎縮性側索硬化症等の筋萎縮性疾患、虚血性疾患 、脳卒中時の脳障害、精神分裂病、うつ病、てんかん、各種免疫、炎症性疾患の 予防、治療が可能となる。

[0336]

【配列表フリーテキスト】

配列番号15-人工配列の説明:合成DNA

配列番号16-人工配列の説明:合成DNA

[0337]

【配列表】

SEQUENCE LISTING

<110> KYOWA HAKKO KOGYO CO., LTD.,

<120> NOVEL POLYPEPTIDE

<130> H11-1324N2

<140>

<141>

<160> 16

<170> PatentIn Ver. 2.0

[0338]

<210> 1

<211> 4173

<212> DNA

<213> Mouse

<220>

<221> CDS

<222> (107)..(4021)

<400> 1

ggcctgggcg gcggcacatc ctaaggtagc ggctgcctga ggtgacagct gcccgtggat 60

tcgggccccg gaacgagccg cgctggcggc ggcggcggta gccgcg atg atg gag 115

Met Met Glu

1

atc	cag	atg	gac	gag	gga	gga	ggt	gtg	gtg	gtg	tac	caa	gac	gac	tac	163
Ile	Gln	Met	Asp	Glu	Gly	Gly	Gly	Val	Val	Val	Tyr	Gln	Asp	Asp	Tyr	
	5					10					15					
tgc	tcg	ggc	tcg	gtc	atg	tcg	gag	cgt	gtg	tcg	ggc	ctg	gcg	ggc	tcc	211
Cys	Ser	Gly	Ser	Val	Met	Ser	Glu	Arg	Val	Ser	Gly	Leu	Ala	Gly	Ser	
20					25					30					35	
atc	tac	cgc	gag	ttc	gag	cgc	ctc	att	cac	tgc	tat	gac	gag	gag	gtg	259
Ile	Tyr	Arg	Glu	Phe	Glu	Arg	Leu	Ile	His	Cys	Tyr	Asp	Glu	Glu	Val	
	-			40					45					50		
gtc	aag	gag	ctc	atg	ccg	ctg	gtg	gtg	aac	gtg	ctg	gag	aac	ctt	gac	307
_	_								Asn							
,	LJ-	G	55					60					65		-	
			00												•	
tca	ata	cto	age	៤ ៦៤	aac	Cag	6 86	cac	gag	gtø	gag	ctg	gag	ctc	cta	355
_									Glu							000
Sei	Vai	70	SCI	GIU	дол	U 111	75	пто	uru	, ~ 1	uru	80	0.4	<u> </u>	Доц	
		70					10					OV				
						-+-				+00		0.00	~ 0.~	224	~0~	403
_		_							caa							403
Arg		Asp	ASN	GIU	GIn		Leu	Inr	Gln	ıyr			GIU	Lys	Ala	
	85					90					95					
_	_														ttg	451
Leu	Arg	Lys	Gln	Ala	Glu	Glu	Lys	Phe	Ile	Glu	Phe	Glu	Asp	Ala	Leu	
100					105					110					115	

g	aa	caa	gag	aag	aaa	gaa	ctc	cag	atc	cag	gta	gaa	cat	tat	gag	ttt	499
G	lu	Gln	Glu	Lys	Lys	Glu	Leu	Gln	Ile	Gln	Val	Glu	His	Tyr	Glu	Phe	
					120					125					130		
С	ag	aca	cgc	cag	ctg	gag	cta	aag	gcc	aaa	aac	tat	gca	gat	cag	att	547
G	ln	Thr	Arg	Gln	Leu	Glu	Leu	Lys	Ala	Lys	Asn	Tyr	Ala	Asp	Gln	Ile	
				135					140					145			
														,			
t	сс	cga	ctg	gag	gaa	cga	gaa	tcg	gag	atg	aag	aag	gaa	tac	aat	gcc	595
S	er	Arg	Leu	Glu	Glu	Arg	Glu	Ser	Glu	Met	Lys	Lys	Glu	Tyr	Asn	Ala	
			150					155					160				
c	tg	cac	cag	cgg	cac	aca	gag	atg	atc	cag	acc	tat	gtg	gaa	cac	att	643
L	eu	His	Gln	Arg	His	Thr	Glu	Met	Ile	Gln	Thr	Tyr	Val	Glu	His	Ile	
		165					170					175	, at				
g	aa	aga	tcc	aag	atg	cag	caa	gtt	ggg	ggt	agc	ggc	caa	aca	gaa	agc	691
G	lu	Arg	Ser	Lys	Met	Gln	Gln	Val	Gly	Gly	Ser	Gly	Gln	Thr	Glu	Ser	
1	80					185					190					195	
a	gC	ctg	ссс	ggg	cgg	agg	aag	gag	cgt	ссс	acc	tct	ctg	aat	gtc	ttc	739
S	er	Leu	Pro	Gly	Arg	Arg	Lys	Glu	Arg	Pro	Thr	Ser	Leu	Asn	Val	Phe	
					200					205					210		
c	сс	ctg	gct	gat	ggc	atg	tgt	cca	aac	gat	gag	atg	tct	gag	tca	ggc	787
P	ro	Leu	Ala	Asp	Gly	Met	Cys	Pro	Asn	Asp	Glu	Met	Ser	Glu	Ser	Gly	
				215					220					225			

cag	tcc	tca	gca	gct	gca	aca	ccc	agt	acc	aca	ggt	acc	aag	tcc	aac	835
Gln	Ser	Ser	Ala	Ala	Ala	Thr	Pro	Ser	Thr	Thr	Gly	Thr	Lys	Ser	Asn	
		230					235					240				
aca	ссс	acg	tcc	tcc	gtg	ссс	tca	gca	gca	gtc	acg	cca	ctc	aac	gag	883
Thr	Pro	Thr	Ser	Ser	Val	Pro	Ser	Ala	Ala	Val	Thr	Pro	Leu	Asn	Glu	
	245					250					255					
agc	cta	cag	ссс	ctg	ggg	gac	tat	gtc	agt	gtc	aca	aag	aac	aac	aag	931
Ser	Leu	Gln	Pro	Leu	Gly	Asp	Tyr	Val	Ser	Val	Thr	Lys	Asn	Asn	Lys	
260					265					270					275	
cag	gcc	cga	gag	aag	cgc	aat	agc	cgt	aac	atg	gag	gtc	cag	gtc	acc	979
Gln	Ala	Arg	Glu	Lys	Arg	Asn	Ser	Arg	Asn	Met	Glu	Val	Gln	Val	Thr	
				280					285					290		
												•				
caa	gag	atg	cgg	aac	gtc	agt	atc	ggc	atg	ggc	agc	agt	gac	gag	tgg	1027
Gln	Glu	Met	Arg	Asn	Val	Ser	Ile	Gly	Met	Gly	Ser	Ser	Asp	Glu	Trp	
			295					300					305			
tcc	gat	gtt	cag	gac	att	atc	gac	tcc	acc	cca	gag	ctg	gat	gtg	tgt	1075
Ser	Asp	Val	Gln	Asp	Ile	Ile	Asp	Ser	Thr	Pro	Glu	Leu	Asp	Val	Cys	
	_	310					315					320				
cct	gaa	acc	cgt	ctg	gag	CgC	aca	gga	agc	agc	cca	acc	cag	gga	att	1123
	Glu															
110	325	1		2-4	U - U	330		u - y	•		335					
	020										-55		•			
ato	222	220	ac+	+++	aas	ato	320	art	σar	tcc	tte	tot	cac	022	ctc	1171
gıa	aac	aad	gci	ιιι	ggd	all	aac	aci	gac		ııg	tat	Cac	500		11/1

Val	Asn	Lys	Ala	Phe	Gly	Ile	Asn	Thr	Asp	Ser	Leu	Tyr	His	Glu	Leu	
340					345					350					355	
			••													
tcc	acg	gcg	gga	tct	gag	gtc	atc	ggg	gat	gtg	gac	gag	gga	gct	gat	1219
Ser	Thr	Ala	Gly	Ser	Glu	Val	Ile	Gly	Asp	Val	Asp	Glu	Gly	Ala	Asp	
				360					365					370		
•																
ctc	cta	ggg	gag	ttt	tca	gtg	cgc	gat	gat	ttt	ttt	gga	atg	ggc	aaa .	1267
Leu	Leu	Gly	Glu	Phe	Ser	Val	Arg	Asp	Asp	Phe	Phe	Gly	Met	Gly	L y s	
			375					380					385			
												,				
gaa	gtg	ggg	aac	ctg	ctg	ctg	gag	aac	tca	cag	ctt	cta	gag	aca	aaa	1315
Ģlu	Val	Gly	Asn	Leu	Leu	Leu	Glu	Asn	Ser	Gln	Leu	Leu	Glu	Thr	Lys	
		390					395					400				
aat	gct	tta	aat	gta	gtg	aag	aat	gac	ctc	att	gct	aag	gtt	gac	caa	1363
Asn	Ala	Leu	Asn	Val	Val	Lys	Asn	Asp	Leu	Ile	Ala	Lys	Val	Asp	Gln	
	405					410					415					
ctg	tca	gga	gaa	cag	gag	gtc	ctg	aag	ggt	gag	ctg	gaa	gca	gcc	aag	1411
Leu	Ser	Gly	Glu	Gln	Glu	Val	Leu	Lys	Gly	Glu	Leu	Glu	Ala	Ala	Lys	
420					425					430					435	
caa	gcg	aaa	gtc	aag	ctg	gag	aac	cga	atc	aaa	gag	ctt	gaa	gaa	gaa	1459
Gln	Ala	Lys	Val	Lys	Leu	Glu	Asn	Arg	Ile	Lys	Glu	Leu	Glu	Glu	Glu	•
				440					445	_				450		
									-							
ctg	aag	aga	gtc	aag	tca	gag	gca	gta	act	gcc	cgc	cgt	gag	ccc	aga	1507
						Glu										
				_• -												

455 460 465

gaa gag gtg gag gat gta agc agc tat ctc tgt aca gaa ttg gac aaa 1555 Glu Glu Val Glu Asp Val Ser Ser Tyr Leu Cys Thr Glu Leu Asp Lys 470 475 480

atc ccc atg gcc cag cgc cga cgc ttc aca cgg gtg gag atg gcc cga 1603

Ile Pro Met Ala Gln Arg Arg Phe Thr Arg Val Glu Met Ala Arg

485

490

495

gtg ctc atg gaa cgc aac cag tac aag gaa cgc ctc atg gag ctg cag 1651

Val Leu Met Glu Arg Asn Gln Tyr Lys Glu Arg Leu Met Glu Leu Gln

500 515

gag gct gtg agg tgg act gaa atg atc aga gca tca agg gaa cac cca 1699

Glu Ala Val Arg Trp Thr Glu Met Ile Arg Ala Ser Arg Glu His Pro

520 525 530

tct gtc cag gag aag aag aag tcc acc atc tgg cag ttc ttt agt cgc 1747
Ser Val Gln Glu Lys Lys Lys Ser Thr Ile Trp Gln Phe Phe Ser Arg
535 540 545

ctc ttc agc tcc tca tct agc ccc cct ccg gcc aaa cga tcc tac cca 1795

Leu Phe Ser Ser Ser Ser Pro Pro Pro Ala Lys Arg Ser Tyr Pro

550 555 560

tct gtg aac att cac tac aag tca ccc act gca gct ggc ttt agc cag 1843

Ser Val Asn Ile His Tyr Lys Ser Pro Thr Ala Ala Gly Phe Ser Gln

565 570 575

cgt cgc agc	cat gct ttg	tgc cag atc	tca gcc ggc agc	agg ccc ctg 1891
Arg Arg Ser	His Ala Leu	Cys Gln Ile	Ser Ala Gly Ser	Arg Pro Leu
580	585		590	595
gag ttc ttc	cct gat gat	gac tgc acc	tct tct gcc cgg	cgg gag cag 1939
Glu Phe Phe	Pro Asp Asp	Asp Cys Thr	Ser Ser Ala Arg	Arg Glu Gln
	600		605	610
aag cgg gag	cag tac cgc	cag gtt cgt	gaa cac gtg cgc	aat gat gac 1987
Lys Arg Glu	Gln Tyr Arg	Gln Val Arg	Glu His Val Arg	Asn Asp Asp
	615	620		625
ggg agg ctg	cag gcc tgt	ggg tgg agc	ctg cct gcc aag	tac aag cag 2035
		_	Leu Pro Ala Lys	
630		635	640	
000		000	040	
cta age cee	. aat mma mmc	C20 022 02C	acc cgg atg aaa	aat gtg cct 2083
-			Thr Arg Met Lys	
	Asii diy diy	_		Ash val 110
645		650	655	
	4 4 4	4 -4		4
			gag aag gac cct	•
Val Pro Val		Pro Leu Val	Glu Lys Asp Pro	Ser Thr Lys
660	665		670	675
ctg tgg tgt	gct gct ggt	gtc aac ctg	agt ggg tgg aag	cca cat gaa 2179
Leu Trp Cys	Ala Ala Gly	Val Asn Leu	Ser Gly Trp Lys	Pro His Glu
	680		685	690

gag	gac	tct	agc	aat	gga	ссс	aag	cct	gta	cca	ggt	cga	gac	cct	ctg	2227
Glu	Asp	Ser	Ser	Asn	Gly	Pro	Lys	Pro	Val	Pro	Gly	Arg	Asp	Pro	Leu	
			695					700					705			
acc	tgt	gac	cgg	gaa	gga	gaa	ggc	gaa	ссс	aag	agc	aca	cac	cca	tca	2275
Thr	Cys	Asp	Arg	Glu	Gly	Glu	Gly	Glu	Pro	Lys	Ser	Thr	His	Pro	Ser	
		710					715					720				
cct	gag	aag	aag	aag	gca	aag	gaa	acc	cct	gag	gca	gat	gct	acc	tcc	2323
Pro	Glu	Lys	Lys	Lys	Ala	Lys	Glu	Thr	Pro	Glu	Ala	Asp	Ala	Thr	Ser	
	725					730					735					
agt	cgg	gta	tgg	atc	ctc	acc	agc	acc	ctg	aca	acc	agc	aag	gtg	gtg	2371
Ser	Arg	Val	Trp	Ile	Leu	Thr	Ser	Thr	Leu	Thr	Thr	Ser	Lys	Val	Val	
740					745					750					75 5	
atc	att	gat	gcc	aac	cag	cca	ggc	aca	att	gtg	gat	cag	ttc	aca	gtc	2419
Ile	He	Asp	Ala	Asn	Gln	Pro	Gly	Thr	Ile	Val	Asp	Gln	Phe	Thr	Val	
				760					765					770		
_		_		_					_					agt		2467
Cys	Asn	Ala		Val	Leu	Cys	Ile		Ser	Ile	Pro	Ala		Ser	Asp	
			775					780					785			
				_			_		_		_	_	_			0515
	_													aac		2515
Ser	Asp	•	Pro	Pro	Gly	Glu		Phe	Leu	Asp	Ser	_	vai	Asn	Pro	
		790					795					800				
													_	_		0500

2563

gaa gat tca ggt gct gat ggt gtg ctg gct ggc atc acc ctg gtg ggg

Glu	_	Ser	Gly	Ala	Asp		Val	Leu	Ala	Gly		Thr	Leu	Val	Gly	
	805					810					815					
tgt	gct	acc	cgc	tgc	aat	gtt	cca	cgt	agc	aac	tgt	tcc	tca	cga	gga	2611
Cys	Ala	Thr	Arg	Cys	Asn	Val	Pro	Arg	Ser	Asn	Cys	Ser	Ser	Arg	Gly	
820					825					830					835	
gac	acc	cca	gta	ctg	gac	aag	ggg	cag	ggg	gat	gtg	gcg	acc	act	gcc	2659
Asp	Thr	Pro	Val	Leu	Asp	Lys	Gly	Gln	Gly	Asp	Val	Ala	Thr	Thr	Ala	
				840					845					850		
aat	ggg	aag	gtc	aac	ccg	tcc	caa	tcc	aca	gaa	gaa	gcc	aca	gaa	gcc	2707
Asn	Gly	Lys	Val	Asn	Pro	Ser	Gln	Ser	Thr	Glu	Glu	Ala	Thr	Glu	Ala	
	·		855					860					865			
aca	gag	gtg	cca	gac	cct	ggt	ccc	agc	gag	tca	gaa	gca	acg	aca	gtc	2755
	_					,							Thr			
1111	0.4	870	110	м-г		u-,	875	D	U- U		U	880	•	•	,	
		0,0					0.0					000				
Caa	ccc	aaa	cct	ctc	aca	៤ ៦៤	cat	øtc	111	act	gac	cca	gca	ccc	acc	2803
					٠			_			_		∆la			2000
N. S	885	ary	110	Leu	1111	890	пто	, 41	1 110	1111	895	110	n	110	1	
	009					090					000					
	4.00	4.00	0-0		22.0	aat		o.e.t	~n.~	oo t		t o o	~nn	t 0.0	aat	9951
			_		_								gaa			2851
		Ser	Ser	Thr		Pro	Ala	Ser	Glu		GIY	Ser	Glu	Ser		
900					905					910					915	
ggc	acc	att	gta	cag	cct	cag	gtg	gag	ccc	agt	ggg	gaa	ctc	tca	aca	2899

Gly Thr Ile Val Gln Pro Gln Val Glu Pro Ser Gly Glu Leu Ser Thr

aca acc agt agc gct gca ccc act atg tgg cta gga gcc cag aat ggc Thr Thr Ser Ser Ala Ala Pro Thr Met Trp Leu Gly Ala Gln Asn Gly tgg ctc tat gtg cat tca gcg gta gcc aac tgg aag aag tgt ctg cac Trp Leu Tyr Val His Ser Ala Val Ala Asn Trp Lys Lys Cys Leu His tcc atc aag cta aaa gac tct gtg ctg agc ctg gtg cat gtc aaa ggc Ser Ile Lys Leu Lys Asp Ser Val Leu Ser Leu Val His Val Lys Gly cga gtg ctg gta gct ctt gca gat ggg acc ctg gct atc ttc cat cgt Arg Val Leu Val Ala Leu Ala Asp Gly Thr Leu Ala Ile Phe His Arg gga gag gat ggc cag tgg gac ctg agc aac tac cac cta atg gac ctg Gly Glu Asp Gly Gln Trp Asp Leu Ser Asn Tyr His Leu Met Asp Leu ggc cac cca cac cac tcc atc cgc tgc atg gct gtt gtg aat gac cga

gtt tgg tgt ggc tac aag aac aag gtg cat gtt atc cag ccc aag aca 3235 Val Trp Cys Gly Tyr Lys Asn Lys Val His Val Ile Gln Pro Lys Thr 1030 1035 1040

Gly His Pro His His Ser Ile Arg Cys Met Ala Val Val Asn Asp Arg

atg	cag	att	gag	aaa	tca	ttt	gat	gcc	cac	cca	agg	cgg	gaa	agc	cag	3283
Met	Gln	Ile	Glu	Lys	Ser	Phe	Asp	Ala	His	Pro	Arg	Arg	Glu	Ser	Gln	
	1045					1050					1055					
gta	cgt	cag	ctg	gcc	tgg	atc	ggt	gat	gga	gtg	tgg	gtc	tct	att	cgc	3331
Val	Arg	Gln	Leu	Ala	Trp	Ile	Gly	Asp	Gly	Val	Trp	Val	Ser	Ile	Arg	
106	0				1065					1070					1075	
ttg	gat	tct	acc	ctt	cgg	ctc	tac	cat	gct	cac	acc	cac	cag	cac	ctg	3379
Leu	Asp	Ser	Thr	Leu	Arg	Leu	Tyr	His	Ala	His	Thr	His	Gln	His	Leu	
]	1080]	1085					1090		
cag	gat	gtg	gac	att	gag	ссс	tat	gtt	agc	aag	atg	cta	gga	acc	ggc	3427
Gln	Asp	Val	Asp	Ile	Glu	Pro	Tyr	Val	Ser	Lys	Met	Leu	Gly	Thr	Gly	
		1	1095				1	100					1105			
aag	ctg	ggc	ttc	tcc	ttc	gtg	cgc	atc	aca	gcc	tta	ctc	att	gca	ggc	3475
Lys	Leu	Gly	Phe	Ser	Phe	Val	Arg	Ile	Thr	Ala	Leu	Leu	Ile	Ala	Gly	
]	1110				1	115		٠		1	120				
aac	cgt	ctg	tgg	gtg	ggc	act	ggc	aat	ggg	gtt	gtc	atc	tcc	atc	ссс	3523
Asn	Arg	Leu	Trp	Val	Gly	Thr	Gly	Asn	Gly	Val	Val	Ile	Ser	Ile	Pro	
	1125				1	130				1	135					
ttg	act	gag	act	gtg	gtc	ctg	cat	cga	ggc	cag	ctc	cta	ggg	ctc	cga	3571
Leu	Thr	Glu	Thr	Va 1	Va 1	Leu	His	Arg	Gly	Gln	Leu	Leu	Gly	Leu	Arg	
1140)			1	145				1	150				1	1155	

	•															
gcc	aac	aag	aca	tcc	сса	aca	tct	ggg	gag	ggg	acc	cgc	cca	ggg	ggc	3619
Ala	Asn	Lys	Thr	Ser	Pro	Thr	Ser	Gly	Glu	Gly	Thr	Arg	Pro	Gly	Gly	
]	1160]	1165				1	170		
atc	atc	cat	gtg	tat	ggg	gac	gac	agc	agt	gac	aag	gcc	gcc	agt	agt	3667
Ile	Ile	His	Val	Tyr	Gly	Asp	Asp	Ser	Ser	Asp	Lys	Ala	Ala	Ser	Ser	
		:	1175]	1180				:	1185			
ttc	atc	ссс	tac	tgc	tcc	atg	gca	cag	gct	cag	ctt	tgc	ttc	cat	ggg	3715
Phe	Ile	Pro	Tyr	Cys	Ser	Met	Ala	Gln	Ala	Gln	Leu	Cys	Phe	His	Gly	
		1190					1195]	1200				
cac	cgt	gat	gct	gtc	aaa	ttc	ttt	gtc	tct	gtg	cca	gga	aat	gtg	ctg	3763
His	Arg	Asp	Ala	Val	Lys	Phe	Phe	Val	Ser	Val	Pro	Gly	Asn	Val	Leu	
	1205					1210				-	1215					
_									agc							3811
Ala	Thr	Leu	Asn			Val	Leu	Asp	Ser		Ser	Glu	Gly			
122	0				1225					1230					1235	
																0050
	_	_													gca	3859
Pro	Ala	Ala			Ala	Asp	Ala		Gly	GIn	Lys	Leu			Ala	
				1240					1245					1250		
		- 4	_ 4	4	4			***		-00	++0	o-t	ata	aan	~2.C	2007
_									att							3907
Leu	yaı			GIY	GIY	GIU		1 yı 1260	Ile	ИSЪ	riie		1265		иор	
			1255					1200					1700			

gga gag gat gat gaa act gag gaa tgt gcc ggg gac gtg aac cag aca 3955

Gly Glu Asp Asp Glu Thr Glu Glu Cys Ala Gly Asp Val Asn Gln Thr 1275 1280 1270

aag ccc tcg ttg tcc aag gct gag cgc agc cac atc atc gtg tgg cag 4003 Lys Pro Ser Leu Ser Lys Ala Glu Arg Ser His Ile Ile Val Trp Gln 1290 1295 1285

gtg tcc tac acc cct gag tgagaccctg tcctacctga tgccaactgt 4051 Val Ser Tyr Thr Pro Glu 1300 1305

acataggace ctacetgeet geeteeege etgtteeetg gggeageeag gttegteeat 4111 ccccttttaa cctctcaact tgcagctttt gcctgaggtc cagcccctag ctgttagaga 4171

gg

[0339]

<210> 2

<211> 4200

<212> DNA

<213> Mouse

<220>

<221> CDS

<222> (107)..(4045)

<400> 2

4173

ggcc	, LBBE	Cg g	CRR	aca		uuge	, tug	, 66,	, rgoc	, tgu	66 ve	,	, , ,	,000		. 00
tcgg	gccc	cg g	gaacg	gagco	cg Cg	gctgg	cggc	ggo	ggcg	gta	gccg	gcg a	atg a	atg g	ag	115
												ħ	let l	let G	lu	
													1			
atc	cag	atg	gac	gag	gga	gga	ggt	gtg	gtg	gtg	tac	caa	gac	gac	tac	163
Ile	Gln	Met	Asp	Glu	Gly	Gly	Gly	Val	Val	Val	Tyr	Gln	Asp	Asp	Tyr	
	5					10					15					
tgc	tcg	ggc	tcg	gtc	atg	tcg	gag	cgt	gtg	tcg	ggc	ctg	gcg	ggc	tcc	211
Cys	Ser	Gly	Ser	Val	Met	Ser	Glu	Arg	Val	Ser	Gly	Leu	Ala	Gly	Ser	
20					25					30					35	
atc	tac	cgc	gag	ttc	gag	cgc	ctc	att	cac	tgc	tat	gac	gag	gag	gtg	259
Ile	Tyr	Arg	Glu	Phe	Glu	Arg	Leu	Ile	His	Cys	Tyr	Asp	Glu	Glu	Val	
				40					45					50		
gtc	aag	gag	ctc	atg	ccg	ctg	gtg	gtg	aac	gtg	ctg	gag	aac	ctt	gac	307
Val	Lys	Glu	Leu	Met	Pro	Leu	Val	Val	Asn	Val	Leu	Glu	Asn	Leu	Asp	
			55					60					65			
tcg	gtg	ctg	agc	gag	aac	cag	gag	cac	gag	gtg	gag	ctg	gag	ctc	cta	355
Ser	Val	Leu	Ser	Glu	Asn	Gln	Glu	His	Glu	Val	Glu	Leu	Glu	Leu	Leu	
		70					7 5					80				
cgc	gag	gac	aac	gag	cag	ctg	ctc	acg	caa	tac	gag	cgc	gag	aag	gcg	403
Arg	Glu	Asp	Asn	Glu	Gln	Leu	Leu	Thr	Gln	Tyr	Glu	Arg	Glu	Lys	Ala	
	85					90					95					

ctg	cgc	aaa	cag	gcc	gag	gag	aaa	ttc	atc	gaa	ttt	gaa	gat	gcc	ttg	451
Leu	Arg	Lys	Gln	Ala	Glu	Glu	Lys	Phe	Ile	Glu	Phe	Glu	Asp	Ala	Leu	
100					105					110					115	
•																
gaa	caa	gag	aag	aaa	gaa	ctc	cag	atc	cag	gta	gaa	cat	tat	gag	ttt	499
Glu	Gln	Glu	Lys	Lys	Glu	Leu	Gln	Ile	Gln	Val	Glu	His	Tyr	Glu	Phe	
		٠.		120		,			125					130		
cag	aca	cgc	cag	ctg	gag	cta	aag	gcc	aaa	aac	tat	gca	gat	cag	att	547
Gln	Thr	Arg	Gln	Leu	Glu	Leu	Lys	Ala	Lys	Asn	Tyr	Ala	Asp	Gln	Ile	
			135					140					145			
				•												
tcc	cga	ctg	gag	gaa	cga	gaa	tcg	gag	atg	aag	aag	gaa	tac	aat	gcc	595
Ser	Arg	Leu	Glu	Glu	Arg	Glu	Ser	Glu	Met	Lys	Lys	Glu	Tyr	Asn	Ala	
		150					155					160				
ctg	cac	cag	cgg	cac	aca	gag	atg	atc	cag	acc	tat	gtg	gaa	cac	att	643
Leu	His	Gln	Arg	His	Thr	Glu	Met	Ile	Gln	Thr	Tyr	Val	Glu	∄is	Ile	
	165					170					175					
gaa	aga	tcc	aag	atg	cag	caa	gtt	ggg	ggt	agc	ggc	caa	aca	gaa	agc	691
Glu	Arg	Ser	Lys	Met	Gln	Gln	Val	Gly	Gly	Ser	Gly	Gln	Thr	Glu	Ser	
180					185					190					195	
agc	ctg	ccc	ggg	Cgg	agt	cct	cgc	cag	tcg	tgg	agg	aaa	agc	agg	aag	739
Ser	Leu	Pro	Gly	Arg	Ser	Pro	Arg	Gln	Ser	Trp	Arg	Lys	Ser	Arg	Lys	
				200					205					210		

gag	cgt	ccc	acc	tct	ctg	aat	gtc	ttc	ccc	ctg	gct	gat	ggc	atg	tgt	7 87
Glu	Arg	Pro	Thr	Ser	Leu	Asn	Val	Phe	Pro	Leu	Ala	Asp	Gly	Met	Cys	
			215					220					225			
cca	aac	gat	gag	atg	tct	gag	tca	ggc	cag	tcc	tca	gca	gct	gca	aca	835
Pro	Asn	Asp	Glu	Met	Ser	Glu	Ser	Gly	Gln	Ser	Ser	Ala	Ala	Ala	Thr	
		230					235					240				
ссс	agt	acc	aca	ggt	acc	aag	tcc	aac	aca	ссс	acg	tcc	tcc	gtg	ссс	883
Pro	Ser	Thr	Thr	Gly	Thr	Lys	Ser	Asn	Thr	Pro	Thr	Ser	Ser	Val	Pro	
	245					250					255					
tca	gca	gca	gtc	acg	сса	ctc	aac	gag	agc	cta	cag	ccc	ctg	ggg	gac	931
	Ala		_													
260	, i. c	дта	,	1	265	Dom	Mon	0.4	501	270	u		2-4	0-3	275	
200					200					2.0					2.0	
+0+	gtc	n a t	atc	202	224	220	220	224	Car	acc.	Cas	asa	221	cac	22 t	979
	•	_			_											313
ĮУГ	Val	Ser	vai		Lys	ASII	ASII	Lys		Ala	Arg	GIU	Lys		¥211	
				280					285					290		
																1005
_	cgt															1027
Ser	Arg	Asn		Glu	Val	Gln	Val		Gln	Glu	Met	Arg		Val	Ser	
			295					300					305			
atc	ggc	atg	ggc	agc	agt	gac	gag	tgg	tcc	gat	gtt	cag	gac	att	atc	1075
Ile	Gly	Met	Gly	Ser	Ser	Asp	Glu	Trp	Ser	Asp	Val	Gln	Asp	Ile	Ile	
		310					315					320				
gac	tcc	acc	cca	gag	ctg	gat	gtg	tgt	cct	gaa	acc	cgt	ctg	gag	cgc	1123

Asp	Ser	Thr	Pro	Glu	Leu	Asp	Val	Cys	Pro	Glu	Thr	Arg	Leu	Glu	Arg	
	325					330					335					
aca	gga	agc	agc	cca	acc	cag	gga	att	gta	aac	aaa	gct	ttt	gga	atc	1171
Thr	Gly	Ser	Ser	Pro	Thr	Gln	Gly	Ile	Val	Asn	Lys	Ala	Phe	Gly	Ile	
340					345					350					355	
aac	act	gac	tcc	ttg	tat	cac	gaa	ctc	tcc	acg	gcg	gga	tct	gag	gtc	1219
Asn	Thr	Asp	Ser	Leu	Tyr	His	Glu	Leu	Ser	Thr	Ala	Gly	Ser	Glu	Val	
				360					365					370		
															- *	
ato	ggg	gat	gtg	gac	gag	gga	gct	gat	ctc	cta	ggg	gag	ttt	tca	gtg	1267
Ile	Gly	Asp	Val	Asp	Glu	Gly	Ala	Asp	Leu	Leu	Gly	Glu	Phe	Ser	Val	
			375					380					385			
	gat															1315
Arg	, Asp	Asp	Phe	Phe	Gly	Met		Lys	Glu	Val	Gly			Leu	Leu	
		390					395					400				
																1000
gaş	•				cta											1363
Glı	ı Asr		Gln	Leu	Leu		Thr	Lys	Asn	Ala			Val	yaı	Lys	
	405	j .				410					415					
									- 4						_+_	1.411
															gtc	1411
	n Asp) Lev	lle	Ala			Asp	GIN	Leu			GIU	l GII	ı GIU		
42	0				425					430					435	
				_		_	_					4 -		_ ^4-		1.450
															gag	1459
Le	u Ly:	s Gly	/ Glu	Lev	Glu	Ala	Ala	Lys	Gin	Ala	Lys	va.	Lys	s Let	Glu	

aac cga atc aaa gag ctt gaa gaa gaa ctg aag aga gtc aag tca gag Asn Arg Ile Lys Glu Leu Glu Glu Glu Leu Lys Arg Val Lys Ser Glu gca gta act gcc cgc cgt gag ccc aga gaa gag gtg gag gat gta agc Ala Val Thr Ala Arg Arg Glu Pro Arg Glu Glu Val Glu Asp Val Ser age tat etc tgt aca gaa ttg gac aaa ate eec atg gee cag ege ega Ser Tyr Leu Cys Thr Glu Leu Asp Lys Ile Pro Met Ala Gln Arg Arg cgc ttc aca cgg gtg gag atg gcc cga gtg ctc atg gaa cgc aac cag Arg Phe Thr Arg Val Glu Met Ala Arg Val Leu Met Glu Arg Asn Gln tac aag gaa cgc ctc atg gag ctg cag gag gct gtg agg tgg act gaa Tyr Lys Glu Arg Leu Met Glu Leu Gln Glu Ala Val Arg Trp Thr Glu

tcc acc atc tgg cag ttc ttt agt cgc ctc ttc agc tcc tca tct agc 1795

Ser Thr Ile Trp Gln Phe Phe Ser Arg Leu Phe Ser Ser Ser Ser

550 555 560

atg atc aga gca tca agg gaa cac cca tct gtc cag gag aag aag aag

Met Ile Arg Ala Ser Arg Glu His Pro Ser Val Gln Glu Lys Lys

ссс	cct	ccg	gcc	aaa	cga	tcc	tac	cca	tct	gtg	aac	att	cac	tac	aag	1843
Pro	Pro	Pro	Ala	Lys	Arg	Ser	Tyr	Pro	Ser	Val	Asn	Ile	His	Tyr	Lys	
	565					570					575					
tca	ccc	act	gca	gct	ggc	ttt	agc	cag	cgt	cgc	agc	cat	gct	ttg	tgc	1891
Ser	Pro	Thr	Ala	Ala	Gly	Phe	Ser	Gln	Arg	Arg	Ser	His	Ala	Leu	Cys	
580					585			,		590					595	
				•												
cag	atc	tca	gcc	ggc	agc	agg	ссс	ctg	gag	ttc	ttc	cct	gat	gat	gac	1939
Gln	Ile	Ser	Ala	Gly	Ser	Arg	Pro	Leu	Glu	Phe	Phe	Pro	Asp	Asp	Asp	
				600					605					610		
tgc	acc	tct	tct	gcc	cgg	cgg	gag	cag	aag	cgg	gag	cag	tac	cgc	cag	1987
Cys	Thr	Ser	Ser	Ala	Arg	Arg	Glu	Gln	Lys	Arg	Glu	Gln	Tyr	Arg	Gln	
			615					620					625			
gtt	cgt	gaa	cac	gtg	cgc	aat	gat	gac	ggg	agg	ctg	cag	gcc	tgt	ggg	2035
Val	Arg	Glu	His	Val	Arg	Asn	Asp	Asp	Gly	Arg	Leu	Gln	Ala	Cys	Gly	
		630					635					640				
tgg	agc	ctg	cct	gcc	aag	tac	aag	cag	ctg	agc	ccc	aat	gga	ggc	cag	2083
Trp	Ser	Leu	Pro	Ala	Lys	Tyr	Lys	Gln	Leu	Ser	Pro	Asn	Gly	Gly	Gln	
	645					650					655					
																·
gaa	gac	acc	cgg	atg	aaa	aat	gtg	cct	gtc	cct	gtg	tac	tgt	cgc	cct	2131
Glu	Asp	Thr	Arg	Met	Lys	Asn	Val	Pro	Val	Pro	Val	Tyr	Cys	Arg	Pro	
660					665					670					675	

ctg	gtg	gag	aag	gac	cct	tcg	aca	aag	ctg	tgg	tgt	gct	gct	ggt	gtc	2179
Leu	Val	Glu	Lys	Asp	Pro	Ser	Thr	Lys	Leu	Trp	Cys	Ala	Ala	Gly	Val	
				680					685					690		
aac	ctg	agt	ggg	tgg	aag	cca	cat	gaa	gag	gac	tct	agc	aat	gga	ссс	2227
∆sn	Leu	Ser	Gly	Trp	Lys	Pro	His	Glu	Glu	Asp	Ser	Ser	Asn	Gly	Pro	
			695					700					705			
aag	cct	gta	cca	ggt	cga	gac	cct	ctg	acc	tgt	gac	cgg	gaa	gga	gaa	2275
Lys	Pro	Va 1	Pro	Gly	Arg	Asp	Pro	Leu	Thr	Cys	Asp	Arg	Glu	Gly	Glu	
		710					715					720				
														٠		
ggC	gaa	ссс	aag	agc	aca	cac	cca	tca	cct	gag	aag	aag	aag	gca	aag	2323
Gly	Glu	Pro	Lys	Ser	Thr	His	Pro	Ser	Pro	Glu	Lys	Lys	Lys	Ala	Lys	
	725					730					735					
gaa	acc	cct	gag	gca	gat	gct	acc	tcc	agt	cgg	gta	tgg	atc	ctc	acc	2371
Glu	Thr	Pro	Glu	Ala	Asp	Ala	Thr	Ser	Ser	Arg	Val	Trp	Ile	Leu	Thr	
740)				745					750					755	
ago	acc	ctg	aca	acc	agc	aag	gtg	gtg	atc	att	gat	gcc	aac	cag	cca	2419
Ser	Thr	Leu	Thr	Thr	Ser	Lys	Val	Val	Ile	Ile	Asp	Ala	Asn	Gln	Pro	
				760					765					770		
gg(aca	att	gtg	gat	cag	ttc	aca	gtc	tgc	aat	gcc	cac	gtc	ctg	tgt	2467
Gly	/ Thr	Ile	Val	Asp	Gln	Phe	Thr	Val	Cys	Asn	Ala	His	Va l	Leu	Cys	
			775					780					785			

2515

atc tcc agc att cct gcg gcc agt gac agt gac tat ccc cct ggg gag

Ile Ser Ser Ile Pro Ala Ala Ser Asp Ser Asp Tyr Pro Pro Gly Glu 790 795 800 atg ttc cta gac agt gat gtg aac cct gaa gat tca ggt gct gat ggt 2563 Met Phe Leu Asp Ser Asp Val Asn Pro Glu Asp Ser Gly Ala Asp Gly 805 815 810 gtg ctg gct ggc atc acc ctg gtg ggg tgt gct acc cgc tgc aat gtt 2611 Val Leu Ala Gly Ile Thr Leu Val Gly Cys Ala Thr Arg Cys Asn Val 820 825 830 835 cca cgt agc aac tgt tcc tca cga gga gac acc cca gta ctg gac aag 2659 Pro Arg Ser Asn Cys Ser Ser Arg Gly Asp Thr Pro Val Leu Asp Lys 840 845 850

ggg cag ggg gat gtg gcg acc act gcc aat ggg aag gtc aac ccg tcc 2707

Gly Gln Gly Asp Val Ala Thr Thr Ala Asn Gly Lys Val Asn Pro Ser

855 860 865

caa tcc aca gaa gaa gcc aca gaa gcc aca gag gtg cca gac cct ggt 2755

Gln Ser Thr Glu Glu Ala Thr Glu Ala Thr Glu Val Pro Asp Pro Gly

870 875 880

ccc agc gag tca gaa gca acg aca gtc cgg ccc ggg cct ctc aca gag 2803

Pro Ser Glu Ser Glu Ala Thr Thr Val Arg Pro Gly Pro Leu Thr Glu

885 890 895

cat gtc ttt act gac cca gca ccc acc cca tcc tcc agc acc cag cct 2851 His Val Phe Thr Asp Pro Ala Pro Thr Pro Ser Ser Ser Thr Gln Pro

	900					905					910					915	
	gcc	agt	gag	aat	ggg	tca	gaa	tcc	aat	ggc	acc	att	gta	cag	cct	cag	2899
	Ala	Ser	Glu	Asn	Gly	Ser	Glu	Ser	Asn	Gly	Thr	Ile	Val	Gln	Pro	Gln	
					920					925					930		
	gtg	gag	ссс	agt	ggg	gaa	ctc	tca	aca	aca	acc	agt	agc	gct	gca	ссс	2947
	Val	Glu	Pro	Ser	Gly	Glu	Leu	Ser	Thr	Thr	Thr	Ser	Ser	Ala	Ala	Pro	
				935					940					945			
	act	atg	tgg	cta	gga	gcc	cag	aat	ggc	tgg	ctc	tat	gtg	cat	tca	gcg	2995
	Thr	Met	Trp	Leu	Gly	Ala	Gln	Asn	Gly	Trp	Leu	Tyr	Val	His	Ser	Ala	
			950					955					960				
	gta	gcc	aac	tgg	aag	aag	tgt	ctg	cac	tcc	atc	aag	cta	aaa	gac	tct	3043
	Val	Ala	Asn	Trp	Lys	Lys	Cys	Leu	His	Ser	Ile	Lys	Leu	Lys	Asp	Ser	
		965					970					975		-	-		
	gtg	ctg	agc	ctg	gtg	cat	gtc	aaa	ggC	cga	gtg	ctg	gta	gct	ctt	gca	3091
														Ala			
	980					985	,	- J-	U - J		990	2	,2		2-4	995	
	000					000					000					000	
	oa t	aaa	acc	cto	ort.	atc	ttc	cat	cat	0 02	മുമ	o a t	aac	cag	taa	as c	3139
									-			_		Gln		_	3133
	дэр	dıy	1111		000	110	THE	шіз		•	Giu	изь	GIY		-	иоћ	
				ı	.000				J	1005]	1010		
				4		_4_	-4		- 4	_					4	- 4 -	0105
														cac			3187
•	Leu	Ser		-	HIS	Leu	Met	_		Gly	His	Pro		His	Ser	He	
			1	015				1	020]	1025			•

cgc	tgc	atg	gct	gtt	gtg	aat	gac	cga	gtt	tgg	tgt	ggc	tac	aag	aac	3235
Arg	Cys	Met	Ala	Val	Val	Asn	Asp	Arg	Val	Trp	Cys	Gly	Tyr	Lys	Asn	
	-	1030					1035					1040				
aag	gtg	cat	gtt	atc	cag	ссс	aag	aca	atg	cag	att	gag	aaa	tca	ttt	3283
Lys	Val	His	Val	Ile	Gln	Pro	Lys	Thr	Met	Gln	Ile	Glu	Lys	Ser	Phe	
	1045					1050					1055					
													•			
gat	gcc	cac	cca	agg	cgg	gaa	agc	cag	gta	cgt	cag	ctg	gcc	tgg	atc	3331
Asp	Ala	His	Pro	Arg	Arg	Glu	Ser	Gln	Val	Arg	Gln	Leu	Ala	Trp	Ile	
1060	0				1065				-	1070]	1075	
ggt	gat	gga	gtg	tgg	gtc	tct	att	cgc	ttg	gat	tct	acc	ctt	cgg	ctc	3379
Gly	Asp	Gly	Val	Trp	Val	Ser	Ile	Arg	Leu	Asp	Ser	Thr	Leu	Arg	Leu	
			-	1080				. 1	1085				1	1090		
tac	cat	gct	cac	acc	cac	cag	cac	ctg	cag	gat	gtg	gac	att	gag	ссс	3427
Tyr	His	Ala	His	Thr	His	Gln	His	Leu	Gln	Asp	Val	Asp	Ile	Glu	Pro	
]	1095				1	1100				1	1105			
tat	gtt	agc	aag	atg	cta	gga	acc	ggc	aag	ctg	ggc	ttc	tcc	ttc	gtg	3475
Tyr	Val	Ser	Lys	Met	Leu	Gly	Thr	Gly	Lys	Leu	Gly	Phe	Ser	Phe	Val	
•]	110				1	115				1	120				
									•							
cgc	atc	aca	gcc	tta	ctc	att	gca	ggc	aac	cgt	ctg	tgg	gtg	ggc	act	3523
Arg	Ile	Thr	Ala	Leu	Leu	Ile	Ala	Gly	Asn	Arg	Leu	Trp	Val	Gly	Thr	
]	125				1	130				1	135					

ggc	aat	ggg	gtt	gtc	atc	tcc	atc	ссс	ttg	act	gag	act	gtg	gtc	ctg	3571
Gly	Asn	Gly	Val	Val	Ile	Ser	Ile	Pro	Leu	Thr	Glu	Thr	Val	Val	Leu	
1140)			:	1145				1	150				1	155	
cat	cga	ggc	cag	ctc	cta	ggg	ctc	cga	gcc	aac	aag	aca	tcc	cca	aca	3619
His	Arg	Gly	Gln	Leu	Leu	Gly	Leu	Arg	Ala	Asn	Lys	Thr	Ser	Pro	Thr	
				1160]	1165					1170		
					cgc											3667
Ser	Gly		_	Thr	Arg	Pro			Ile	Ile	His			Gly	Asp	
			1175				3	1180]	1185			
		4					a - 4	a-+	***	242		***	4-0	+	o+-	9715
					Ala										atg	3715
ASP		3ei 1190	иор	Lys	Ala		1195	361	THE	116		200	Oys	SCI	net	
	•	1100				د.	100				_	200				
gca	cag	gct	cag	ctt	tgc	ttc	cat	ggg	cac	cgt	gat	gct	gtc	aaa	ttc	3763
_	_				Cys								,			
	1205				-	1210					- 1215			•		
ttt	gtc	tct	gtg	cca	gga	aat	gtg	ctg	gcc	act	ctc	aat	ggc	agt	gtg	3811
Phe	Val	Ser	Val	Pro	Gly	Asn	Val	Leu	Ala	Thr	Leu	Asn	Gly	Ser	Val	
										1000						
1220	0				1225					1230					1235	
1220	0				1225				J	1230					1235	
		agc	cca		1225 gag	ggc	cct	ggg			gca	ccc	gct			3859
cta	gac	_		tca					cct	gct				gca	gat	3859
cta	gac	_	Pro	tca	gag			Gly	cct	gct			Ala	gca	gat	3859
cta	gac	_	Pro	tca Ser	gag			Gly	cct Pro	gct			Ala	gca Ala	gat	3859

gct gag ggc cag aag ttg aag aat gca ctg gtg ctg agt ggt gga 3907

Ala Glu Gly Gln Lys Leu Lys Asn Ala Leu Val Leu Ser Gly Gly Glu
1255 1260 1265

ggt tac att gac ttc cgt atc gga gac gga gag gat gat gaa act gag 3955 Gly Tyr Ile Asp Phe Arg Ile Gly Asp Gly Glu Asp Asp Glu Thr Glu 1270 1275 1280

gaa tgt gcc ggg gac gtg aac cag aca aag ccc tcg ttg tcc aag gct 4003 Glu Cys Ala Gly Asp Val Asn Gln Thr Lys Pro Ser Leu Ser Lys Ala 1285 1290 1295

gag cgc agc cac atc atc gtg tgg cag gtg tcc tac acc cct gag

Glu Arg Ser His Ile Ile Val Trp Gln Val Ser Tyr Thr Pro Glu

1300 1305 1310

tgagaccetg tectacetga tgecaactgt acataggace etacetgeet geeteeege 4102

ctgttccctg gggcagccag gttcgtccat ccccttttaa cctctcaact tgcagctttt 4162

gcctgaggtc cagcccctag ctgttagaga gg 4200

[0340]

<210> 3

<211> 4269

<212> DNA

<213> Mouse

<220>

<221> CDS

<222> (107)..(4117)

<400> 3

ggcctgggcg gcggcacatc ctaaggtagc ggctgcctga ggtgacagct gcccgtggat 60

tcgggccccg gaacgagccg cgctggcggc ggcggcggta gccgcg atg atg gag 115

Met Met Glu

1

atc cag atg gac gag gga gga ggt gtg gtg gtg tac caa gac gac tac 163

Ile Gln Met Asp Glu Gly Gly Gly Val Val Val Tyr Gln Asp Asp Tyr

5 10 15

tgc tcg ggc tcg gtc atg tcg gag cgt gtg tcg ggc ctg gcg ggc tcc 211

Cys Ser Gly Ser Val Met Ser Glu Arg Val Ser Gly Leu Ala Gly Ser

20 25 30 35

atc tac cgc gag ttc gag cgc ctc att cac tgc tat gac gag gag gtg 259

Ile Tyr Arg Glu Phe Glu Arg Leu Ile His Cys Tyr Asp Glu Glu Val

40 45 50

gtc aag gag ctc atg ccg ctg gtg gtg aac gtg ctg gag aac ctt gac 307
Val Lys Glu Leu Met Pro Leu Val Val Asn Val Leu Glu Asn Leu Asp
55 60 65

tcg gtg ctg agc gag aac cag gag cac gag gtg gag ctg gag ctc cta 355 Ser Val Leu Ser Glu Asn Gln Glu His Glu Val Glu Leu Glu Leu Leu

cgc	gag	gac	aac	gag	cag	ctg	ctc	acg	caa	tac	gag	cgc	gag	aag	gcg	403
Arg	Glu	Asp	Asn	Glu	Gln	Leu	Leu	Thr	Gln	Tyr	Glu	Arg	Glu	Lys	Ala	
	85					90					95					
ctg	cgc	aaa	cag	gcc	gag	gag	aaa	ttc	atc	gaa	ttt	gaa	gat	gcc	ttg	451
Leu	Arg	Lys	Gln	Ala	Glu	Glu	Lys	Phe	Ile	Glu	Phe	Glu	Asp	Ala	Leu	
100					105					110					115	
gaa	caa	gag	aag	aaa	gaa	ctc	cag	atc	cag	gta	gaa	cat	tat	gag	ttt	499
Glu	Gln	Glu	Lys	Lys	Glu	Leu	Gln	Ile	Gln	Val	Glu	His	Tyr	Glu	Phe	
				120					125					130		
cag	aca	cgc	cag	ctg	gag	cta	aag	gcc	aaa	aac	tat	gca	gat	cag	att	547
Gln	Thr	Arg	Gln	Leu	Glu	Leu	Lys	Ala	Lys	Asn	Tyr	Ala	Asp	Gln	Ile	
			135					140					145			
					cga											595
Ser	Arg		Glu	Glu	Arg	Glu	Ser	Glu	Met	Lys	Lys	Glu	Tyr	Asn	Ala	
		150					155					160				
					aca											643
Leu		Gln	Arg	His	Thr		Met	Ile	Gln	Thr	Tyr	Val	Glu	His	Ile	
	165					170	•				175					
gaa																691
Glu	Arg	Ser	Lys	Met		Gln	Val	Gly			Gly	Gln	Thr	Glu	Ser	
180					185					190					195	

agc	ctg	ссс	ggg	cgg	agc	agg	aag	gag	cgt	ссс	acc	tct	ctg	aat	gtc	739
Ser	Leu	Pro	Gly	Arg	Ser	Arg	Lys	Glu	Arg	Pro	Thr	Ser	Leu	Asn	Val	
				200					205					210		
ttc	ссс	ctg	gct	gat	ggc	atg	gta	cgt	gca	cag	atg	ggg	ggc	aag	ctc	787
Phe	Pro	Leu	Ala	Asp	Gly	Met	Val	Arg	Ala	Gln	Met	Gly	Gly	Lys	Leu	
			215					220					225			
gtg	cct	gcg	ggg	gac	cac	tgg	cac	ctg	agt	gac	ctc	ggc	cag	cta	cag	835
Val	Pro	Ala	Gly	Asp	His	Trp	His	Leu	Ser	Asp	Leu	Gly	Gln	Leu	Gln .	
		230					235					240				
tcc	agc	tcc	agc	tac	cag	tgt	cca	aac	gat	gag	atg	tct	gag	tca	ggc	883
Ser	Ser	Ser	Ser	Tyr	Gln	Cys	Pro	Asn	Asp	Glu	Met	Ser	Glu	Ser	Gly	
	245					250					255					
cag	tcc	tca	gca	gct	gca	aca	ссс	agt	acc	aca	ggt	acc	aag	tcc	aac	931
Gln	Ser	Ser	Ala	Ala	Ala	Thr	Pro	Ser	Thr	Thr	Gly	Thr	Lys	Ser	Asn	
260					265					270					275	
aca	ccc	acg	tcc	tcc	gtg	ссс	tca	gca	gca	gtc	acg	cca	ctc	aac	gag	979
Thr	Pro	Thr	Ser	Ser	Val	Pro	Ser	Ala	Ala	Val	Thr	Pro	Leu	Asn	Glu	
				280					285					290		
agc	cta	cag	ccc	ctg	ggg	gac	tat	gtc	agt	gtc	aca	aag	aac	aac	aag	1027
_	Leu			_												
Der	Dog	U	295		0-5	r	- J -	300		,	•	~ 3-	305	•	2,7-	
			200										500			
റമന	gcc	_ നമാ	മാന	224	Cac	22 t	agr	cat	aar	ato	gag	øtr	Car	øtr	acc	1075
Cag	gcc	cga	gag	aug	CEC	uut	ugu	∨g t		~ · 5	6 4 B	5 t C	Jug	500	400	1010

Gln	Ala	Arg	Glu	Lys	Arg	Asn	Ser	Arg	Asn	Met	Glu	Val	Gln	Val	Thr	
		310					315					320				
caa	gag	atg	cgg	aac	gtc	agt	atc	ggc	atg	ggc	agc	agt	gac	gag	tgg	1123
Gln	Glu	Met	Arg	Asn	Val	Ser	Ile	Gly	Met	Gly	Ser	Ser	Asp	Glu	Trp	
	325					330					335					
tcc	gat	gtt	cag	gac	att	atc	gac	tcc	acc	cca	gag	ctg	gat	gtg	tgt	1171
Ser	Asp	Val	Gln	Asp	Ile	Ile	Asp	Ser	Thr	Pro	Glu	Leu	Asp	Val	Cys	
340					345					350					355	
	٠.															
cct	gaa	acc	cgt	ctg	gag	cgc	aca	gga	agc	agc	cca	acc	cag	gga	att	1219
Pro	Glu	Thr	Arg	Leu	Glu	Arg	Thr	Gly	Ser	Ser	Pro	Thr	Gln	Gly	Ile	
				360					365					370		
gta	aac	aaa	gct	ttt	gga	atc	aac	act	gac	tcc	ttg	tat	cac	gaa	ctc	1267
Val	Asn	Lys	Ala	Phe	Gly	Ile	Asn	Thr	Asp	Ser	Leu	Tyr	His	Glu	Leu	
			375					380					385			
-																
tcc	acg	gcg	gga	tct	gag	gtc	atc	ggg	gat	gtg	gac	gag	gga	gct	gat	1315
Ser	Thr	Ala	Gly	Ser	Glu	Val	Ile	Gly	Asp	Val	Asp	Glu	Gly	Ala	Asp	
		390					395					400				
ctc	cta	ggg	gag	ttt	tca	gtg	cgc	gat	gat	ttt	ttt	gga	atg	ggc	aaa	1363
Leu	Leu	Gly	Glu	Phe	Ser	Val	Arg	Asp	Asp	Phe	Phe	Gly	Met	Gly	Lys	
	405					410					415					
gaa	gtg	ggg	aac	ctg	ctg	ctg	gag	aac	tca	cag	ctt	cta	gag	aca	aaa	1411

Glu Val Gly Asn Leu Leu Clu Asn Ser Gln Leu Leu Glu Thr Lys

420					425					430					435	
aat	gct	tta	aat	gta	gtg	aag	aat	gac	ctc	att	gct	aag	gtt	gac	caa	1459
												Lys				
		_		440		_,			445			-•		450		
ctg	tca	gga	gaa	cag	gag	gtc	ctg	aag	ggt	gag	ctg	gaa	gca	gcc	aag	1507
Leu	Ser	Gly	Glu	Gln	Glu	Val	Leu	Lys	Gly	Glu	Leu	Glu	Ala	Ala	Lys	
			455					460					465			
caa	gCg	aaa	gtc	aag	ctg	gag	aac	cga	atc	aaa	gag	ctt	gaa	gaa	gaa	1555
Gln	Ala	Lys	Val	Lys	Leu	Glu	Asn	Arg	Ile	Lys	Glu	Leu	Glu	Glu	Glu	
		470					475					480				
ctg	aag	aga	gtc	aag	tca	gag	gca	gta	act	gcc	cgc	cgt	gag	ссс	aga	1603
Leu	Lys	Arg	Val	Lys	Ser	Glu	Ala	Val	Thr	Ala	Arg	Arg	Glu	Pro	Arg	
	485					490					495					
gaa	gag	gtg	gag	gat	gta	agc	agc	tat	ctc	tgt	aca	gaa	ttg	gac	aaa	1651
Glu	Glu	Val	Glu	Asp	Val	Ser	Ser	Tyr	Leu	Cys	Thr	Glu	Leu	Asp	Lys	
500					505					510					515	
atc	ссс	atg	gcc	cag	cgc	cga	cgc	ttc	aca	cgg	gtg	gag	atg	gcc	cga	1699
Ile	Pro	Met	Ala	Gln	Arg	Arg	Arg	Phe	Thr	Arg	Val	Glu	Met	Ala	Arg	
				520					525					530		
gtg	ctc	atg	gaa	cgc	aac	cag	tac	aag	gaa	cgc	ctc	atg	gag	ctg	cag	1747
Val	Leu	Met	Glu	Arg	Asn	Gln	Tyr	Lys	Glu	Arg	Leu	Met	Glu	Leu	Gln	
			535					540					545			

gag	gct	gtg	agg	tgg	act	gaa	atg	atc	aga	gca	tca	agg	gaa	cac	cca	1795
Glu	Ala	Val	Arg	Trp	Thr	Glu	Met	Ile	Arg	Ala	Ser	Arg	Glu	His	Pro	
		550					555					560				
tct	gtc	cag	gag	aag	aag	aag	tcc	acc	atc	tgg	cag	ttc	ttt	agt	CgC	1843
Ser	Val	Gln	Glu	Lys	Lys	Lys	Ser	Thr	Ile	Trp	Gln	Phe	Phe	Ser	Arg	
	565					570					57 5					
								•								
ctc	ttc	agc	tcc	tca	tct	agc	ссс	cct	cċg	gcc	aaa	cga	tcc	tac	cca	1891
Leu	Phe	Ser	Ser	Ser	Ser	Ser	Pro	Pro	Pro	Ala	L y s	Arg	Ser	Tyr	Pro	
580					585					590					595	
tct	gtg	aac	att	cac	tac	aag	tca	ссс	act	gca	gct	ggc	ttt	agc	cag	1939
Ser	Val	Asn	Ile	His	Tyr	Lys	Ser	Pro	Thr	Ala	Ala	Gly	Phe	Ser	Gln	
				600					605					610		
																,
cgt	cgc	agc	cat	gct	ttg	tgc	cag	atc	tca	gcc	ggc	agc	agg	ссс	ctg	1987
Arg	Arg	Ser	His	Ala	Leu	Cys	Gln	Ile	Ser	Ala	Gly	Ser	Arg	Pro	Leu	
			615					620					625			
gag	ttc	ttc	cct	gat	gat	gac	tgc	acc	tct	tct	gcc	cgg	cgg	gag	cag	2035
Glu	Phe	Phe	Pro	Asp	Asp	Asp	Cys	Thr	Ser	Ser	Ala	Arg	Arg	Glu	Gln	
		630					635					640				•
aag	cgg	gag	cag	tac	cgc	cag	gtt	cgt	gaa	cac	gtg	cgc	aat	gat	gac	2083
Lys	Arg	Glu	Gln	Tyr	Arg	Gln	Val	Arg	Glu	His	Val	Arg	Asn	Asp	Asp	
	645					650					655					

ggg	agg	ctg	cag	gcc	tgt	ggg	tgg	agc	ctg	cct	gcc	aag	tac	aag	cag	2131
Gly	Arg	Leu	Gln	Ala	Cys	Gly	Trp	Ser	Leu	Pro	Ala	Lys	Tyr	Lys	Gln	
660					665					670					675	
ctg	agc	ссс	aat	gga	ggc	cag	gaa	gac	acc	cgg	atg	aaa	aat	gtg	cct	2179
Leu	Ser	Pro	Asn	Gly	Gly	Gln	Glu	Asp	Thr	Arg	Met	Lys	Asn	Val	Pro	
				680					685					690		
gtc	cct	gtg	tac	tgt	cgc	cct	ctg	gtg	gag	aag	gac	cct	tcg	aca	aag	2227
Val	Pro	Val	Tyr	Cys	Arg	Pro	Leu	Val	Glu	Lys	Asp	Pro	Ser	Thr	Lys	
			695					700					705			
																-:
ctg	tgg	tgt	gct	gct	ggt	gtc	aac	ctg	agt	ggg	tgg	aag	cca	cat	gaa	2275
Leu	Trp	Cys	Ala	Ala	Gly	Val	Asn	Leu	Ser	Gly	Trp	Lys	Pro	His	Glu	
		710					715					720				
gag	gac	tct	agc	aat	gga	ссс	aag	cct	gta	cca	ggt	cga	gac	cct	ctg	2323
Glu	Asp	Ser	Ser	Asn	Gly	Pro	Lys	Pro	Val	Pro	Gly	Arg	Asp	Pro	Leu	
	725					730					735					
acc	tgt	gac	cgg	gaa	gga	gaa	ggc	gaa	ccc	aag	agc	aca	cac	cca	tca	2371
Thr	Cys	Asp	Arg	Glu	Gly	Glu	Gly	Glu	Pro	Lys	Ser	Thr	His	Pro	Ser	
740					745					7 50					7 55	
cct	gag	aag	aag	aag	gca	aag	gaa	acc	cct	gag	gca	gat	gct	acc	tcc	2419
Pro	Glu	Lys	Lys	Lys	Ala	Lys	Glu	Thr	Pro	Glu	Ala	Asp	Ala	Thr	Ser	
				760					765					770		
agt	cgg	gta	tgg	atc	ctc	acc	agc	acc	ctg	aca	acc	agc	aag	gtg	gtg	2467

Ser Arg Val Trp Ile Leu Thr Ser Thr Leu Thr Thr Ser Lys Val Val atc att gat gcc aac cag cca ggc aca att gtg gat cag ttc aca gtc Ile Ile Asp Ala Asn Gln Pro Gly Thr Ile Val Asp Gln Phe Thr Val tgc aat gcc cac gtc ctg tgt atc tcc agc att cct gcg gcc agt gac Cys Asn Ala His Val Leu Cys Ile Ser Ser Ile Pro Ala Ala Ser Asp agt gac tat ccc cct ggg gag atg ttc cta gac agt gat gtg aac cct Ser Asp Tyr Pro Pro Gly Glu Met Phe Leu Asp Ser Asp Val Asn Pro gaa gat tca ggt gct gat ggt gtg ctg gct ggc atc acc ctg gtg ggg Glu Asp Ser Gly Ala Asp Gly Val Leu Ala Gly Ile Thr Leu Val Gly tgt gct acc cgc tgc aat gtt cca cgt agc aac tgt tcc tca cga gga Cys Ala Thr Arg Cys Asn Val Pro Arg Ser Asn Cys Ser Ser Arg Gly gac acc cca gta ctg gac aag ggg cag ggg gat gtg gcg acc act gcc Asp Thr Pro Val Leu Asp Lys Gly Gln Gly Asp Val Ala Thr Thr Ala

aat ggg aag gtc aac ccg tcc caa tcc aca gaa gaa gcc aca gaa gcc

Asn Gly Lys Val Asn Pro Ser Gln Ser Thr Glu Glu Ala Thr Glu Ala

	885					890					895					
									gag							2851
Thr	Glu	Val	Pro	Asp	Pro	Gly	Pro	Ser	Glu	Ser	Glu	Ala	Thr	Thr	Val	
900					905					910					915	
cgg	ссс	ggg	cct	ctc	aca	gag	cat	gtc	ttt	act	gac	cca	gca	ссс	acc	2899
Arg	Pro	Gly	Pro	Leu	Thr	Glu	His	Val	Phe	Thr	Asp	Pro	Ala	Pro	Thr	
				920					925					930		
cca	tcc	tcc	agc	acc	cag	cct	gcc	agt	gag	aat	ggg	tca	gaa	tcc	aat	2947
			_												Asn	
110	Der	Der	935	1	U 111	1.0		940		11-11	u -J	J-, -	945	5-1		
			300					340					940			
ggc	acc	att	gta	cag	cct	cag	gtg	gag	ccc	agt	ggg	gaa	ctc	tca	aca	2995
Gly	Thr	Ile	Val	Gln	Pro	Gln	Val	Glu	Pro	Ser	Gly	Glu	Leu	Ser	Thr	
		950					955					960				
aca	acc	agt	agc	gct	gca	ссс	act	atg	tgg	cta	gga	gcc	cag	aat	ggc	3043
Thr	Thr	Ser	Ser	Ala	Ala	Pro	Thr	Met	Trp	Leu	Gly	Ala	Gln	Asn	Gly	
	965					970					975					
tgg	ctc	tat	gtg	cat	tca	gCg	gta	gcc	aac	tgg	aag	aag	tgt	ctg	cac	3091
									Asn							
_	Leu	1 91	741	піз		ДΙ	741	AIG	МЭП		LyS	Lys	0,33	Leu		
980					985					990					995	
tcc	atc	aag	cta	aaa	gac	tct	gtg	ctg	agc	ctg	gtg	cat	gtc	aaa	ggc	3139
Ser	Ile	Lys	Leu	Lys	Asp	Ser	Val	Leu	Ser	Leu	Val	His	Val	Lys	Gly	

1010

1005

cga	gtg	ctg	gta	gct	ctt	gca	gat	ggg	acc	ctg	gct	atc	ttc	cat	cgt	3187
Arg	Val	Leu	Val	Ala	Leu	Ala	Asp	Gly	Thr	Leu	Ala	Ile	Phe	His	Arg	
			1015					1020					1025			
gga	gag	gat	ggc	cag	tgg	gac	ctg	agc	aac	tac	cac	cta	atg	gac	ctg	3235
Gly	Glu	Asp	Gly	Gln	Trp	Asp	Leu	Ser	Asn	Tyr	His	Leu	Met	Asp	Leu	
		1030					1035				-	1040				
								.2.								
ggc	cac	cca	cac	cac	tcc	atc	cgc	tgc	atg	gct	gtt	gtg	aat	gac	cga	3283
Gly	His	Pro	His	His	Ser	Ile	Arg	Cys	Met	Ala	Val	Val	Asn	Asp	Arg	
	1045				-	1050					1055					
gtt	tgg	tgt	ggc	tac	aag	aac	aag	gtg	cat	gtt	atc	cag	ссс	aag	aca	3331
Val	Trp	Cys	Gly	Tyr	Lys	Asn	Lys	Val	His	Val	Ile	Gln	Pro	Lys	Thr	
1060	0]	1065				-	1070					1075	
atg	cag	att	gag	aaa	tca	ttt	gat	gcc	cac	cca	agg	cgg	gaa	agc	cag	3379
Met	Gln	Ile	Glu	Lys	Ser	Phe	Asp	Ala	His	Pro	Arg	Arg	Glu	Ser	Gln	
]	1080				1	085				-	1090		
gta	cgt	cag	ctg	gcc	tgg	atc	ggt	gat	gga	gtg	tgg	gtc	tct	att	cgc	3427
Val	Arg	Gln	Leu	Ala	Trp	Ile	Gly	Asp	Gly	Val	Trp	Val	Ser	Ile	Arg	
		1	095				1	100				1	105			
ttg	gat	tct	acc	ctt	cgg	ctc	tac	cat	gct	cac	acc	cac	cag	cac	ctg	3475
Leu	Asp	Ser	Thr	Leu	Arg	Leu	Tyr	His	Ala	His	Thr	His	Gln	His	Leu	
	1	110				1	115				1	120				

			0500
		c aag atg cta gga acc ggc	3523
Gln Asp Val Asp Ile	Glu Pro Tyr Val Se	er Lys Met Leu Gly Thr Gly	
1125	1130	1135	
aag ctg ggc ttc tcc	ttc gtg cgc atc ac	a gcc tta ctc att gca ggc	3571
Lys Leu Gly Phe Ser	Phe Val Arg Ile Th	nr Ala Leu Leu Ile Ala Gly	
1140	1145	1150 1155	
aac cgt ctg tgg gtg	ggc act ggc aat gg	g gtt gtc atc tcc atc ccc	3619
Asn Arg Leu Trp Val	Gly Thr Gly Asn Gl	y Val Val Ile Ser Ile Pro	
1160	·		
1100			
tta act aaa act ata	ate eta est eas an	c cag ctc cta ggg ctc cga	3667
			3007
		y Gln Leu Leu Gly Leu Arg	
1175	1180	1185	
gcc aac aag aca tcc	cca aca tct ggg ga	g ggg acc cgc cca ggg ggc	3715
Ala Asn Lys Thr Ser	Pro Thr Ser Gly Gl	u Gly Thr Arg Pro Gly Gly	
1190	1195	1200	
atc atc cat gtg tat	ggg gac gac agc ag	t gac aag gcc gcc agt agt	3763
Ile Ile His Val Tyr	Gly Asp Asp Ser Se	er Asp Lys Ala Ala Ser Ser	
1205	1210	1215	
			0011
ttc atc ccc tac tgc	tcc atg gca cag go	t cag ctt tgc ttc cat ggg	3811
_		at cag ctt tgc ttc cat ggg	3811
Phe Ile Pro Tyr Cys	Ser Met Ala Gln Al	a Gln Leu Cys Phe His Gly	3811
Phe Ile Pro Tyr Cys			3811
Phe Ile Pro Tyr Cys	Ser Met Ala Gln Al 1225	a Gln Leu Cys Phe His Gly	

His Arg Asp Ala Val Lys Phe Phe Val Ser Val Pro Gly Asn Val Leu gcc act ctc aat ggc agt gtg cta gac agc cca tca gag ggc cct ggg Ala Thr Leu Asn Gly Ser Val Leu Asp Ser Pro Ser Glu Gly Pro Gly cct gct gca ccc gct gca gat gct gag ggc cag aag ttg aag aat gca Pro Ala Ala Pro Ala Ala Asp Ala Glu Gly Gln Lys Leu Lys Asn Ala ctg gtg ctg agt ggt ggt gaa ggt tac att gac ttc cgt atc gga gac Leu Val Leu Ser Gly Gly Glu Gly Tyr Ile Asp Phe Arg Ile Gly Asp gga gag gat gat gaa act gag gaa tgt gcc ggg gac gtg aac cag aca Gly Glu Asp Asp Glu Thr Glu Glu Cys Ala Gly Asp Val Asn Gln Thr aag ccc tcg ttg tcc aag gct gag cgc agc cac atc atc gtg tgg cag Lys Pro Ser Leu Ser Lys Ala Glu Arg Ser His Ile Ile Val Trp Gln gtg tcc tac acc cct gag tgagaccctg tcctacctga tgccaactgt Val Ser Tyr Thr Pro Glu

acataggacc ctacctgcct gcctccccgc ctgttccctg gggcagccag gttcgtccat 4207

ccccttttaa cctctcaact tgcagctttt gcctgaggtc cagcccctag ctgttagaga 4267

gg 4269

[0341]

<210> 4

<211> 4266

<212> DNA

<213> Mouse

<220>

<221> CDS

<222> (107)..(4114)

<400> 4

ggcctgggcg gcggcacatc ctaaggtagc ggctgcctga ggtgacagct gcccgtggat 60

tcgggccccg gaacgagccg cgctggcggc ggcggcggta gccgcg atg atg gag 115

Met Met Glu

1

atc cag atg gac gag gga ggt gtg gtg gtg tac caa gac gac tac 163

Ile Gln Met Asp Glu Gly Gly Gly Val Val Val Tyr Gln Asp Asp Tyr

5 10 15

tgc tcg ggc tcg gtc atg tcg gag cgt gtg tcg ggc ctg gcg ggc tcc 211 Cys Ser Gly Ser Val Met Ser Glu Arg Val Ser Gly Leu Ala Gly Ser

20 25 30 35

atc tac cgc gag ttc gag cgc ctc att cac tgc tat gac gag gag gtg

Ile	Tyr	Arg	Glu	Phe	Glu	Arg	Leu	Ile	His	Cys	Tyr	Asp	Glu	Glu	Val	
				40					45					50		
gtc	aag	gag	ctc	atg	ccg	ctg	gtg	gtg	aac	gtg	ctg	gag	aac	ctt	gac	307
Val	Lys	Glu	Leu	Met	Pro	Leu	Val	Val	Asn	Val	Leu	Glu	Asn	Leu	Asp	
			55					60					65			
														•		
tcg	gtg	ctg	agc	gag	aac	cag	gag	cac	gag	gtg	gag	ctg	gag	ctc	cta	355
Ser	Val	Leu	Ser	Glu	Asn	Gln	Glu	His	Glu	Val	Glu	Leu	Glu	Leu	Leu	
		70					7 5					80				
cgc	gag	gac	aac	gag	cag	ctg	ctc	acg	caa	tac	gag	cgc	gag	aag	gcg	403
Arg	Glu	Asp	Asn	Glu	Gĺn	Leu	Leu	Thr	Gln	Tyr	Glu	Arg	Glu	Lys	Ala	
	85					90					95					
ctg	cgc	aaa	cag	gcc	gag	gag	aaa	ttc	atc	gaa	ttt	gaa	gat	gcc	ttg	451
	cgc Arg															451
																451
Leu					Glu					Glu					Leu	451
Leu 100		Lys	Gln	Ala	Glu 105	Glu	Lys	Phe	Ile	Glu 110	Phe	Glu	Asp	Ala	Leu 115	451 499
Leu 100 gaa	Arg	Lys gag	Gln	Ala aaa	Glu 105 gaa	Glu ctc	Lys	Phe atc	Ile cag	Glu 110 gta	Phe gaa	Glu cat	Asp	Ala	Leu 115 ttt	
Leu 100 gaa	Arg	Lys gag	Gln	Ala aaa	Glu 105 gaa	Glu ctc	Lys	Phe atc	Ile cag	Glu 110 gta	Phe gaa	Glu cat	Asp	Ala	Leu 115 ttt	
Leu 100 gaa	Arg	Lys gag	Gln	Ala aaa Lys	Glu 105 gaa	Glu ctc	Lys	Phe atc	lle cag Gln	Glu 110 gta	Phe gaa	Glu cat	Asp	Ala gag Glu	Leu 115 ttt	
Leu 100 gaa Glu	Arg	Lys gag Glu	Gln aag Lys	Ala aaa Lys 120	Glu 105 gaa Glu	Glu ctc Leu	Lys cag Gln	Phe atc Ile	cag Gln 125	Glu 110 gta Val	Phe gaa Glu	Glu cat His	tat Tyr	gag Glu 130	Leu 115 ttt Phe	
Leu 100 gaa Glu cag	Arg caa Gln	gag Glu	Gln aag Lys	Ala aaa Lys 120 ctg	Glu 105 gaa Glu gag	Glu ctc Leu cta	Lys cag Gln	Phe atc Ile	cag Gln 125	Glu 110 gta Val	Phe gaa Glu tat	Glu cat His	tat Tyr	gag Glu 130	Leu 115 ttt Phe	499
Leu 100 gaa Glu cag	Arg caa Gln aca	gag Glu	Gln aag Lys	Ala aaa Lys 120 ctg	Glu 105 gaa Glu gag	Glu ctc Leu cta	Lys cag Gln	Phe atc Ile	cag Gln 125	Glu 110 gta Val	Phe gaa Glu tat	Glu cat His	tat Tyr	gag Glu 130	Leu 115 ttt Phe	499

tcc	cga	ctg	gag	gaa	cga	gaa	tcg	gag	atg	aag	aag	gaa	tac	aat	gcc	595
Ser	Arg	Leu	Glu	Glu	Arg	Glu	Ser	Glu	Met	Lys	Lys	Glu	Tyr	Asn	Ala	
		150					155					160				
ctg	cac	cag	cgg	cac	aca	gag	atg	atc	cag	acc	tat	gtg	gaa	cac	att	643
Leu	His	Gln	Arg	His	Thr	Glu	Met	Ile	Gln	Thr	Tyr	Val	Glu	His	Ile	
	165					170					175					
gaa	aga	tcc	aag	atg	cag	caa	gtt	ggg	ggt	agc	ggc	caa	aca	gaa	agc	691
Glu	Arg	Ser	Lys	Met	Gln	Gln	Val	Gly	Gly	Ser	Gly	Gln	Thr	Glu	Ser	
180					185					190					195	
													÷			
agc	ctg	ссс	ggg	Cgg	agg	aag	gag	cgt	ссс	acc	tct	ctg	aat	gtc	ttc	739
	Leu															
		_	- •	200		-•			205					210		
ccc	ctg	gct	gat.	ggC	atg	gta	cgt	gca	cag	atg	222	ggC	aag	ctc	gtg	787
	Leu															
110	Бош	H	215	0-3		,		220	G		u- J		225			
			210					220					220			
cot	gcg	aaa	43 0	cac	taa	cac	cta	agt	ma C	ctc	aac	റമദ	cta	റമര	tcc	835
	Ala															000
Pro	Ala	_	ASP	піз	11 Þ	піз		Sei	изь	Leu	GIY		Leu	Gin	Sei	
		230					235					240				
										_			4	_		000
_	tcc	•		_	-											883
Ser	Ser	Ser	Tyr	Gln	Cys		Asn	Asp	Glu	Met		Glu	Ser	Gly	Gln	
	245					250					255					
tcc	tca	gca	gct	gca	aca	ccc	agt	acc	aca	ggt	acc	aag	tcc	aac	aca	931

Ser	Ser	Ala	Ala	Ala	Thr	Pro	Ser	Thr	Thr	Gly	Thr	Lys	Ser	Asn	Thr	
260					265					270					275	
ссс	acg	tcc	tcc	gtg	ссс	tca	gca	gca	gtc	acg	cca	ctc	aac	gag	agc	979
Pro	Thr	Ser	Ser	Val	Pro	Ser	Ala	Ala	Val	Thr	Pro	Leu	Asn	Glu	Ser	
				280					285					290		
cta	cag	ссс	ctg	ggg	gac	tat	gtc	agt	gtc	aca	aag	aac	aac	aag	cag	1027
Leu	Gln	Pro	Leu	Gly	Asp	Tyr	Val	Ser	Val	Thr	Lys	Asn	Asn	Lys	Gln	
•			295					300					305			
•																
gcc	cga	gag	aag	cgc	aat	agc	cgt	aac	atg	gag	gtc	cag	gtc	acc	caa	1075
Ala	Arg	Glu	Lys	Arg	Asn	Ser	Arg	Asn	Met	Glu	Val	Gln	Val	Thr	Gln	
		310					315					320				
gag	atg	cgg	aac	gtc	agt	atc	ggc	atg	ggc	agc	agt	gac	gag	tgg	tcc	1123
Glu	Met	Arg	Asn	Val	Ser	Ile	Gly	Met	Gly	Ser	Ser	Asp	Glu	Trp	Ser	
	325					330					335					
gat	gtt	cag	gac	att	atc	gac	tcc	acc	cca	gag	ctg	gat	gtg	tgt	cct	1171
Asp	Val	Gln	Asp	Ile	Ile	Asp	Ser	Thr	Pro	Glu	Leu	Asp	Val	Cys	Pro	
340					345					350					355	
gaa	acc	cgt	ctg	gag	cgc	aca	gga	agc	agc	cca	acc	cag	gga	att	gta	1219
Glu	Thr	Arg	Leu	Glu	Arg	Thr	Gly	Ser	Ser	Pro	Thr	Gln	Gly	Ile	Val	
				360					365					370		
																,
aac	aaa	gct	ttt	gga	atc	aac	act	gac	tcc	ttg	tat	cac	gaa	ctc	tcc	1267
Asn	Lys	Ala	Phe	Gly	Ile	Asn	Thr	Asp	Ser	Leu	Tyr	His	Glu	Leu	Ser	

			375					380					385			
222	~ 0~	gg)	tet	gag	atc	atc	aaa	aa t	ata	as c	asa	aa3	act	ma t	ctc	1315
				Glu												1010
1111	ДΙα	390	Der	ulu	,441	110	395	пор	,	лор	u.u	400	11.0	пор	Бой	
cta	ggg	gag	ttt	tca	gtg	cgc	gat	gat	ttt	ttt	gga	atg	ggc	aaa	gaa	1363
Leu	Gly	Glu	Phe	Ser	Val	Arg	Asp	Asp	Phe	Phe	Gly	Met	Gly	Lys	Glu	
	405					410					415					
gtg	ggg	aac	ctg	ctg	ctg	gag	aac	tca	cag	ctt	cta	gag	aca	aaa	aat	1411
Val	Gly	Asn	Leu	Leu	Leu	Glu	Asn	Ser	Gln	Leu	Leu	Glu	Thr	Lys	Asn	
420					425					430					435	
gct	tta	aat	gta	gtg	aag	aat	gac	ctc	att	gct	aag	gtt	gac	caa	ctg	1459
Ala	Leu	Asn	Val	Val	Lys	Asn	Asp	Leu		Ala	Lys	Val	Asp		Leu	
				440					445					450		
																1505
		_		gag												1507
Ser	GIY	GIU	455	Glu	Val	Leu	Lys	460	GIU	Leu	GIU	Ala	465	Lys	GIII	
			400					400					400			
ece.	aaa	gtc	aag	ctg	gag	aac	cga	atc	aaa	gag	ctt	gaa	gaa	gaa	ctg	1555
				Leu												
		470	, ,				475		•			480				

出証特平11-3089773

1603

495

aag aga gtc aag tca gag gca gta act gcc cgc cgt gag ccc aga gaa

Lys Arg Val Lys Ser Glu Ala Val Thr Ala Arg Arg Glu Pro Arg Glu

490

gag	gtg	gag	gat	gta	agc	agc	tat	ctc	tgt	aca	gaa	ttg	gac	aaa	atc	1651
Glu	Val	Glu	Asp	Val	Ser	Ser	Tyr	Leu	Cys	Thr	Glu	Leu	Asp	Lys	Ile	
500					505					510					515	
ссс	atg	gcc	cag	cgc	cga	cgc	ttc	aca	cgg	gtg	gag	atg	gcc	cga	gtg	1699
Pro	Met	Ala	Gln	Arg	Arg	Arg	Phe	Thr	Arg	Val	Glu	Met	Ala	Arg	Val	
				520					525					530		
ctc	atg	gaa	cgc	aac	cag	tac	aag	gaa	cgc	ctc	atg	gag	ctg	cag	gag	1747
Leu	Met	Glu	Arg	Asn	Gln	Tyr	Lys	Glu	Arg	Leu	Met	Glu	Leu	Gln	Glu	
			535					540					545			
gct	gtg	agg	tgg	act	gaa	atg	atc	aga	gca	tca	agg	gaa	cac	cca	tct	1795
Ala	Val	Arg	Trp	Thr	Glu	Met	Ile	Arg	Ala	Ser	Arg	Glu	His	Pro	Ser	
		550					555					560				
gtc	cag	gag	aag	aag	aag	tcc	acc	atc	tgg	cag	ttc	ttt	agt	cgc	ctc	1843
Val	Gln	Glu	Lys	Lys	Lys	Ser	Thr	Ile	Trp	Gln	Phe	Phe	Ser	Arg	Leu	
	565		Ū	-	Ū	570			_		575					
										•						
ttc	agc	tcc	tca	tct	agc	ссс	cct	ccg	gcc	aaa	cga	tcc	tac	cca	tct	1891
								Pro								
580	D			-	585	•	•	•		590		•		•	595	
					200										500	
oto	aac	att	cac	tac	ลลฮ	tca	ccc	act	gC3	gct	ወ ወՐ	111	agr	cae	cet	1939
								Thr								1000
yaı	ион	110	птэ	600	Lys	Del	110	Tiff	605	ліч	u i y	1 110	Der		<u>п. е</u> .	
				OVU					บบอ					610		

			- 4		4		_4_	4				0~~	000	o+ =	~ 0~	1 007
•	agc		_													1987
Arg	Ser	His		Leu	Cys	GIn	lie		Ala	Gly	Ser	Arg		Leu	GIu	
			615					620					625			
ttc	ttc	cct	gat	gat	gac	tgc	acc	tct	tct	gcc	cgg	cgg	gag	cag	aag	2035
Phe	Phe	Pro	Asp	Asp	Asp	Cys	Thr	Ser	Ser	Ala	Arg	Arg	Glu	Gln	Lys	
		630					635					640				
cgg	gag	cag	tac	cgc	cag	gtt	cgt	gaa	cac	gtg	cgc	aat	gat	gac	ggg	2083
Arg	Glu	Gln	Tyr	Arg	Gln	Val	Arg	Glu	His	Val	Arg	Asn	Asp	Asp	Gly	
	645					650					655					
agg	ctg	cag	gcc	tgt	ggg	tgg	agc	ctg	cct	gcc	aag	tac	aag	cag	ctg	2131
Arg	Leu	Gln	Ala	Cys	Gly	Trp	Ser	Leu	Pro	Ala	Lys	Tyr	Lys	Gln	Leu	
660					665					670					675	
agc	ссс	aat	gga	ggc	cag	gaa	gac	acc	Cgg	atg	aaa	aat	gtg	cct	gtc	2179
_	Pro															
5-1	• • •		- - J	680			•		685		•			690		
				000												
oot	ata	tac	tat	cac	cct	cta	ata	മാദ	220	σar	cct	tcø	aca	ลลฮ	ctg	2227
	Val															555.
Pro	Val	1 11	_	AIG	, i o	Leu	. ¥ & 1		Lys	изъ	110	SCI	705	Lys	Leu	
			695					700					705			
					_		_								_	0075
	_														gag	2275
Trp	Cys	Ala	Ala	Gly	Val	Asn		Ser	Gly	Trp	Lys			Glu	Glu	
		710					715					720				

gac tct agc aat gga ccc aag cct gta cca ggt cga gac cct ctg acc 2323

Asp Ser Ser Asn Gly Pro Lys Pro Val Pro Gly Arg Asp Pro Leu Thr 725 730 735 tgt gac cgg gaa gga gaa ggc gaa ccc aag agc aca cac cca tca cct 2371 Cys Asp Arg Glu Gly Glu Gly Glu Pro Lys Ser Thr His Pro Ser Pro 745 750 755 740 gag aag aag gaa aag gaa acc cct gag gca gat gct acc tcc agt 2419 Glu Lys Lys Lys Ala Lys Glu Thr Pro Glu Ala Asp Ala Thr Ser Ser 760 765 770 cgg gta tgg atc ctc acc agc acc ctg aca acc agc aag gtg gtg atc 2467 Arg Val Trp Ile Leu Thr Ser Thr Leu Thr Thr Ser Lys Val Val Ile 775 785 780

Ile Asp Ala Asn Gln Pro Gly Thr Ile Val Asp Gln Phe Thr Val Cys
790 795 800

att gat gcc aac cag cca ggc aca att gtg gat cag ttc aca gtc tgc

aat gcc cac gtc ctg tgt atc tcc agc att cct gcg gcc agt gac agt 2563
Asn Ala His Val Leu Cys Ile Ser Ser Ile Pro Ala Ala Ser Asp Ser

805 810 815

gac tat ccc cct ggg gag atg ttc cta gac agt gat gtg aac cct gaa 2611

Asp Tyr Pro Pro Gly Glu Met Phe Leu Asp Ser Asp Val Asn Pro Glu

820 825 830 835

gat tca ggt gct gat ggt gtg ctg gct ggc atc acc ctg gtg ggg tgt 2659
Asp Ser Gly Ala Asp Gly Val Leu Ala Gly Ile Thr Leu Val Gly Cys

. 特平11-248442

gct acc cgc tgc aat gtt cca cgt agc aac tgt tcc tca cga gga gac 2707 Ala Thr Arg Cys Asn Val Pro Arg Ser Asn Cys Ser Ser Arg Gly Asp acc cca gta ctg gac aag ggg cag ggg gat gtg gcg acc act gcc aat Thr Pro Val Leu Asp Lys Gly Gln Gly Asp Val Ala Thr Thr Ala Asn ggg aag gtc aac ccg tcc caa tcc aca gaa gaa gcc aca gaa gcc aca Gly Lys Val Asn Pro Ser Gln Ser Thr Glu Glu Ala Thr Glu Ala Thr gag gtg cca gac cct ggt ccc agc gag tca gaa gca acg aca gtc cgg Glu Val Pro Asp Pro Gly Pro Ser Glu Ser Glu Ala Thr Thr Val Arg ccc ggg cct ctc aca gag cat gtc ttt act gac cca gca ccc acc cca Pro Gly Pro Leu Thr Glu His Val Phe Thr Asp Pro Ala Pro Thr Pro tcc tcc agc acc cag cct gcc agt gag aat ggg tca gaa tcc aat ggc Ser Ser Ser Thr Gln Pro Ala Ser Glu Asn Gly Ser Glu Ser Asn Gly acc att gta cag cct cag gtg gag ccc agt ggg gaa ctc tca aca aca

Thr Ile Val Gln Pro Gln Val Glu Pro Ser Gly Glu Leu Ser Thr Thr

acc	agt	agc	gct	gca	ccc	act	atg	tgg	cta	gga	gcc	cag	aat	ggc	tgg	3043
Thr	Ser	Ser	Ala	ı Ala	Pro	Thr	Met	Trp	Leu	Gly	Ala	Gln	Asn	Gly	Trp	
	965					970					975					
ctc	tat	gtg	cat	tca	gcg	gta	gcc	aac	tgg	aag	aag	tgt	ctg	cac	tcc	3091
Leu	Tyr	Val	His	Ser	Ala	Val	Ala	Asn	Trp	Lys	Lys	Cys	Leu	His	Ser	
980					985					990					995	
			•					•								
atc	aag	cta	aaa	gac	tct	gtg	ctg	agc	ctg	gtg	cat	gtc	aaa	ggc	cga	3139
Ile	Lys	Leu	Lys	Asp	Ser	Val	Leu	Ser	Leu	Val	His	Val	Lys	Gly	Arg	
				1000]	1005					1010		
gtg	ctg	gta	gct	ctt	gca	gat	ggg	acc	ctg	gct	atc	ttc	cat	cgt	gga	3187
Val	Leu	Val	Ala	Leu	Ala	Asp	Gly	Thr	Leu	Ala	Ile	Phe	His	Arg	Gly	
]	1015]	1020					1025			
gag	gat	ggc	cag	tgg	gac	ctg	agc	aac	tac	cac	cta	atg	gac	ctg	ggc	3235
Glu	Asp	Gly	Gln	Trp	Asp	Leu	Ser	Asn	Tyr	His	Leu	Met	Asp	Leu	Gly	
	1	030]	035				1	040				
cac	cca	cac	cac	tcc	atc	cgc	tgc	atg	gct	gtt	gtg	aat	gac	cga	gtt	3283
His	Pro	His	His	Ser	Ile	Arg	Cys	Met	Ala	Val	Val	Asn	Asp	Arg	Val	
1	045				1	050				1	055					
												٠				
tgg	tgt	ggc	tac	aag	aac	aag	gtg	cat	gtt	atc	cag	ccc	aag	aca	atg	3331
Trp	C y s	Gly	Tyr	Lys	Asn	Lys	Val	His	Val	Ile	Gln	Pro	Lys	Thr	Met	
1060				1	.065				1	070				1	.075	

cag att	gag	aaa	tca	ttt	gat	gcc	cac	cca	agg	cgg	gaa	agc	cag	gta	3379
Gln Ile	Glu	Lys	Ser	Phe	Asp	Ala	His	Pro	Arg	Arg	Glu	Ser	Gln	Val	
			1080					1085					1090		
cgt cag	ctg	gcc	tgg	atc	ggt	gat	gga	gtg	tgg	gtc	tct	att	cgc	ttg	3427
Arg Gln]	Leu	Ala	Trp	Ile	Gly	Asp	Gly	Val	Trp	Val	Ser	Ile	Arg	Leu	
	1	095				-	1100				-	1105			
gat tct a							_				_		_	_	3475
Asp Ser		Leu	Arg	Leu	_		Ala	His	Thr			His	Leu	Gln	
11	110]	1115]	1120			٠	
gat gtg g						-		_	_					_	3523
Asp Val A	Asp	He	Glu		-	Val	Ser	Lys			Gly	Thr	Gly	Lys	
1125					1130]	1135					
at		t 00	++0	~ t ~	000	ata	000		++0	a+a	a++	~~~			9E71
ctg ggc 1															3571
1140	ne	Sei		1145	A1 g	116	1111		150	Leu	116	діа		1155	
1140				1140				ر	130				_	1100	
cgt ctg 1	tøø	gtg	ggC	act	ggC	aat	ggg	gtt	gtc	atc	tcc	atc	ccc	ttø	3619
Arg Leu 7								_	_					_	0010
			160	<u>-</u> .	- 3	_	•	165		•	_		170		
														•	
act gag a	act	gtg	gtc	ctg	cat	cga	ggc	cag	ctc	cta	ggg	ctc	cga	gcc	3667
Thr Glu 1	[hr	Val	Val	Leu	His	Arg	Gly	Gln	Leu	Leu	Gly	Leu	Arg	Ala	
	1	175				1	180]	185			
aac aag a	aca	tcc	cca	aca	tct	ggg	gag	ggg	acc	cgc	cca	ggg	ggc	atc	3715

Asn Lys Thr Ser Pro Thr Ser Gly Glu Gly Thr Arg Pro Gly Gly Ile atc cat gtg tat ggg gac gac agc agt gac aag gcc gcc agt agt ttc Ile His Val Tyr Gly Asp Asp Ser Ser Asp Lys Ala Ala Ser Ser Phe atc ccc tac tgc tcc atg gca cag gct cag ctt tgc ttc cat ggg cac Ile Pro Tyr Cys Ser Met Ala Gln Ala Gln Leu Cys Phe His Gly His cgt gat gct gtc aaa ttc ttt gtc tct gtg cca gga aat gtg ctg gcc Arg Asp Ala Val Lys Phe Phe Val Ser Val Pro Gly Asn Val Leu Ala act ctc aat ggc agt gtg cta gac agc cca tca gag ggc cct ggg cct Thr Leu Asn Gly Ser Val Leu Asp Ser Pro Ser Glu Gly Pro Gly Pro gct gca ccc gct gca gat gct gag ggc cag aag ttg aag aat gca ctg Ala Ala Pro Ala Ala Asp Ala Glu Gly Gln Lys Leu Lys Asn Ala Leu gtg ctg agt ggt gaa ggt tac att gac ttc cgt atc gga gac gga Val Leu Ser Gly Gly Glu Gly Tyr Ile Asp Phe Arg Ile Gly Asp Gly

gag gat gat gaa act gag gaa tgt gcc ggg gac gtg aac cag aca aag 4051 Glu Asp Asp Glu Thr Glu Glu Cys Ala Gly Asp Val Asn Gln Thr Lys

1300 1305 1310 1315

ccc tcg ttg tcc aag gct gag cgc agc cac atc atc gtg tgg cag gtg 4099

Pro Ser Leu Ser Lys Ala Glu Arg Ser His Ile Ile Val Trp Gln Val

1320 1325 1330

tcc tac acc cct gag tgagaccctg tcctacctga tgccaactgt acataggacc 4154 Ser Tyr Thr Pro Glu

1335

ctacctgcct gcctcccgc ctgttccctg gggcagccag gttcgtccat ccccttttaa 4214

cctctcaact tgcagctttt gcctgaggtc cagcccctag ctgttagaga gg 4266

[0342]

<210> 5

<211> 1450

<212> DNA

<213> Mouse

<220>

<221> CDS

<222> (41)..(1330)

<400> 5

ggcgaattca tggtcgtgga aaccccgccc caattaagca atg tca ggc gtc cga 55

Met Ser Gly Val Arg

1

cct	ссс	atc	atg	aac	ggg	ссс	atg	cac	ссс	cgg	ссс	ctg	gtg	gcg	ctg	103
Pro	Pro	Ile	Met	Asn	Gly	Pro	Met	His	Pro	Arg	Pro	Leu	Val	Ala	Leu	
				10					15					20		
ctg	gat	ggc	cgg	gac	tgc	aca	gtg	gag	atg	cct	atc	ctg	aag	gat	gtg	151
Leu	Asp	Gly	Arg	Asp	Cys	Thr	Val	Glu	Met	Pro	He	Leu	Lys	Asp	Val	
			25				•	30					35			
gcc	aca	gta	gcc	ttc	tgt	gat	gca	cag	tcc	aca	cag	gag	atc	cat	gag	199
Ala	Thr	Val	Ala	Phe	Cys	Asp	Ala	Gln	Ser	Thr	Gln	Glu	Ile	His	Glu	
		40					45					50				
	gta															247
Lys	Val	Leu	Asn	Glu	Ala		Gly	Ala	Leu	Met	Tyr	His	Thr	Ile	Thr	
	55					60					65					
- 4				- 4	- 4											
	acc														_	295
	Thr	Arg	GIU	ASP		GIU	Lys	Pne	Lys		Leu	Arg	He	He		
70					75					80					85	
നമ	att	gg(200	aaa	+++	us c	22 t	atc	43.0	atc	224	ton	ant.			242
	Ile												_		_	343
n. P	110	uly	DCI	90	1110	дор	ДЭЦ	110	95	116	Гуз	Set	W10		иор	
				00					อบ					100		
cta	ggC	atc	gca	gtg	tgc	aat	gtg	CCg	gca	gca	tct	g t.ø	gaa	gaa	ace	391
Leu																551
	•		105		- •	-		110				•	115			

gca	gac	tcc	acc	ctg	tgc	cac	atc	ctg	aac	ctg	tac	cga	cga	acc	acc	439
Ala	Asp	Ser	Thr	Leu	Cys	His	Ile	Leu	Asn	Leu	Tyr	Arg	Arg	Thr	Thr	
		120					125					130				
tgg	cta	cac	cag	gcc	ctt	cgg	gaa	ggc	act	cga	gtc	cag	agt	gta	gag	487
Trp	Leu	His	Gln	Ala	Leu	Arg	Glu	Gly	Thr	Arg	Val	Gln	Ser	Val	Glu	
	135					140					145					
cag	atc	cga	gag	gtg	gct	tca	gga	gct	gcc	agg	atc	cgt	gga	gag	acc	535
Gln	He	Arg	Glu	Val	Ala	Ser	Gly	Ala	Ala	Arg	Ile	Arg	Gly	Glu	Thr	
150					155				•	160					165	
															* *	
ttg	ggc	atc	att	gga	cta	ggt	cgt	gtg	ggc	cag	gcg	gtg	gca	ctt	cgg	583
Leu	Gly	Ile	Ile	Gly	Leu	Gly	Arg	Val	Gly	Gln	Ala	Val	Ala	Leu	Arg	
				170					175					180		
		•														
gca	aag	gct	ttt	ggc	ttc	aac	gtc	ctc	ttc	tat	gat	cca	tac	cta	tct	631
Ala	Lys	Ala	Phe	Gly	Phe	Asn	Val	Leu	Phe	Tyr	Asp	Pro	Tyr	Leu	Ser	
			185					190					195			
gat	gga	atc	gag	Cgg	gcc	ctg	ggg	cta	cag	CgC	gtg	agc	acg	ctg	cag	679
Asp	Gly	Ile	Glu	Arg	Ala	Leu	Gly	Leu	Gln	Arg	Val	Ser	Thr	Leu	Gln	
		200					205					210				
gac	ctg	ctc	ttc	cac	agt	gac	tgc	gtt	acc	ctg	cat	tgc	ggc	ctc	aat	727
Asp	Leu	Leu	Phe	His	Ser	Asp	Cys	Val	Thr	Leu	His	Cys	Gly	Leu	Asn	
	215					220					225					
gag	cac	aac	cac	cac	ctc	atc	aat	gac	ttt	act	gtc	aag	cag	atg	aga	775

	Glu	His	Asn	His	His	Leu	Ile	Asn	Asp	Phe	Thr	Val	Lys	Gln	Met	Arg	
	230					235					240					245	
	caa	gga	gcc	ttt	ctg	gtg	aac	aca	gcc	cgt	ggt	ggc	ctg	gtg	gat	gag	823
	Gln	Gly	Ala	Phe	Leu	Val	Asn	Thr	Ala	Arg	Gly	Gly	Leu	Val	Asp	Glu	
					250					255					260		
	aag	gca	gtg	gcc	cag	gcc	ctg	aag	gaa	ggg	cgg	atc	cgt	ggc	gca	gcg	871
	Lys	Ala	Val	Ala	Gln	Ala	Leu	Lys	Glu	Gly	Arg	Ile	Arg	Gly	Ala	Ala	
				265					270					275			
	ctg	gac	gtg	cat	gag	tca	gag	ссс	ttc	agc	ttt	agc	cag	gga	ссс	tta	919
-	Leu	Asp	Val	His	Glu	Ser	Glu	Pro	Phe	Ser	Phe	Ser	Gln	Gly	Pro	Leu	
			280					285					290				
	aag	gat	gca	ссс	aac	ctc	atc	tgc	aca	ссс	cat	gct	gca	tgg	tac	agt	967
	Lys	Asp	Ala	Pro	Asn	Leu	Ile	Cys	Thr	Pro	His	Ala	Ala	Trp	Tyr	Ser	
		295				-	300					305					
										•							
	gag	cag	gcg	tcc	att	gag	atg	aga	gag	gag	gca	gcc	cgg	gaa	atc	cgg	1015
	Glu	Gln	Ala	Ser	Ile	Glu	Met	Arg	Glu	Glu	Ala	Ala	Arg	Glu	Ile	Arg	
	310					315					320					325	
	cga	gcc	atc	aca	ggc	cgg	atc	cca	gat	agc	ttg	aaa	aac	tgt	gtc	aac	1063
	Arg	Ala	Ile	Thr	Gly	Arg	Ile	Pro	Asp	Ser	Leu	Lys	Asn	Cys	Val	Asn	
					330					335					340		
	aag	gac	cac	ctg	aca	gcc	gcc	acg	cac	tgg	gcc	agc	atg	gac	cct	gct	1111
	Ivs	Asn	His	I eu	Thr	Ala	Δla	Thr	Hic	Trn	Δla	Ser	Met	1en	Pro	Ala	

345 350 355

gtg gtg cac cct gag ctc aat ggg gct gcc tac agc agg tac cct cca 1159

Val Val His Pro Glu Leu Asn Gly Ala Ala Tyr Ser Arg Tyr Pro Pro

360 365 370

ggc gtc gtg agt gtg gcc ccc act ggc atc cca gct gct gtg gaa ggg 1207 Gly Val Val Ser Val Ala Pro Thr Gly Ile Pro Ala Ala Val Glu Gly 375 380 385

att gtt ccc agt gcc atg tcc ctg tct cat ggc ctg ccc cct gtg gcc 1255

Ile Val Pro Ser Ala Met Ser Leu Ser His Gly Leu Pro Pro Val Ala

390 400 405

cac cca ccc cac gct ccc tct cct ggc cag act gtc aag cct gag gcg 1303

His Pro Pro His Ala Pro Ser Pro Gly Gln Thr Val Lys Pro Glu Ala

410 415 420

gat aga gac cat acg agt gac cag ttg tagcctgtga ggagctgtcc 1350

Asp Arg Asp His Thr Ser Asp Gln Leu

425

430

agccttggca cctggtggag ggtgctgcac gctcttggac ccaagtgtgc agaggtggca 1410

tccagtgtgg gccctagcac tccagagact ggcccgggcg 1450

[0343]

<210> 6

<211> 4684 <212> DNA <213> Mouse <220> <221> CDS <222> (150)..(4673) <400> 6 gaagacacct actgtgatga taaggttgct tctgccatct caggccagtg aaagtgcata 60 tccgaagcct gtgttgaacg agaaggcagt accgctgttg agacaagtcc aaaggctagg 120 ccagggactg tccttagggg ctcctcgtt atg atg gct gga gaa ggg tca acc 173 Met Met Ala Gly Glu Gly Ser Thr 1 5 att act agc cgt atc aag aac ttg ctg agg tct cca tcc atc aaa tta 221 Ile Thr Ser Arg Ile Lys Asn Leu Leu Arg Ser Pro Ser Ile Lys Leu 10 15 20 cgc aga agt aaa gca gga aac cgg aga gag gac ctc agc tcc aag gta 269 Arg Arg Ser Lys Ala Gly Asn Arg Arg Glu Asp Leu Ser Ser Lys Val 25 30 35 40 acc ttg gag aag gtc ctg gga gtg aca gta tct gga gga aga gga ctt 317

50

Thr Leu Glu Lys Val Leu Gly Val Thr Val Ser Gly Gly Arg Gly Leu

45

55

gct	tgt	gag	ccc	cga	tct	ggc	tta	gtt	gcc	tac	cca	gca	ggg	tgt	gtg	365
Ala	Cys	Glu	Pro	Arg	Ser	Gly	Leu	Val	Ala	Tyr	Pro	Ala	Gly	Cys	Va1	
			60					65					70			
												•				
gtc	gtc	ctc	ttc	aat	ссс	cgg	aag	cac	aaa	cag	cac	cac	atc	ctc	aac	413
Val	Val	Leu	Phe	Asn	Pro	Arg	Lys	His	Lys	Gln	His	His	Ile	Leu	Asn	
		7 5					80					85				
agc	tcc	agg	aaa	acc	att	act	gcc	ctt	gcc	ttc	tcc	cct	gat	ggc	aag	461
Ser	Ser	Arg	Lys	Thr	Ile	Thr	Ala	Leu	Ala	Phe	Ser	Pro	Asp	Gly	Lys	
	90					95					100					
tac	ttg	gtc	act	gga	gag	agt	ggg	cac	atg	cct	gcc	gtg	cgg	gtt	tgg	509
Tyr	Leu	Val	Thr	Gly	Glu	Ser	Gly	His	Met	Pro	Ala	Val	Arg	Val	Trp	
105					110					115					120	
gat	gtg	gct	gaa	cgt	agc	cag	gtg	gca	gag	cta	cag	gag	cat	aag	tat	557
Asp	Val	Ala	Glu	Arg	Ser	Gln	Val	Ala	Glu	Leu	Gln	Glu	His	Lys	Tyr	
				125					130				*	135		
ggt	gtg	gct	tgt	gtg	gct	ttc	tcc	cca	agt	gcc	aag	tac	att	gtg	tct	605
Gly	Val	Ala	Cys	Val	Ala	Phe	Ser	Pro	Ser	Ala	Lys	Tyr	Ile	Val	Ser	
			140					145					150			
gtg	ggc	tac	cag	cat	gac	atg	att	gtc	aac	gtg	tgg	gcc	tgg	aag	aaa	653
Val	Gly	Tyr	Gln	His	Asp	Met	Ile	Val	Asn	Va l	Trp	Ala	Trp	Lys	Lys	
		155					160					165				
aac	att	gta	gtg	gcc	tcc	aac	aaa	gta	tcc	agt	cgg	gta	acc	gca	gtg	701

A	sn	Ile	Val	Val	Ala	Ser	Asn	Lys	Val	Ser	Ser	Arg	Val	Thr	Ala	Val	
		170					175					180					
t	сс	ttt	tct	gaa	gac	tgc	agc	tac	ttt	gtc	act	gca	ggc	aac	cgg	cac	749
S	er	Phe	Ser	Glu	Asp	Cys	Ser	Tyr	Phe	Val	Thr	Ala	Gly	Asn	Arg	His	
18	85					190					195					200	
a	tc	aaa	ttc	tgg	tac	ctg	gat	gac	agt	aag	acc	tca	aag	gtg	aac	gcc .	797
I	le	Lys	Phe	Trp	Tyr	Leu	Asp	Asp	Ser	Lys	Thr	Ser	Lys	Val	Asn	Ala	
					205					210					215		
a	ct	gtg	ccc	ctg	ctg	ggc	cgc	tcg	ggg	ctg	ctg	ggg	gag	ctg	agg	aac	845
T	hr	Val	Pro	Leu	Leu	Gly	Arg	Ser	Gly	Leu	Leu	Gly	Glu	Leu	Arg	Asn	
				220					225					230			
a	ac	ctg	ttc	act	gat	gtg	gcc	tgt	ggc	cga	ggg	gaa	aag	gct	gat	agc	893
A:	sn	Leu	Phe	Thr	Asp	Val	Ala	Cys	Gly	Arg	Gly	Glu	Lys	Ala	Asp	Ser	
			235					240					245				
a	ct	ttc	tgt	atc	acg	tcg	tcg	ggg	ctg	ctg	tgc	gag	ttc	agc	gat	cgc	941
T	hr	Phe	Cys	Ile	Thr	Ser	Ser	Gly	Leu	Leu	Cys	Glu	Phe	Ser	Asp	Arg	
		250					255					260					
aį	gg	ctt	ctg	gac	aaa	tgg	gtg	gag	cta	agg	aac	aca	gac	agc	ttc	aca	989
Aı	rg	Leu	Leu	Asp	Lys	Trp	Val	Glu	Leu	Arg	Asn	Thr	Asp	Ser	Phe	Thr	
26	65					270					275					280	
a	СС	act	gtg	gcc	cac	tgc	atc	tct	gtc	acc	caa	gaa	tac	atc	ttc	tgt	1037
Tl	hr	Thr	Val	Ala	His	Cys	Ile	Ser	Va 1	Thr	Gln	Glu	Tyr	Ile	Phe	Cys	

ggc tgt gct gat ggc acg gtg cgc ctt ttc aat cct tcc aac ctg cac Gly Cys Ala Asp Gly Thr Val Arg Leu Phe Asn Pro Ser Asn Leu His ttc ctc agt acc cta ccc aga ccc cat gct ctt gga aca gac att gcc Phe Leu Ser Thr Leu Pro Arg Pro His Ala Leu Gly Thr Asp Ile Ala age ate act gag gee agt ege etc ttt tet gga ggg gte aat gea agg Ser Ile Thr Glu Ala Ser Arg Leu Phe Ser Gly Gly Val Asn Ala Arg tac cca gac acc att gcc ttg acc ttc gat cca act aat cag tgg cta Tyr Pro Asp Thr Ile Ala Leu Thr Phe Asp Pro Thr Asn Gln Trp Leu tct tgt gta tac aac gac cac agc ata tat gtt tgg gat gtg agg gac Ser Cys Val Tyr Asn Asp His Ser Ile Tyr Val Trp Asp Val Arg Asp ccc aag aaa gtg ggg aag gtg tac tcc gct ctg tat cac tcc tcc tgt Pro Lys Lys Val Gly Lys Val Tyr Ser Ala Leu Tyr His Ser Ser Cys gtc tgg agt gtg gag gtc tac cct gag atc aag gac agt cac cag gcc Val Trp Ser Val Glu Val Tyr Pro Glu Ile Lys Asp Ser His Gln Ala

tgt	ctt	ccc	ctc	agt	tcc	ttt	att	act	tgc	tcc	tca	gac	aac	acc	atc	1421
Cys	Leu	Pro	Leu	Ser	Ser	Phe	Ile	Thr	Cys	Ser	Ser	Asp	Asn	Thr	Ile	
	410					415					420					
cgc	ctg	tgg	aac	aca	gag	agc	tct	ggg	gta	cat	ggc	tct	acc	ctg	cac	1469
Arg	Leu	Trp	Asn	Thr	Glu	Ser	Ser	Gly	Val	His	Gly	Ser	Thr	Leu	His	
425					430					435					440	
cgt	aac	atc	ctc	agc	aat	gat	ctc	att	aag	atc	atc	tat	gtg	gat	ggg	1517
Arg	Asn	Ile	Leu	Ser	Asn	Asp	Leu	Ile	Lys	Ile	Ile	Tyr	Val	Asp	Gly	
		,		445					450					455		
aac	act	cag	gct	ttg	ttg	gac	act	gag	ctg	cct	gga	gga	gac	aaa	gct	1565
Asn	Thr	Gln	Ala	Leu	Leu	Asp	Thr	Glu	Leu	Pro	Gly	Gly	Asp	Lys	Ala	
			460					465					470			
gat	ggg	tcg	ctg	atg	gac	ссс	cga	gtg	ggc	atc	Cgg	tcc	gtg	tgt	att	1613
					Asp											
		475					480					485		-		
agc	ссс	aat	gga	cag	cac	ctg	gcc	tcg	gga	gac	cgc	atg	ggg	aca	ctt	1661
					His											
	490					495			-	_	500					
agg	ata	cat	gaa	ctg	cag	tcc	ctg	agt	gag	atg	ctg	aaa	g t.g	gag	gCC	1709
					Gln											1.00
505					510		-	-	= =-	515		-,-			520	

cac	gac	tct	gag	atc	ttg	tgc	ctg	gag	tac	tct	aag	cca	gac	aca	ggt	1757
His	Asp	Ser	Glu	Ile	Leu	Cys	Leu	Glu	Tyr	Ser	Lys	Pro	Asp	Thr	Gly	
				525					530					535		
ttg	aaa	ctg	cta	gca	tcg	gca	agc	cgg	gac	cgt	ctg	atc	cac	gag	ctg	1805
Leu	Lys	Leu	Leu	Ala	Ser	Ala	Ser	Arg	Asp	Arg	Leu	Ile	His	Glu	Leu	
			540					545					550			
gat	gct	ggc	cgg	gaa	tat	agt	cta	cag	cag	aca	ctg	gat	gag	cat	tca	1853
Asp	Ala	Gly	Arg	Glu	Tyr	Ser	Leu	Gln	Gln	Thr	Leu	Asp	Glu	His	Ser	
		555					560					565				
					• .											
tct	tcc	atc	act	gct	gtc	aag	ttt	gca	gcc	agt	gat	ggg	caa	gtg	cga	1901
Ser	Ser	Ile	Thr	Ala	Val	Lys	Phe	Ala	Ala	Ser	Asp	Gly	Gln	Val	Arg	
	570					575					580					
								•								
atg	atc	agc	tgt	ggt	gca	gac	aag	agc	att	tac	ttc	cga	act	gca	cag	1949
Met	Ile	Ser	Cys	Gly	Ala	Asp	Lys	Ser	Ile	Tyr	Phe	Arg	Thr	Ala	Gln	
585					590					595					600	
_			gaa													1997
Lys	Ser	Gly	Glu	=	Val	GIn	Phe	Thr	_	Thr	His	HIS	Val		Arg	
				605					610					615		
		4	_4_	4-4		- 4	4		_					4		
_			ctc		_	_	_				_		_		_	2045
Lys	Inr	inr	Leu	1 y r	ASP	Met	ASP		GIU	Pro	Ser	lrp	-	ıyr	Inr	
			620					625					630			
~ ^^	2+2	~~^	t ===		~ 2^	C~~	22+	2++	C~~	2+0	+++	222	2++	2 ~ ^	266	2002
gcc	atc	ggc	tgc	caa	gac	cgg	adl	all	cgg	atc	ιίι	aac	att	agc	agc	2093

Ala	Ile	Gly	Cys	Gln	Asp	Arg	Asn	Ile	Arg	Ile	Phe	Asn	Ile	Ser	Ser	
		635					640					645				
gga	aag	cag	aaa	aag	ctg	ttt	aaa	ggg	tca	cag	ggt	gaa	gat	ggc	act	2141
Gly	Lys	Gln	Lys	Lys	Leu	Phe	Lys	Gly	Ser	Gln	Gly	Glu	Asp	Gly	Thr	
	650					655					660					
٠																
ctc	att	aag	gtg	cag	aca	gac	ссс	tca	ggg	atc	tac	att	gcc	act	agc	2189
Leu	Ile	Lys	Val	Gln	Thr	Asp	Pro	Ser	Gly	Ile	Tyr	Ile	Ala	Thr	Ser	
665					670					675					680	
tgt	tcc	gat	aag	aat	ctc	tcc	att	ttt	gac	ttc	tcc	tca	ggc	gag	tgt	2237
Cys	Ser	Asp	Lys	Asn	Leu	Ser	He	Phe	Asp	Phe	Ser	Ser	Gly	Glu	Cys	
				685					690					695		
							•									
	gcc															2285
Val	Ala	Thr		Phe	Gly	His	Ser		Ile	Val	Thr	Gly	Met	Lys	Phe	
			700					705					710			
_ 4		- 4														
	aac															2333
Ser	Asn	_	Cys	Lys	HIS	Leu		Ser	vai	Ser	GIY	•	Ser	Cys	lle	
		7 15					720					725				
+++	ato	t	o=t	ot a	200	+ 0 +	~ 0 ~	o t a	000	240	0-0	a+-				0001
	gtc Val													_	_	2381
THE	730	111	VI A	Leu	Sei		Giu	net	1111	116		Met	Arg	GIII	Arg	
	130					735					740					
cta	C#+	~ 2~	Coo	Car	.	CGC	co~	CGG	ac	2+4	222	00~	000		005	0400
CLE	cgt	2ªR	~88	~88	cag	CRC	cag	cga	888	ait	aag	cag	caa	gga	cca	2429

Leu Arg Glu Arg Gln Arg Gln Arg Gly Ile Lys Gln Gln Gly Pro

715					7 50					7 55					760	
745					750					100					700	
					_											0.455
									aag							2477
Thr	Ser	Pro	Gln	Arg	Ala	Ser	Gly	Ala	Lys	Gln	His	His	Ala	Pro	Val	
				765					770					775		
gta	ссс	cct	tct	gga	cca	gct	ctt	tcc	tca	gac	agt	gac	aag	gag	gga	2525
Val	Pro	Pro	Ser	Gly	Pro	Ala	Leu	Ser	Ser	Asp	Ser	Asp	Lys	Glu	Gly	
			780					785					790			
gaa	gat	gag	ggt	act	gaa	gaa	gaa	gaa	ttg	cca	gct	ctg	ссс	atc	ctt	2573
Glu	Asp	Glu	Gly	Thr	Glu	Glu	Glu	Glu	Leu	Pro	Ala	Leu	Pro	Ile	Leu	
		795					800					805				
agc	aag	agc	acc	aag	aaa	gaa	cta	gcc	tca	ggC	tct	agt	cca	gcc	ttg	2621
_	_	_							Ser							
501	810	5-1	1	23	23-	815				u - y	820	•	•		2,1-0	
	010					010					020					
			-4-	4		4		~ * -	a-t						o+-	9000
	-								agt							2669
	Arg	Ser	Leu	Ser		Trp	Glu	met	Ser		Ala	GIn	Glu	Thr		
825					830					835					840	
gag	tac	ctg	gac	cca	gct	cct	gta	gct	aac	aca	gga	cct	aaa	aga	aga	2717
Glu	Tyr	Leu	Asp	Pro	Ala	Pro	Val	Ala	Asn	Thr	Gly	Pro	Lys	Arg	Arg	
				845					850					855		
ggg	cgc	tgg	gct	cag	cca	ggc	gtg	gag	ctg	agt	gtt	cgc	tcc	atg	ttg	2765
Gly	Arg	Trp	Ala	Gln	Pro	Gly	Val	Glu	Leu	Ser	Val	Arg	Ser	Met	Leu	
			860					865					870			

gac	ctg	aga	cag	ata	gag	acc	tta	gcc	cca	agc	cct	cga	ggc	ссс	agc	2813
Asp	Leu	Arg	Gln	Ile	Glu	Thr	Leu	Ala	Pro	Ser	Pro	Arg	Gly	Pro	Ser	
		875					880					885				
cag	gac	tca	ctg	gct	gtg	tcc	cca	gct	ggt	cct	ggg	aag	cat	ggt	cca	2861
Gln	Asp	Ser	Leu	Ala	Val	Ser	Pro	Ala	Gly	Pro	Gly	Lys	His	Gly	Pro	
	890					895					900					
cag	gcc	cct	gag	ctg	tca	tgt	gtc	agt	cag	aat	gaa	agg	gcc	cct	cgg	2909
Gln	Ala	Pro	Glu	Leu	Ser	Cys	Val	Ser	Gln	Asn	Glu	Arg	Ala	Pro	Arg	
905					910	4				915					920	
									٠							
ctt	cag	acc	tcc	caa	ссс	tgc	tcc	tgc	ссс	gac	att	atc	caa	ttg	ttg	2957
Leu	Gln	Thr	Ser	Gln	Pro	Cys	Ser	Cys	Pro	Asp	Ile	Ile	Gln	Leu	Leu	
				925					930					935		
tca	caa	gag	gaa	gga	gtc	ttt	gcc	caa	gat	ctg	gag	cct	gca	ссс	att	3005
Ser	Gln	Glu	Glu	Gly	Val	Phe	Ala	Gln	Asp	Leu	Glu	Pro	Ala	Pro	Ile	
			940					945					950			
gaa	gat	ggt	att	gtc	tac	ccg	gaa	ссс	agt	gac	agc	cct	acc	atg	gat	3053
Glu	Asp	Gly	Ile	Val	Tyr	Pro	Glu	Pro	Ser	Asp	Ser	Pro	Thr	Met	Asp	
		955					960					965				
acc	agt	gcg	ttt	cag	gtg	cag	gct	cca	acc	gga	gga	tcc	cta	gga	aga	3101
Thr	Ser	Ala	Phe	Gln	Val	Gln	Ala	Pro	Thr	Gly	Gly	Ser	Leu	Gly	Arg	
	970					975					980					

atg	tac	cca	ggc	agc	agg	ggc	tca	gaa	aag	cac	agt	cct	gac	agt	gca	3149
Met	Tyr	Pro	Gly	Ser	Arg	Gly	Ser	Glu	Lys	His	Ser	Pro	Asp	Ser	Ala	
985					990					995					1000	
tgc	tct	gtg	gat	tac	agc	agc	agc	cgg	ctt	tcc	agc	cct	gaa	cac	cct	3197
Cys	Ser	Val	Asp	Tyr	Ser	Ser	Ser	Arg	Leu	Ser	Ser	Pro	Glu	His	Pro	
			-	1005				-	1010					1015		
aat	gaa	gac	tct	gag	agc	aca	gag	ссс	cta	agt	gtg	gat	ggc	atc	tcc	3245
Asn	Glu	Asp	Ser	Glu	Ser	Thr	Glu	Pro	Leu	Ser	Val	Asp	Gly	Ile	Ser	
		-	1020				:	1025				. 1	1030			
tca	gac	ctg	gaa	gag	cca	gcc	gag	ggt	gat	gaa	gac	gag	gaa	gaa	gag	3293
Ser	Asp	Leu	Glu	Glu	Pro	Ala	Glu	Gly	Asp	Glu	Asp	Glu	Glu	Glu	Glu	
]	1035]	1040]	1045				
gga	ggc	act	ggc	ctc	tgt	ggg	cta	cag	gaa	ggc	ggc	cct	cgt	acc	cca	3341
Gly	Gly	Thr	Gly	Leu	Cys	Gly	Leu	Gln	Glu	Gly	Gly	Pro	Arg	Thr	Pro	
]	1050]	1055]	1060					
gat	cag	gaa	cag	ttt	cta	aaa	cag	ctc	ttt	gag	act	ctg	gcc	aat	ggg	3389
Asp	Gln	Glu	Gln	Phe	Leu	Lys	Gln	Leu	Phe	Glu	Thr	Leu	Ala	Asn	Gly	
1065	5			3	1070				1	1075					1080	
act	gct	cca	ggg	ggc	cca	gca	cgg	gtg	cta	gag	agg	aca	gag	tct	cgg	3437
Thr	Ala	Pro	Gly	Gly	Pro	Ala	Arg	Val	Leu	Glu	Arg	Thr	Glu	Ser	Arg	
]	1085]	1090					1095		
agc	atc	tca	tca	cga	ttc	ctt	ctg	caa	gtg	cag	acc	ctc	cca	ctc	agg	3485

Ser Ile Ser Ser Arg Phe Leu Leu Gln Val Gln Thr Leu Pro Leu Arg 1100 1105 1110

gaa cca tcc cta tcc tcc tca ggc ttg gcc ctg acg tcc aga cct gac 3533
Glu Pro Ser Leu Ser Ser Gly Leu Ala Leu Thr Ser Arg Pro Asp
1115 1120 1125

cag gta tca cag gtg tct ggt gag cag ctg aaa ggc agt ggt gcc act 3581 Gln Val Ser Gln Val Ser Gly Glu Gln Leu Lys Gly Ser Gly Ala Thr 1130 1135 1140

cct cca gga gca ccc cca gaa atg gaa ccc tct tct ggc aac tct ggc 3629

Pro Pro Gly Ala Pro Pro Glu Met Glu Pro Ser Ser Gly Asn Ser Gly

1145 1150 1155 1160

ccc aag cag gtg gct cct gtg ctg ttg aca cga cgg cgt aac aac ttg 3677

Pro Lys Gln Val Ala Pro Val Leu Leu Thr Arg Arg Arg Asn Asn Leu

1165 1170 1175

gac aac agc tgg gcc tcc aag aaa atg gct gca acc cgg cct tta gct 3725
Asp Asn Ser Trp Ala Ser Lys Lys Met Ala Ala Thr Arg Pro Leu Ala
1180 1185 1190

gga ctc cag aaa gcc cag tct gtg cat agt ttg gta cca cag gat gag 3773 Gly Leu Gln Lys Ala Gln Ser Val His Ser Leu Val Pro Gln Asp Glu 1195 1200 1205

gtg cct tca tca cgt cca ctg ctc ttc cgg gag gca gag acc cag ggc 3821 Val Pro Ser Ser Arg Pro Leu Leu Phe Arg Glu Ala Glu Thr Gln Gly

1	210]	1215]	1220					
•				_						_			_	ccc Pro		3869
1225	5			:	1230				1	235				:	1240	
tcc	tac	cag	aac	cac	acc	acc	agt	tct	atg	gcc	aag	cta	gcg	cgt	agt	3917
Ser	Tyr	Gln		His 1245	Thr	Thr	Ser		Met 1250	Ala	Lys	Leu		Arg 1255	Ser	
a++	tot	~++	55 0	~? ~	22+	666	aac	cta	aca.	act	~22	cct	600	gct	oot	2005
														Ala		3965
]	1260]	1265]	1270			
_														agc Ser		4013
ди		275	пъ	110	Der		1280	no	Ц	Leu		1285	110	ber	M* 6	
gct	cac	ctt	gtc	ctg	gac	atc	ccc	aaa	cca	ctt	cct	gac	cgt	cct	act	4061
	His 1290	Leu	Val	Leu		I le	Pro	Lys	Pro		P ro	Asp	Arg	Pro	Thr	
														gaa Glu		4109
1305	5			1	310				1	315				•	1320	
_		_												aca	_	4157
Glu	Gln	Ser	Gly	Pro	Leu	Arg	Glu	Pro	Arg	Lys	Ala	His	Thr	Thr	Val	

1330

1325

1335

gaa	aag	cac	tcc	tgt	tta	ggg	gag	ggt	act	act	cat	aaa	tct	agg	aca	4205
Glu	Lys	His	Ser	Cys	Leu	Gly	Glu	Gly	Thr	Thr	His	Lys	Ser	Arg	Thr	
			1340					1345					1350			
gag	tgc	cag	gct	tat	cct	gga	ссс	aac	cac	ссс	tgt	cgc	cag	caa	ctg	4253
Glu	Cys	Gln	Ala	Tyr	Pro	Gly	Pro	Asn	His	Pro	Cys	Arg	Gln	Gln	Leu	
		1355					1360					1365				
cca	gtc	aac	aac	ctt	ctc	caa	gct	gag	agc	ttg	cag	ссс	ctg	tcc	cct	4301
Pro	Val	Asn	Asn	Leu	Leu	Gln	Ala	Glu	Ser	Leu	Gln	Pro	Leu	Ser	Pro	
	1370]	1375				-	1380					
gag	aag	act	cgt	aac	ссс	gtg	gaa	agc	agc	agg	cca	ggg	gta	gcc	ctg	4349
Glu	Lys	Thr	Arg	Asn	Pro	Val	Glu	Ser	Ser	Arg	Pro	Gly	Val	Ala	Leu	
138	5]	1390				-	1395					1400	
agc	cag	gac	tca	gaa	ctg	gcc	ttg	agt	ctg	caa	cag	tgt	gaa	cag	ctc	4397
Ser	Gln	Asp	Ser	Glu	Leu	Ala	Leu	Ser	Leu	Gln	Gln	Cys	Glu	Gln	Leu	
]	1405]	1410				-	1415		
gtg	gca	gag	ctc	cag	ggg	aat	gta	cgc	cag	gca	gtg	gag	ctc	tac	cgc	4445
Val	Ala	Glu	Leu	Gln	Gly	Asn	Val	Arg	Gln	Ala	Val	Glu	Leu	Tyr	Arg	
		1	420		•		-1	425				1	1430			
gcg	gtg	acc	agc	tgt	aag	aca	cct	tcg	gca	gag	caa	agt	cac	atc	acc	4493
Ala	Val	Thr	Ser	Cys	Lys	Thr	Pro	Ser	Ala	Glu	Gln	Ser	His	Ile	Thr	
		435					440					445				

cgt ctc ctg aga gac acc ttc tct ccg gtg cga cag gag ctc gag gtt 4541

Arg Leu Leu Arg Asp Thr Phe Ser Pro Val Arg Gln Glu Leu Glu Val

1450 1455 1460

ctg gct ggg gca gtg ctg tcc agc cca ggt ggc agc cct ggg gct gtg 4589

Leu Ala Gly Ala Val Leu Ser Ser Pro Gly Gly Ser Pro Gly Ala Val

1465 1470 1475 1480

gcg gct gag cag acg cag gcc ctg ttg gag caa tac tcc gag cta ctg 4637

Ala Ala Glu Gln Thr Gln Ala Leu Leu Glu Gln Tyr Ser Glu Leu Leu

1485 1490 1495

cta aga gct gtg gag cgg cgc atg gag cgc aga ctc tgagctcctg a 4684
Leu Arg Ala Val Glu Arg Arg Met Glu Arg Arg Leu
1500 1505

[0344]

<210> 7

<211> 734

<212> DNA

<213> Mouse

<220>

<221> CDS

⟨222⟩ (1)..(732)

<400> 7

agt agc aaa tat tca aac gag tcg aga agc cag gcg gac tct ggc ttc 48

Ser	Ser	Lys	Tyr	Ser	Asn	Glu	Ser	Arg	Ser	Gln	Ala	Asp	Ser	Gly	Phe	
1				5					10					15		
ctg	ggg	ctg	cgg	ccg	acc	tcg	gtg	gat	ссс	gct	ctg	agg	cgg	cgg	cgg	96
Leu	Gly	Leu	Arg	Pro	Thr	Ser	Val	Asp	Pro	Ala	Leu	Arg	Arg	Arg	Arg	
			20					25					30			
													gcc			144
Arg	Gly		Arg	Asn	Lys	Lys		Gly	Trp	Arg	Arg	Leu	Ala	Glu	Glu	
		35					40					45				
													cgg		-	192
Pro		GIY	Leu	GIU	vai		GIN	Pne	Leu	Glu		Val	Arg	Leu	Gln	
	50					55					60					
gag	CPC	ace	acc	øøt	ያ ያር	ttø	tto	σca	៤ ៦៤	grr	cca	33C	gaa	220	ctc	240
													Glu			240
65	6		1	u-3	70	Dou	Dou	Mid	u.u	75	110	доп	ų, u	Lys	80	
ttc	ttc	gtg	gac	aca	gga	ttc	aag	aga	aaa	gaa	cca	aga	aag	aag	agg	288
													Lys			
				85					90					95		
acc	ttg	gtc	cag	aag	aag	tca	cag	cgt	ctc	cag	aaa	ссс	tta	cgg	gtt	336
Thr	Leu	Val	Gln	Lys	Lys	Ser	Gln	Arg	Leu	Gln	Lys	Pro	Leu	Arg	Val	
			100	-				105					110			
gac	ctt	gcc	ctt	gag	aat	cat	tct	aag	atc	cct	gct	ссс	aaa	gac	atc	384
Asp	Leu	Ala	Leu	Glu	Asn	His	Ser	Lys	Ile	Pro	Ala	Pro	Lys	Asp	Ile	

ctc	gca	cat	cag	gtc	cct	aat	gcc	aag	aag	ctc	agg	cga	aag	gag	gag	432
Leu	Ala	His	Gln	Val	Pro	Asn	Ala	Lys	Lys	Leu	Arg	Arg	Lys	Glu	Glu	
	130					135					140					
tta	tgg	gag	aaa	ctg	gca	aag	cag	ggc	gaa	ctg	ссс	agg	gat	gtg	cgc	480
Leu	Trp	Glu	Lys	Leu	Ala	Lys	Gln	Gly	Gĺu	Leu	Pro	Arg	Asp	Val	Arg	
145					150					155					160	
						•										
aag	gca	cag	gcc	cga	ctc	ctt	agc	cct	ссс	aca	cca	aag	gcc	aaa	cct	528
Lys	Ala	Gln	Ala	Arg	Leu	Leu	Ser	Pro	Pro	Thr	Pro	Lys	Ala	Lys	Pro	
				165					170					175		
ggg	ссс	cag	gac	atc	att	gag	cga	ccc	ttc	tat	gac	ctc	tgg	aac	cca	576
Gly	Pro	Gln	Asp	Ile	Ile	Glu	Arg	Pro	Phe	Tyr	Asp	Leu	Trp	Asn	Pro	
			180					185					190			
				gac												624
Asp	Asn	Pro	Leu	Asp	Thr	Pro		Ile	Gly	Gln	Asp	Ala	Phe	Phe	Leu	
		195					200					205				
	_			aag												672
Glu		Thr	Lys	Lys	Lys	_	Val	Arg	Arg	Pro		Arg	Leu	His	Ile	
	210					215					220					
_				gtg								_				720
Lys	Pro	Ser	Gln	Val	Pro	Ala	Val	Glu	Val	Ile	Pro	Ala	Gly	Ala	Ser	

tac aac cca acc tt

Tyr Asn Pro Thr

734

[0345]

<210> 8

<211> 1305

<212> PRT

⟨213⟩ Mouse

<400> 8

Met Met Glu Ile Gln Met Asp Glu Gly Gly Val Val Val Tyr Gln

1 5 10 15

Asp Asp Tyr Cys Ser Gly Ser Val Met Ser Glu Arg Val Ser Gly Leu

20 25 30

Ala Gly Ser Ile Tyr Arg Glu Phe Glu Arg Leu Ile His Cys Tyr Asp

35 40 45

Glu Glu Val Val Lys Glu Leu Met Pro Leu Val Val Asn Val Leu Glu

50 55 60

Asn Leu Asp Ser Val Leu Ser Glu Asn Gln Glu His Glu Val Glu Leu

65 70 75 80

Glu Leu Leu Arg Glu Asp Asn Glu Gln Leu Leu Thr Gln Tyr Glu Arg

85 90 95

Glu Lys Ala Leu Arg Lys Gln Ala Glu Glu Lys Phe Ile Glu Phe Glu
100 105 110

Asp Ala Leu Glu Gln Glu Lys Lys Glu Leu Gln Ile Gln Val Glu His

115 120 125

Tyr Glu Phe Gln Thr Arg Gln Leu Glu Leu Lys Ala Lys Asn Tyr Ala 130 135 140

Asp Gln Ile Ser Arg Leu Glu Glu Arg Glu Ser Glu Met Lys Lys Glu

145 150 155 160

Tyr Asn Ala Leu His Gln Arg His Thr Glu Met Ile Gln Thr Tyr Val 165 170 175

Glu His Ile Glu Arg Ser Lys Met Gln Gln Val Gly Gly Ser Gly Gln
180 185 190

Thr Glu Ser Ser Leu Pro Gly Arg Arg Lys Glu Arg Pro Thr Ser Leu
195 200 205

Asn Val Phe Pro Leu Ala Asp Gly Met Cys Pro Asn Asp Glu Met Ser 210 215 220

Glu Ser Gly Gln Ser Ser Ala Ala Ala Thr Pro Ser Thr Thr Gly Thr
225 230 235 240

Lys Ser Asn Thr Pro Thr Ser Ser Val Pro Ser Ala Ala Val Thr Pro

245 250 255

Leu Asn Glu Ser Leu Gln Pro Leu Gly Asp Tyr Val Ser Val Thr Lys
260 265 270

Asn Asn Lys Gln Ala Arg Glu Lys Arg Asn Ser Arg Asn Met Glu Val 275 280 285

Gln Val Thr Gln Glu Met Arg Asn Val Ser Ile Gly Met Gly Ser Ser 290 295 300

Asp Glu Trp Ser Asp Val Gln Asp Ile Ile Asp Ser Thr Pro Glu Leu 305 310 315 320

Asp Val Cys Pro Glu Thr Arg Leu Glu Arg Thr Gly Ser Ser Pro Thr
325 330 335

Gln Gly Ile Val Asn Lys Ala Phe Gly Ile Asn Thr Asp Ser Leu Tyr

340 345 350

His Glu Leu Ser Thr Ala Gly Ser Glu Val Ile Gly Asp Val Asp Glu
355 360 365

Gly Ala Asp Leu Leu Gly Glu Phe Ser Val Arg Asp Asp Phe Phe Gly 370 375 380

Met Gly Lys Glu Val Gly Asn Leu Leu Glu Asn Ser Gln Leu Leu 385 390 395 400

Glu Thr Lys Asn Ala Leu Asn Val Val Lys Asn Asp Leu Ile Ala Lys
405
410
415

Val Asp Gln Leu Ser Gly Glu Gln Glu Val Leu Lys Gly Glu Leu Glu
420 425 430

Ala Ala Lys Gln Ala Lys Val Lys Leu Glu Asn Arg Ile Lys Glu Leu
435 440 445

Glu Glu Glu Leu Lys Arg Val Lys Ser Glu Ala Val Thr Ala Arg Arg
450 455 460

Glu Pro Arg Glu Glu Val Glu Asp Val Ser Ser Tyr Leu Cys Thr Glu
465 470 475 480

Leu Asp Lys Ile Pro Met Ala Gln Arg Arg Arg Phe Thr Arg Val Glu
485 490 495

Met Ala Arg Val Leu Met Glu Arg Asn Gln Tyr Lys Glu Arg Leu Met 500 505 510

Glu Leu Gln Glu Ala Val Arg Trp Thr Glu Met Ile Arg Ala Ser Arg
515 520 525

Glu His Pro Ser Val Gln Glu Lys Lys Lys Ser Thr Ile Trp Gln Phe
530 535 540

Phe Ser Arg Leu Phe Ser Ser Ser Ser Ser Pro Pro Pro Ala Lys Arg
545 550 555 560

Ser Tyr Pro Ser Val Asn Ile His Tyr Lys Ser Pro Thr Ala Ala Gly
565 570 575

Phe Ser Gln Arg Arg Ser His Ala Leu Cys Gln Ile Ser Ala Gly Ser 580 585 590

Arg Pro Leu Glu Phe Phe Pro Asp Asp Cys Thr Ser Ser Ala Arg
595 600 605

Arg Glu Gln Lys Arg Glu Gln Tyr Arg Gln Val Arg Glu His Val Arg
610 620

Asn Asp Asp Gly Arg Leu Gln Ala Cys Gly Trp Ser Leu Pro Ala Lys 625 630 635 640

Tyr Lys Gln Leu Ser Pro Asn Gly Gly Gln Glu Asp Thr Arg Met Lys
645 650 655

Asn Val Pro Val Pro Val Tyr Cys Arg Pro Leu Val Glu Lys Asp Pro
660 665 670

Ser Thr Lys Leu Trp Cys Ala Ala Gly Val Asn Leu Ser Gly Trp Lys
675 680 685

Pro His Glu Glu Asp Ser Ser Asn Gly Pro Lys Pro Val Pro Gly Arg
690 695 700

Asp Pro Leu Thr Cys Asp Arg Glu Gly Glu Gly Glu Pro Lys Ser Thr

705 710 715 720

His Pro Ser Pro Glu Lys Lys Lys Ala Lys Glu Thr Pro Glu Ala Asp
725 730 735

Ala Thr Ser Ser Arg Val Trp Ile Leu Thr Ser Thr Leu Thr Thr Ser

740

750

Lys Val Val Ile Ile Asp Ala Asn Gln Pro Gly Thr Ile Val Asp Gln
755 760 765

Phe Thr Val Cys Asn Ala His Val Leu Cys Ile Ser Ser Ile Pro Ala
770 775 780

Ala Ser Asp Ser Asp Tyr Pro Pro Gly Glu Met Phe Leu Asp Ser Asp
785 790 795 800

Val Asn Pro Glu Asp Ser Gly Ala Asp Gly Val Leu Ala Gly Ile Thr

805 810 815

Leu Val Gly Cys Ala Thr Arg Cys Asn Val Pro Arg Ser Asn Cys Ser 820 825 830

Ser Arg Gly Asp Thr Pro Val Leu Asp Lys Gly Gln Gly Asp Val Ala 835 840 845

Thr Thr Ala Asn Gly Lys Val Asn Pro Ser Gln Ser Thr Glu Glu Ala 850 855 860

Thr Glu Ala Thr Glu Val Pro Asp Pro Gly Pro Ser Glu Ser Glu Ala 865 870 875 880

Thr Thr Val Arg Pro Gly Pro Leu Thr Glu His Val Phe Thr Asp Pro 885 890 895

Ala Pro Thr Pro Ser Ser Ser Thr Gln Pro Ala Ser Glu Asn Gly Ser
900 905 910

Glu Ser Asn Gly Thr Ile Val Gln Pro Gln Val Glu Pro Ser Gly Glu
915 920 925

Leu Ser Thr Thr Ser Ser Ala Ala Pro Thr Met Trp Leu Gly Ala
930 935 940

Gln Asn Gly Trp Leu Tyr Val His Ser Ala Val Ala Asn Trp Lys Lys
945 950 955 960

Cys Leu His Ser Ile Lys Leu Lys Asp Ser Val Leu Ser Leu Val His
965 970 975

Val Lys Gly Arg Val Leu Val Ala Leu Ala Asp Gly Thr Leu Ala Ile
980 985 990

Phe His Arg Gly Glu Asp Gly Gln Trp Asp Leu Ser Asn Tyr His Leu
995 1000 1005

Met Asp Leu Gly His Pro His His Ser Ile Arg Cys Met Ala Val Val
1010 1015 1020

Asn Asp Arg Val Trp Cys Gly Tyr Lys Asn Lys Val His Val Ile Gln
025 1030 1035 1040

Pro Lys Thr Met Gln Ile Glu Lys Ser Phe Asp Ala His Pro Arg Arg

1045
1050
1055

Glu Ser Gln Val Arg Gln Leu Ala Trp Ile Gly Asp Gly Val Trp Val
1060 1065 1070

Ser I le Arg Leu Asp Ser Thr Leu Arg Leu Tyr His Ala His Thr His

1075 1080 1085

Gln His Leu Gln Asp Val Asp Ile Glu Pro Tyr Val Ser Lys Met Leu 1090 1095 1100

Gly Thr Gly Lys Leu Gly Phe Ser Phe Val Arg Ile Thr Ala Leu Leu

105 1110 1115 1120

Ile Ala Gly Asn Arg Leu Trp Val Gly Thr Gly Asn Gly Val Val Ile
1125 1130 1135

Ser Ile Pro Leu Thr Glu Thr Val Val Leu His Arg Gly Gln Leu Leu

1140 1145 1150

Gly Leu Arg Ala Asn Lys Thr Ser Pro Thr Ser Gly Glu Gly Thr Arg

1155 1160 1165

Pro Gly Gly Ile Ile His Val Tyr Gly Asp Asp Ser Ser Asp Lys Ala

1170 1175 1180

Ala Ser Ser Phe Ile Pro Tyr Cys Ser Met Ala Gln Ala Gln Leu Cys
185 1190 1195 1200

Phe His Gly His Arg Asp Ala Val Lys Phe Phe Val Ser Val Pro Gly
1205 1210 1215

Asn Val Leu Ala Thr Leu Asn Gly Ser Val Leu Asp Ser Pro Ser Glu 1220 1225 1230

Gly Pro Gly Pro Ala Ala Pro Ala Ala Asp Ala Glu Gly Gln Lys Leu 1235 1240 1245

Lys Asn Ala Leu Val Leu Ser Gly Gly Glu Gly Tyr Ile Asp Phe Arg 1250 1255 1260

Ile Gly Asp Gly Glu Asp Asp Glu Thr Glu Glu Cys Ala Gly Asp Val
265 1270 1275 1280

Asn Gln Thr Lys Pro Ser Leu Ser Lys Ala Glu Arg Ser His Ile Ile
1285 1290 1295

Val Trp Gln Val Ser Tyr Thr Pro Glu 1300 1305

[0346]

<210> 9

<211> 1314

<212> PRT

<213> Mouse

<400> 9

Met Met Glu Ile Gln Met Asp Glu Gly Gly Gly Val Val Val Tyr Gln

1 5 10 15

Asp Asp Tyr Cys Ser Gly Ser Val Met Ser Glu Arg Val Ser Gly Leu
20 25 30

Ala Gly Ser Ile Tyr Arg Glu Phe Glu Arg Leu Ile His Cys Tyr Asp
35 40 45

Glu Glu Val Val Lys Glu Leu Met Pro Leu Val Val Asn Val Leu Glu
50 55 60

Asn Leu Asp Ser Val Leu Ser Glu Asn Gln Glu His Glu Val Glu Leu 65 70 75 80

Glu Leu Leu Arg Glu Asp Asn Glu Gln Leu Leu Thr Gln Tyr Glu Arg

85 90 95

Glu Lys Ala Leu Arg Lys Gln Ala Glu Glu Lys Phe Ile Glu Phe Glu
100 105 110

Asp Ala Leu Glu Gln Glu Lys Lys Glu Leu Gln Ile Gln Val Glu His
115 120 125

Tyr Glu Phe Gln Thr Arg Gln Leu Glu Leu Lys Ala Lys Asn Tyr Ala
130 135 140

Asp Gln Ile Ser Arg Leu Glu Glu Arg Glu Ser Glu Met Lys Lys Glu

145 150 155 160

Tyr Asn Ala Leu His Gln Arg His Thr Glu Met Ile Gln Thr Tyr Val 165 170 175

Glu His Ile Glu Arg Ser Lys Met Gln Gln Val Gly Gly Ser Gly Gln
180 185 190

Thr Glu Ser Ser Leu Pro Gly Arg Ser Pro Arg Gln Ser Trp Arg Lys
195 200 205

Ser Arg Lys Glu Arg Pro Thr Ser Leu Asn Val Phe Pro Leu Ala Asp 210 215 220

Gly Met Cys Pro Asn Asp Glu Met Ser Glu Ser Gly Gln Ser Ser Ala 225 230 235 240

Ala Ala Thr Pro Ser Thr Thr Gly Thr Lys Ser Asn Thr Pro Thr Ser

245
250
255

Ser Val Pro Ser Ala Ala Val Thr Pro Leu Asn Glu Ser Leu Gln Pro
260 265 270

Leu Gly Asp Tyr Val Ser Val Thr Lys Asn Asn Lys Gln Ala Arg Glu 275 280 285

Lys Arg Asn Ser Arg Asn Met Glu Val Gln Val Thr Gln Glu Met Arg
290 . 295 300

Asn Val Ser Ile Gly Met Gly Ser Ser Asp Glu Trp Ser Asp Val Gln
305 310 315 320

Asp Ile Ile Asp Ser Thr Pro Glu Leu Asp Val Cys Pro Glu Thr Arg
325 330 335

Leu Glu Arg Thr Gly Ser Ser Pro Thr Gln Gly Ile Val Asn Lys Ala
340 345 350

Phe Gly Ile Asn Thr Asp Ser Leu Tyr His Glu Leu Ser Thr Ala Gly
355 360 365

Ser Glu Val Ile Gly Asp Val Asp Glu Gly Ala Asp Leu Leu Gly Glu 370 375 380

Phe Ser Val Arg Asp Asp Phe Phe Gly Met Gly Lys Glu Val Gly Asn 385 390 395 400

Leu Leu Glu Asn Ser Gln Leu Leu Glu Thr Lys Asn Ala Leu Asn
405
410
415

Val Val Lys Asn Asp Leu Ile Ala Lys Val Asp Gln Leu Ser Gly Glu
420 425 430

Gln Glu Val Leu Lys Gly Glu Leu Glu Ala Ala Lys Gln Ala Lys Val

435

445

Lys Leu Glu Asn Arg Ile Lys Glu Leu Glu Glu Glu Leu Lys Arg Val
450 455 460

440

Lys Ser Glu Ala Val Thr Ala Arg Arg Glu Pro Arg Glu Glu Val Glu
465 470 475 480

Asp Val Ser Ser Tyr Leu Cys Thr Glu Leu Asp Lys Ile Pro Met Ala
485
490
495

Gin Arg Arg Phe Thr Arg Val Glu Met Ala Arg Val Leu Met Glu
500 505 510

Arg Asn Gln Tyr Lys Glu Arg Leu Met Glu Leu Gln Glu Ala Val Arg
515 520 525

Trp Thr Glu Met Ile Arg Ala Ser Arg Glu His Pro Ser Val Gln Glu
530 535 540

Lys Lys Ser Thr Ile Trp Gln Phe Phe Ser Arg Leu Phe Ser Ser 545 550 555 560

Ser Ser Ser Pro Pro Pro Ala Lys Arg Ser Tyr Pro Ser Val Asn Ile
565 570 575

His Tyr Lys Ser Pro Thr Ala Ala Gly Phe Ser Gln Arg Arg Ser His
580 585 590

Ala Leu Cys Gln Ile Ser Ala Gly Ser Arg Pro Leu Glu Phe Pro
595 600 605

Asp Asp Asp Cys Thr Ser Ser Ala Arg Arg Glu Gln Lys Arg Glu Gln
610 620

Tyr Arg Gln Val Arg Glu His Val Arg Asn Asp Asp Gly Arg Leu Gln 625 630 635 640

Ala Cys Gly Trp Ser Leu Pro Ala Lys Tyr Lys Gln Leu Ser Pro Asn 645 650 655

Gly Gly Gln Glu Asp Thr Arg Met Lys Asn Val Pro Val Pro Val Tyr
660 665 670

Cys Arg Pro Leu Val Glu Lys Asp Pro Ser Thr Lys Leu Trp Cys Ala 675 680 685

Ala Gly Val Asn Leu Ser Gly Trp Lys Pro His Glu Glu Asp Ser Ser 690 695 700

Asn Gly Pro Lys Pro Val Pro Gly Arg Asp Pro Leu Thr Cys Asp Arg
705 710 715 720

Glu Gly Glu Gly Glu Pro Lys Ser Thr His Pro Ser Pro Glu Lys Lys
725 730 735

Lys Ala Lys Glu Thr Pro Glu Ala Asp Ala Thr Ser Ser Arg Val Trp
740 745 750

Ile Leu Thr Ser Thr Leu Thr Thr Ser Lys Val Val Ile Ile Asp Ala
755 760 765

Asn Gln Pro Gly Thr Ile Val Asp Gln Phe Thr Val Cys Asn Ala His
770 780

Val Leu Cys Ile Ser Ser Ile Pro Ala Ala Ser Asp Ser Asp Tyr Pro
785 790 795 800

Pro Gly Glu Met Phe Leu Asp Ser Asp Val Asn Pro Glu Asp Ser Gly
805 810 815

Ala Asp Gly Val Leu Ala Gly Ile Thr Leu Val Gly Cys Ala Thr Arg
820 825 830

Cys Asn Val Pro Arg Ser Asn Cys Ser Ser Arg Gly Asp Thr Pro Val
835 840 845

Leu Asp Lys Gly Gln Gly Asp Val Ala Thr Thr Ala Asn Gly Lys Val
850 855 860

Asn Pro Ser Gln Ser Thr Glu Glu Ala Thr Glu Ala Thr Glu Val Pro 865 870 875 880

Asp Pro Gly Pro Ser Glu Ser Glu Ala Thr Thr Val Arg Pro Gly Pro 885 890 895

Leu Thr Glu His Val Phe Thr Asp Pro Ala Pro Thr Pro Ser Ser Ser

900 905 910

Thr Gln Pro Ala Ser Glu Asn Gly Ser Glu Ser Asn Gly Thr Ile Val
915 920 925

Gln Pro Gln Val Glu Pro Ser Gly Glu Leu Ser Thr Thr Thr Ser Ser 930 935 940

Ala Ala Pro Thr Met Trp Leu Gly Ala Gln Asn Gly Trp Leu Tyr Val
945 950 955 960

His Ser Ala Val Ala Asn Trp Lys Lys Cys Leu His Ser Ile Lys Leu 965 970 975

Lys Asp Ser Val Leu Ser Leu Val His Val Lys Gly Arg Val Leu Val
980 985 990

Ala Leu Ala Asp Gly Thr Leu Ala Ile Phe His Arg Gly Glu Asp Gly
995 1000 1005

Gln Trp Asp Leu Ser Asn Tyr His Leu Met Asp Leu Gly His Pro His
1010 1015 1020

His Ser Ile Arg Cys Met Ala Val Val Asn Asp Arg Val Trp Cys Gly
025 1030 1035 1040

Tyr Lys Asn Lys Val His Val Ile Gln Pro Lys Thr Met Gln Ile Glu 1045 1050 1055

Lys Ser Phe Asp Ala His Pro Arg Arg Glu Ser Gln Val Arg Gln Leu 1060 1065 1070

Ala Trp Ile Gly Asp Gly Val Trp Val Ser Ile Arg Leu Asp Ser Thr

1075 1080 1085

Leu Arg Leu Tyr His Ala His Thr His Gln His Leu Gln Asp Val Asp

1090 1095 1100

Ile Glu Pro Tyr Val Ser Lys Met Leu Gly Thr Gly Lys Leu Gly Phe
105 1110 1115 1120

Ser Phe Val Arg Ile Thr Ala Leu Leu Ile Ala Gly Asn Arg Leu Trp

1125 1130 1135

Val Gly Thr Gly Asn Gly Val Val Ile Ser Ile Pro Leu Thr Glu Thr

1140 1145 1150

Val Val Leu His Arg Gly Gln Leu Leu Gly Leu Arg Ala Asn Lys Thr

1155 1160 1165

Ser Pro Thr Ser Gly Glu Gly Thr Arg Pro Gly Gly Ile Ile His Val

Tyr Gly Asp Asp Ser Ser Asp Lys Ala Ala Ser Ser Phe Ile Pro Tyr

185 1190 1195 1200

Cys Ser Met Ala Gln Ala Gln Leu Cys Phe His Gly His Arg Asp Ala 1205 1210 1215 Val Lys Phe Phe Val Ser Val Pro Gly Asn Val Leu Ala Thr Leu Asn 1220 1225 1230

Gly Ser Val Leu Asp Ser Pro Ser Glu Gly Pro Gly Pro Ala Ala Pro 1235 1240 1245

Ala Ala Asp Ala Glu Gly Gln Lys Leu Lys Asn Ala Leu Val Leu Ser 1250 1255 1260

Gly Glu Glu Tyr Ile Asp Phe Arg Ile Gly Asp Glu Asp Asp
265
1270
1275
1280

Glu Thr Glu Glu Cys Ala Gly Asp Val Asn Gln Thr Lys Pro Ser Leu 1285 1290 1295

Ser Lys Ala Glu Arg Ser His Ile Ile Val Trp Gln Val Ser Tyr Thr 1300 1305 1310

Pro Glu

[0347]

<210> 10

<211> 1337

<212> PRT

<213> Mouse

<400> 10

Met Met Glu Ile Gln Met Asp Glu Gly Gly Gly Val Val Val Tyr Gln

Asp Asp Tyr Cys Ser Gly Ser Val Met Ser Glu Arg Val Ser Gly Leu

Ala Gly Ser Ile Tyr Arg Glu Phe Glu Arg Leu Ile His Cys Tyr Asp

Glu Glu Val Val Lys Glu Leu Met Pro Leu Val Val Asn Val Leu Glu

Asn Leu Asp Ser Val Leu Ser Glu Asn Gln Glu His Glu Val Glu Leu

Glu Leu Leu Arg Glu Asp Asn Glu Gln Leu Leu Thr Gln Tyr Glu Arg

Glu Lys Ala Leu Arg Lys Gln Ala Glu Glu Lys Phe Ile Glu Phe Glu

Asp Ala Leu Glu Gln Glu Lys Lys Glu Leu Gln Ile Gln Val Glu His

Tyr Glu Phe Gln Thr Arg Gln Leu Glu Leu Lys Ala Lys Asn Tyr Ala

Asp Gln Ile Ser Arg Leu Glu Glu Arg Glu Ser Glu Met Lys Lys Glu

Tyr Asn Ala Leu His Gln Arg His Thr Glu Met Ile Gln Thr Tyr Val Glu His Ile Glu Arg Ser Lys Met Gln Gln Val Gly Gly Ser Gly Gln Thr Glu Ser Ser Leu Pro Gly Arg Ser Arg Lys Glu Arg Pro Thr Ser Leu Asn Val Phe Pro Leu Ala Asp Gly Met Val Arg Ala Gln Met Gly Gly Lys Leu Val Pro Ala Gly Asp His Trp His Leu Ser Asp Leu Gly Gln Leu Gln Ser Ser Ser Tyr Gln Cys Pro Asn Asp Glu Met Ser Glu Ser Gly Gln Ser Ser Ala Ala Ala Thr Pro Ser Thr Thr Gly Thr Lys Ser Asn Thr Pro Thr Ser Ser Val Pro Ser Ala Ala Val Thr Pro

Leu Asn Glu Ser Leu Gln Pro Leu Gly Asp Tyr Val Ser Val Thr Lys

Asn Asn Lys Gln Ala Arg Glu Lys Arg Asn Ser Arg Asn Met Glu Val
305 310 315 320

Gln Val Thr Gln Glu Met Arg Asn Val Ser Ile Gly Met Gly Ser Ser 325 330 335

Asp Glu Trp Ser Asp Val Gln Asp Ile Ile Asp Ser Thr Pro Glu Leu

340 345 350

Asp Val Cys Pro Glu Thr Arg Leu Glu Arg Thr Gly Ser Ser Pro Thr
355 360 365

Gln Gly Ile Val Asn Lys Ala Phe Gly Ile Asn Thr Asp Ser Leu Tyr 370 375 380

His Glu Leu Ser Thr Ala Gly Ser Glu Val Ile Gly Asp Val Asp Glu
385 390 395 400

Gly Ala Asp Leu Leu Gly Glu Phe Ser Val Arg Asp Asp Phe Phe Gly
405
410
415

Met Gly Lys Glu Val Gly Asn Leu Leu Leu Glu Asn Ser Gln Leu Leu
420 425 430

Glu Thr Lys Asn Ala Leu Asn Val Val Lys Asn Asp Leu Ile Ala Lys
435
440
445

Val Asp Gln Leu Ser Gly Glu Gln Glu Val Leu Lys Gly Glu Leu Glu
450 455 460

Ala Ala Lys Gln Ala Lys Val Lys Leu Glu Asn Arg Ile Lys Glu Leu
465 470 475 480

Glu Glu Glu Leu Lys Arg Val Lys Ser Glu Ala Val Thr Ala Arg Arg
485
490
495

Glu Pro Arg Glu Glu Val Glu Asp Val Ser Ser Tyr Leu Cys Thr Glu
500 505 510

Leu Asp Lys Ile Pro Met Ala Gln Arg Arg Phe Thr Arg Val Glu
515 520 525

Met Ala Arg Val Leu Met Glu Arg Asn Gln Tyr Lys Glu Arg Leu Met 530 535 540

Glu Leu Gln Glu Ala Val Arg Trp Thr Glu Met Ile Arg Ala Ser Arg
545 550 555 560

Glu His Pro Ser Val Gln Glu Lys Lys Ser Thr Ile Trp Gln Phe
565 570 575

Phe Ser Arg Leu Phe Ser Ser Ser Ser Ser Pro Pro Pro Ala Lys Arg
580 585 590

Ser Tyr Pro Ser Val Asn Ile His Tyr Lys Ser Pro Thr Ala Ala Gly
595 600 605

Phe Ser Gln Arg Arg Ser His Ala Leu Cys Gln Ile Ser Ala Gly Ser

610

615

620

Arg Pro Leu Glu Phe Phe Pro Asp Asp Cys Thr Ser Ser Ala Arg 625 630 635 640

Arg Glu Gln Lys Arg Glu Gln Tyr Arg Gln Val Arg Glu His Val Arg
645 650 655

Asn Asp Asp Gly Arg Leu Gln Ala Cys Gly Trp Ser Leu Pro Ala Lys
660 665 670

Tyr Lys Gln Leu Ser Pro Asn Gly Gly Gln Glu Asp Thr Arg Met Lys
675 680 685

Asn Val Pro Val Pro Val Tyr Cys Arg Pro Leu Val Glu Lys Asp Pro 690 695 700

Ser Thr Lys Leu Trp Cys Ala Ala Gly Val Asn Leu Ser Gly Trp Lys
705 710 715 720

Pro His Glu Glu Asp Ser Ser Asn Gly Pro Lys Pro Val Pro Gly Arg
725 730 735

Asp Pro Leu Thr Cys Asp Arg Glu Gly Glu Gly Glu Pro Lys Ser Thr
740 745 750

His Pro Ser Pro Glu Lys Lys Lys Ala Lys Glu Thr Pro Glu Ala Asp
755 760 765

Ala Thr Ser Ser Arg Val Trp Ile Leu Thr Ser Thr Leu Thr Thr Ser
770 775 780

Lys Val Val Ile Ile Asp Ala Asn Gln Pro Gly Thr Ile Val Asp Gln 785 790 795 800

Phe Thr Val Cys Asn Ala His Val Leu Cys Ile Ser Ser Ile Pro Ala 805 810 815

Ala Ser Asp Ser Asp Tyr Pro Pro Gly Glu Met Phe Leu Asp Ser Asp
820 825 830

Val Asn Pro Glu Asp Ser Gly Ala Asp Gly Val Leu Ala Gly Ile Thr 835 840 845

Leu Val Gly Cys Ala Thr Arg Cys Asn Val Pro Arg Ser Asn Cys Ser 850 855 860

Ser Arg Gly Asp Thr Pro Val Leu Asp Lys Gly Gln Gly Asp Val Ala 865 870 875 880

Thr Thr Ala Asn Gly Lys Val Asn Pro Ser Gln Ser Thr Glu Glu Ala
885 890 895

Thr Glu Ala Thr Glu Val Pro Asp Pro Gly Pro Ser Glu Ser Glu Ala
900 905 910

Thr Thr Val Arg Pro Gly Pro Leu Thr Glu His Val Phe Thr Asp Pro 915 920 925

Ala Pro Thr Pro Ser Ser Ser Thr Gln Pro Ala Ser Glu Asn Gly Ser
930 935 940

Glu Ser Asn Gly Thr Ile Val Gln Pro Gln Val Glu Pro Ser Gly Glu
945 950 955 960

Leu Ser Thr Thr Ser Ser Ala Ala Pro Thr Met Trp Leu Gly Ala
965 970 975

Gln Asn Gly Trp Leu Tyr Val His Ser Ala Val Ala Asn Trp Lys Lys
980 985 990

Cys Leu His Ser Ile Lys Leu Lys Asp Ser Val Leu Ser Leu Val His
995 1000 1005

Val Lys Gly Arg Val Leu Val Ala Leu Ala Asp Gly Thr Leu Ala Ile 1010 1015 1020

Phe His Arg Gly Glu Asp Gly Gln Trp Asp Leu Ser Asn Tyr His Leu 025 1030 1035 1040

Met Asp Leu Gly His Pro His His Ser Ile Arg Cys Met Ala Val

1045 1050 1055

Asn Asp Arg Val Trp Cys Gly Tyr Lys Asn Lys Val His Val Ile Gln
1060 1065 1070

Pro Lys Thr Met Gln Ile Glu Lys Ser Phe Asp Ala His Pro Arg Arg

1075 1080 1085

Glu Ser Gln Val Arg Gln Leu Ala Trp Ile Gly Asp Gly Val Trp Val 1090 1095 1100

Ser Ile Arg Leu Asp Ser Thr Leu Arg Leu Tyr His Ala His Thr His

105 1110 1115 1120

Gln His Leu Gln Asp Val Asp Ile Glu Pro Tyr Val Ser Lys Met Leu
1125 1130 1135

Gly Thr Gly Lys Leu Gly Phe Ser Phe Val Arg Ile Thr Ala Leu Leu
1140 1145 1150

Ile Ala Gly Asn Arg Leu Trp Val Gly Thr Gly Asn Gly Val Val Ile
1155 1160 1165

Ser Ile Pro Leu Thr Glu Thr Val Val Leu His Arg Gly Gln Leu Leu
1170 1175 1180

Gly Leu Arg Ala Asn Lys Thr Ser Pro Thr Ser Gly Glu Gly Thr Arg

185 1190 1195 1200

Pro Gly Gly Ile Ile His Val Tyr Gly Asp Asp Ser Ser Asp Lys Ala
1205 1210 1215

Ala Ser Ser Phe Ile Pro Tyr Cys Ser Met Ala Gln Ala Gln Leu Cys 1220 1225 1230

Phe His Gly His Arg Asp Ala Val Lys Phe Phe Val Ser Val Pro Gly
1235 1240 1245

Asn Val Leu Ala Thr Leu Asn Gly Ser Val Leu Asp Ser Pro Ser Glu
1250 1255 1260

Gly Pro Gly Pro Ala Ala Pro Ala Ala Asp Ala Glu Gly Gln Lys Leu 265 1270 1275 1280

Lys Asn Ala Leu Val Leu Ser Gly Gly Glu Gly Tyr Ile Asp Phe Arg

1285 1290 1295

Ile Gly Asp Gly Glu Asp Asp Glu Thr Glu Glu Cys Ala Gly Asp Val
1300 1305 1310

Asn Gln Thr Lys Pro Ser Leu Ser Lys Ala Glu Arg Ser His Ile Ile
1315 1320 1325

Val Trp Gln Val Ser Tyr Thr Pro Glu
1330 1335

[0348]

<210> 11

⟨211⟩ 1336

<212> PRT

<213> Mouse

<400> 11

Met Met Glu Ile Gln Met Asp Glu Gly Gly Gly Val Val Val Tyr Gln

1 5 10 15

Asp Asp Tyr Cys Ser Gly Ser Val Met Ser Glu Arg Val Ser Gly Leu
20 25 30

Ala Gly Ser Ile Tyr Arg Glu Phe Glu Arg Leu Ile His Cys Tyr Asp

35
40
45

Glu Glu Val Val Lys Glu Leu Met Pro Leu Val Val Asn Val Leu Glu
50 55 60

Asn Leu Asp Ser Val Leu Ser Glu Asn Gln Glu His Glu Val Glu Leu
65 70 75 80

Glu Leu Leu Arg Glu Asp Asn Glu Gln Leu Leu Thr Gln Tyr Glu Arg

85 90 95

Glu Lys Ala Leu Arg Lys Gln Ala Glu Glu Lys Phe Ile Glu Phe Glu
100 105 110

Asp Ala Leu Glu Gln Glu Lys Lys Glu Leu Gln Ile Gln Val Glu His

115 120 125

Tyr Glu Phe Gln Thr Arg Gln Leu Glu Leu Lys Ala Lys Asn Tyr Ala 130 135 140

Asp Gln Ile Ser Arg Leu Glu Glu Arg Glu Ser Glu Met Lys Lys Glu
145 150 155 160

Tyr Asn Ala Leu His Gln Arg His Thr Glu Met Ile Gln Thr Tyr Val
165 170 175

Glu His Ile Glu Arg Ser Lys Met Gln Gln Val Gly Gly Ser Gly Gln
180 185 190

Thr Glu Ser Ser Leu Pro Gly Arg Arg Lys Glu Arg Pro Thr Ser Leu
195 200 205

Asn Val Phe Pro Leu Ala Asp Gly Met Val Arg Ala Gln Met Gly Gly
210 215 220

Lys Leu Val Pro Ala Gly Asp His Trp His Leu Ser Asp Leu Gly Gln
225 230 235 240

Leu Gln Ser Ser Ser Tyr Gln Cys Pro Asn Asp Glu Met Ser Glu
245 250 255

Ser Gly Gln Ser Ser Ala Ala Ala Thr Pro Ser Thr Thr Gly Thr Lys
260 265 270

Ser Asn Thr Pro Thr Ser Ser Val Pro Ser Ala Ala Val Thr Pro Leu 275 280 285

Asn Glu Ser Leu Gln Pro Leu Gly Asp Tyr Val Ser Val Thr Lys Asn 290 295 300

Asn Lys Gln Ala Arg Glu Lys Arg Asn Ser Arg Asn Met Glu Val Gln

1 8 7

305 310 315 320

Val Thr Glu Met Arg Asn Val Ser Ile Gly Met Gly Ser Ser Asp
325
330
335

Glu Trp Ser Asp Val Gln Asp Ile Ile Asp Ser Thr Pro Glu Leu Asp
340 345 350

Val Cys Pro Glu Thr Arg Leu Glu Arg Thr Gly Ser Ser Pro Thr Gln
355 360 365

Gly Ile Val Asn Lys Ala Phe Gly Ile Asn Thr Asp Ser Leu Tyr His
370 375 380

Glu Leu Ser Thr Ala Gly Ser Glu Val Ile Gly Asp Val Asp Glu Gly 385 390 395 400

Ala Asp Leu Leu Gly Glu Phe Ser Val Arg Asp Asp Phe Phe Gly Met
405 410 415

Gly Lys Glu Val Gly Asn Leu Leu Leu Glu Asn Ser Gln Leu Leu Glu
420 425 430

Thr Lys Asn Ala Leu Asn Val Val Lys Asn Asp Leu Ile Ala Lys Val
435 440 445

Asp Gln Leu Ser Gly Glu Gln Glu Val Leu Lys Gly Glu Leu Glu Ala 450 455 460

特平11-24844-2

Ala Lys Gln Ala Lys Val Lys Leu Glu Asn Arg Ile Lys Glu Leu Glu
465 470 475 480

Glu Glu Leu Lys Arg Val Lys Ser Glu Ala Val Thr Ala Arg Arg Glu
485 490 495

Pro Arg Glu Glu Val Glu Asp Val Ser Ser Tyr Leu Cys Thr Glu Leu
500 505 510

Asp Lys Ile Pro Met Ala Gln Arg Arg Phe Thr Arg Val Glu Met
515 520 525

Ala Arg Val Leu Met Glu Arg Asn Gln Tyr Lys Glu Arg Leu Met Glu
530 535 540

Leu Gln Glu Ala Val Arg Trp Thr Glu Met Ile Arg Ala Ser Arg Glu
545 550 555 560

His Pro Ser Val Glu Lys Lys Lys Ser Thr Ile Trp Gln Phe Phe
565 570 575

Ser Arg Leu Phe Ser Ser Ser Ser Pro Pro Pro Ala Lys Arg Ser
580 585 590

Tyr Pro Ser Val Asn Ile His Tyr Lys Ser Pro Thr Ala Ala Gly Phe
595 600 605

Ser Gln Arg Arg Ser His Ala Leu Cys Gln Ile Ser Ala Gly Ser Arg
610 620

Pro Leu Glu Phe Phe Pro Asp Asp Cys Thr Ser Ser Ala Arg Arg 625 630 635 640

Glu Gln Lys Arg Glu Gln Tyr Arg Gln Val Arg Glu His Val Arg Asn 645 650 655

Asp Asp Gly Arg Leu Gln Ala Cys Gly Trp Ser Leu Pro Ala Lys Tyr
660 665 670

Lys Gln Leu Ser Pro Asn Gly Gly Gln Glu Asp Thr Arg Met Lys Asn 675 680 685

Val Pro Val Pro Val Tyr Cys Arg Pro Leu Val Glu Lys Asp Pro Ser
690 695 700

Thr Lys Leu Trp Cys Ala Ala Gly Val Asn Leu Ser Gly Trp Lys Pro
705 710 715 720

His Glu Glu Asp Ser Ser Asn Gly Pro Lys Pro Val Pro Gly Arg Asp
725 730 735

Pro Leu Thr Cys Asp Arg Glu Gly Glu Gly Glu Pro Lys Ser Thr His
740 745 750

Pro Ser Pro Glu Lys Lys Lys Ala Lys Glu Thr Pro Glu Ala Asp Ala
755 760 765

Thr Ser Ser Arg Val Trp Ile Leu Thr Ser Thr Leu Thr Thr Ser Lys

770 775 780

Val Val Ile Ile Asp Ala Asn Gln Pro Gly Thr Ile Val Asp Gln Phe
785 790 795 800

Thr Val Cys Asn Ala His Val Leu Cys Ile Ser Ser Ile Pro Ala Ala 805 810 815

Ser Asp Ser Asp Tyr Pro Pro Gly Glu Met Phe Leu Asp Ser Asp Val
820 825 830

Asn Pro Glu Asp Ser Gly Ala Asp Gly Val Leu Ala Gly Ile Thr Leu 835 840 845

Val Gly Cys Ala Thr Arg Cys Asn Val Pro Arg Ser Asn Cys Ser Ser 850 855 860

Arg Gly Asp Thr Pro Val Leu Asp Lys Gly Gln Gly Asp Val Ala Thr

865 870 875 880

Thr Ala Asn Gly Lys Val Asn Pro Ser Gln Ser Thr Glu Glu Ala Thr
885 890 895

Glu Ala Thr Glu Val Pro Asp Pro Gly Pro Ser Glu Ser Glu Ala Thr
900 905 910

Thr Val Arg Pro Gly Pro Leu Thr Glu His Val Phe Thr Asp Pro Ala
915 920 925

Pro Thr Pro Ser Ser Ser Thr Gln Pro Ala Ser Glu Asn Gly Ser Glu
930 935 940

Ser Asn Gly Thr Ile Val Gln Pro Gln Val Glu Pro Ser Gly Glu Leu 945 950 955 960

Ser Thr Thr Thr Ser Ser Ala Ala Pro Thr Met Trp Leu Gly Ala Gln
965 970 975

Asn Gly Trp Leu Tyr Val His Ser Ala Val Ala Asn Trp Lys Lys Cys
980 985 990

Leu His Ser Ile Lys Leu Lys Asp Ser Val Leu Ser Leu Val His Val
995 1000 1005

Lys Gly Arg Val Leu Val Ala Leu Ala Asp Gly Thr Leu Ala Ile Phe
1010 1015 1020

His Arg Gly Glu Asp Gly Gln Trp Asp Leu Ser Asn Tyr His Leu Met

1035 1030 1035 1040

Asp Leu Gly His Pro His His Ser Ile Arg Cys Met Ala Val Val Asn 1045 1050 1055

Asp Arg Val Trp Cys Gly Tyr Lys Asn Lys Val His Val Ile Gln Pro 1060 1065 1070

Lys Thr Met Gln Ile Glu Lys Ser Phe Asp Ala His Pro Arg Arg Glu 1075 1080 1085

Ser Gln Val Arg Gln Leu Ala Trp Ile Gly Asp Gly Val Trp Val Ser 1090 1095 1100

Ile Arg Leu Asp Ser Thr Leu Arg Leu Tyr His Ala His Thr His Gln
105 1110 1115 1120

His Leu Gln Asp Val Asp Ile Glu Pro Tyr Val Ser Lys Met Leu Gly
1125 1130 1135

Thr Gly Lys Leu Gly Phe Ser Phe Val Arg Ile Thr Ala Leu Leu Ile
1140 1145 1150

Ala Gly Asn Arg Leu Trp Val Gly Thr Gly Asn Gly Val Val Ile Ser 1155 1160 1165

Ile Pro Leu Thr Glu Thr Val Val Leu His Arg Gly Gln Leu Leu Gly
1170 1175 1180

Leu Arg Ala Asn Lys Thr Ser Pro Thr Ser Gly Glu Gly Thr Arg Pro
185 1190 1195 1200

Gly Gly Ile Ile His Val Tyr Gly Asp Asp Ser Ser Asp Lys Ala Ala 1205 1210 1215

Ser Ser Phe Ile Pro Tyr Cys Ser Met Ala Gln Ala Gln Leu Cys Phe 1220 1225 1230

His Gly His Arg Asp Ala Val Lys Phe Phe Val Ser Val Pro Gly Asn

1235

1240

1245

Val Leu Ala Thr Leu Asn Gly Ser Val Leu Asp Ser Pro Ser Glu Gly
1250 1255 1260

Pro Gly Pro Ala Ala Pro Ala Ala Asp Ala Glu Gly Gln Lys Leu Lys
265 1270 1275 1280

Asn Ala Leu Val Leu Ser Gly Gly Glu Gly Tyr Ile Asp Phe Arg Ile
1285 1290 1295

Gly Asp Gly Glu Asp Asp Glu Thr Glu Glu Cys Ala Gly Asp Val Asn
1300 1305 1310

Gln Thr Lys Pro Ser Leu Ser Lys Ala Glu Arg Ser His Ile Ile Val 1315 1320 1325

Trp Gln Val Ser Tyr Thr Pro Glu
1330 1335

[0349]

<210> 12

<211> 430

<212> PRT

<213> Mouse

<400> 12

Met Ser Gly Val Arg Pro Pro Ile Met Asn Gly Pro Met His Pro Arg

1 5 10 15

Pro Leu Val Ala Leu Leu Asp Gly Arg Asp Cys Thr Val Glu Met Pro
20 25 30

Ile Leu Lys Asp Val Ala Thr Val Ala Phe Cys Asp Ala Gln Ser Thr
35 40 45

Gln Glu Ile His Glu Lys Val Leu Asn Glu Ala Val Gly Ala Leu Met
50 55 60

Tyr His Thr Ile Thr Leu Thr Arg Glu Asp Leu Glu Lys Phe Lys Ala
65 70 75 80

Leu Arg Ile Ile Val Arg Ile Gly Ser Gly Phe Asp Asn Ile Asp Ile
85 90 95

Lys Ser Ala Gly Asp Leu Gly Ile Ala Val Cys Asn Val Pro Ala Ala

100 105 110

Ser Val Glu Glu Thr Ala Asp Ser Thr Leu Cys His Ile Leu Asn Leu
115 120 125

Tyr Arg Arg Thr Thr Trp Leu His Gln Ala Leu Arg Glu Gly Thr Arg

130 135 140

Val Gln Ser Val Glu Gln Ile Arg Glu Val Ala Ser Gly Ala Ala Arg 145 150 155 160 Ile Arg Gly Glu Thr Leu Gly Ile Ile Gly Leu Gly Arg Val Gly Gln
165 170 175

Ala Val Ala Leu Arg Ala Lys Ala Phe Gly Phe Asn Val Leu Phe Tyr

180 185 190

Asp Pro Tyr Leu Ser Asp Gly Ile Glu Arg Ala Leu Gly Leu Gln Arg
195 200 205

Val Ser Thr Leu Gln Asp Leu Leu Phe His Ser Asp Cys Val Thr Leu 210 215 220

His Cys Gly Leu Asn Glu His Asn His His Leu Ile Asn Asp Phe Thr
225 230 235 240

Val Lys Gln Met Arg Gln Gly Ala Phe Leu Val Asn Thr Ala Arg Gly
245 250 255

Gly Leu Val Asp Glu Lys Ala Val Ala Gln Ala Leu Lys Glu Gly Arg
260 265 270

Ile Arg Gly Ala Ala Leu Asp Val His Glu Ser Glu Pro Phe Ser Phe
275 280 285

Ser Gln Gly Pro Leu Lys Asp Ala Pro Asn Leu Ile Cys Thr Pro His 290 295 300

Ala Ala Trp Tyr Ser Glu Gln Ala Ser Ile Glu Met Arg Glu Glu Ala 305 310 315 320 Ala Arg Glu Ile Arg Arg Ala Ile Thr Gly Arg Ile Pro Asp Ser Leu
325 330 335

Lys Asn Cys Val Asn Lys Asp His Leu Thr Ala Ala Thr His Trp Ala
340 345 350

Ser Met Asp Pro Ala Val Val His Pro Glu Leu Asn Gly Ala Ala Tyr 355 360 365

Ser Arg Tyr Pro Pro Gly Val Val Ser Val Ala Pro Thr Gly Ile Pro 370 375 380

Ala Ala Val Glu Gly Ile Val Pro Ser Ala Met Ser Leu Ser His Gly
385 390 395 400

Leu Pro Pro Val Ala His Pro Pro His Ala Pro Ser Pro Gly Gln Thr
405 410 415

Val Lys Pro Glu Ala Asp Arg Asp His Thr Ser Asp Gln Leu
420 425 430

[0350]

<210> 13

<211> 1508

<212> PRT

<213> Mouse

<400> 13

Met Met Ala Gly Glu Gly Ser Thr Ile Thr Ser Arg Ile Lys Asn Leu

1 5 10 15

Leu Arg Ser Pro Ser Ile Lys Leu Arg Arg Ser Lys Ala Gly Asn Arg
20 25 30

Arg Glu Asp Leu Ser Ser Lys Val Thr Leu Glu Lys Val Leu Gly Val
35 40 45

Thr Val Ser Gly Gly Arg Gly Leu Ala Cys Glu Pro Arg Ser Gly Leu
50 55 60

Val Ala Tyr Pro Ala Gly Cys Val Val Leu Phe Asn Pro Arg Lys
65 70 75 80

His Lys Gln His His Ile Leu Asn Ser Ser Arg Lys Thr Ile Thr Ala 85 90 95

Leu Ala Phe Ser Pro Asp Gly Lys Tyr Leu Val Thr Gly Glu Ser Gly
100 105 110

His Met Pro Ala Val Arg Val Trp Asp Val Ala Glu Arg Ser Gln Val
115 120 125

Ala Glu Leu Gln Glu His Lys Tyr Gly Val Ala Cys Val Ala Phe Ser 130 135 140

Pro Ser Ala Lys Tyr Ile Val Ser Val Gly Tyr Gln His Asp Met Ile

Val Asn Val Trp Ala Trp Lys Lys Asn Ile Val Val Ala Ser Asn Lys Val Ser Ser Arg Val Thr Ala Val Ser Phe Ser Glu Asp Cys Ser Tyr Phe Val Thr Ala Gly Asn Arg His Ile Lys Phe Trp Tyr Leu Asp Asp Ser Lys Thr Ser Lys Val Asn Ala Thr Val Pro Leu Leu Gly Arg Ser Gly Leu Leu Gly Glu Leu Arg Asn Asn Leu Phe Thr Asp Val Ala Cys Gly Arg Gly Glu Lys Ala Asp Ser Thr Phe Cys Ile Thr Ser Ser Gly Leu Leu Cys Glu Phe Ser Asp Arg Arg Leu Leu Asp Lys Trp Val Glu Leu Arg Asn Thr Asp Ser Phe Thr Thr Val Ala His Cys Ile Ser Val Thr Gln Glu Tyr Ile Phe Cys Gly Cys Ala Asp Gly Thr Val Arg

Leu Phe Asn Pro Ser Asn Leu His Phe Leu Ser Thr Leu Pro Arg Pro 305 310 315 320

His Ala Leu Gly Thr Asp Ile Ala Ser Ile Thr Glu Ala Ser Arg Leu
325 330 335

Phe Ser Gly Gly Val Asn Ala Arg Tyr Pro Asp Thr Ile Ala Leu Thr

340 345 350

Phe Asp Pro Thr Asn Gln Trp Leu Ser Cys Val Tyr Asn Asp His Ser 355 360 365

Ile Tyr Val Trp Asp Val Arg Asp Pro Lys Lys Val Gly Lys Val Tyr 370 375 380

Ser Ala Leu Tyr His Ser Ser Cys Val Trp Ser Val Glu Val Tyr Pro 385 390 395 400

Glu Ile Lys Asp Ser His Gln Ala Cys Leu Pro Leu Ser Ser Phe Ile
405 410 415

Thr Cys Ser Ser Asp Asn Thr Ile Arg Leu Trp Asn Thr Glu Ser Ser
420 425 430

Gly Val His Gly Ser Thr Leu His Arg Asn Ile Leu Ser Asn Asp Leu
435
440
445

Ile Lys Ile Ile Tyr Val Asp Gly Asn Thr Gln Ala Leu Leu Asp Thr
450 455 460

Glu Leu Pro Gly Gly Asp Lys Ala Asp Gly Ser Leu Met Asp Pro Arg
465 470 475 480

Val Gly Ile Arg Ser Val Cys Ile Ser Pro Asn Gly Gln His Leu Ala
485
490
495

Ser Gly Asp Arg Met Gly Thr Leu Arg Ile His Glu Leu Gln Ser Leu
500 505 510

Ser Glu Met Leu Lys Val Glu Ala His Asp Ser Glu Ile Leu Cys Leu
515 520 525

Glu Tyr Ser Lys Pro Asp Thr Gly Leu Lys Leu Leu Ala Ser Ala Ser 530 535 540

Arg Asp Arg Leu Ile His Glu Leu Asp Ala Gly Arg Glu Tyr Ser Leu 545 550 555 560

Gln Gln Thr Leu Asp Glu His Ser Ser Ser Ile Thr Ala Val Lys Phe
565 570 575

Ala Ala Ser Asp Gly Gln Val Arg Met Ile Ser Cys Gly Ala Asp Lys
580 585 590

Ser Ile Tyr Phe Arg Thr Ala Gln Lys Ser Gly Glu Gly Val Gln Phe
595 600 605

Thr Arg Thr His His Val Val Arg Lys Thr Thr Leu Tyr Asp Met Asp

201

610

615

620

Val Glu Pro Ser Trp Lys Tyr Thr Ala Ile Gly Cys Gln Asp Arg Asn 625 630 635 640

Ile Arg Ile Phe Asn Ile Ser Ser Gly Lys Gln Lys Lys Leu Phe Lys
645 650 655

Gly Ser Gln Gly Glu Asp Gly Thr Leu Ile Lys Val Gln Thr Asp Pro 660 665 670

Ser Gly Ile Tyr Ile Ala Thr Ser Cys Ser Asp Lys Asn Leu Ser Ile
675 680 685

Phe Asp Phe Ser Ser Gly Glu Cys Val Ala Thr Met Phe Gly His Ser 690 695 700

Glu Ile Val Thr Gly Met Lys Phe Ser Asn Asp Cys Lys His Leu Ile
705 710 715 720

Ser Val Ser Gly Asp Ser Cys Ile Phe Val Trp Arg Leu Ser Ser Glu
725 730 735

Met Thr Ile Ser Met Arg Gln Arg Leu Arg Glu Arg Arg Gln Arg Gln
740 745 750

Arg Gly Ile Lys Gln Gln Gly Pro Thr Ser Pro Gln Arg Ala Ser Gly
755 760 765

Ala Lys Gln His His Ala Pro Val Val Pro Pro Ser Gly Pro Ala Leu
770 780

Ser Ser Asp Ser Asp Lys Glu Gly Glu Asp Glu Gly Thr Glu Glu Glu 785 790 795 800

Glu Leu Pro Ala Leu Pro Ile Leu Ser Lys Ser Thr Lys Lys Glu Leu 805 810 815

Ala Ser Gly Ser Ser Pro Ala Leu Leu Arg Ser Leu Ser His Trp Glu
820 825 830

Met Ser Arg Ala Glu Glu Thr Met Glu Tyr Leu Asp Pro Ala Pro Val 835 840 845

Ala Asn Thr Gly Pro Lys Arg Arg Gly Arg Trp Ala Gln Pro Gly Val 850 855 860

Glu Leu Ser Val Arg Ser Met Leu Asp Leu Arg Gln Ile Glu Thr Leu 865 870 875 880

Ala Pro Ser Pro Arg Gly Pro Ser Gln Asp Ser Leu Ala Val Ser Pro 885 890 895

Ala Gly Pro Gly Lys His Gly Pro Gln Ala Pro Glu Leu Ser Cys Val
900 905 910

Ser Gln Asn Glu Arg Ala Pro Arg Leu Gln Thr Ser Gln Pro Cys Ser 915 920 925

Cys Pro Asp Ile Ile Gln Leu Leu Ser Gln Glu Glu Gly Val Phe Ala 930 935 940

Gln Asp Leu Glu Pro Ala Pro Ile Glu Asp Gly Ile Val Tyr Pro Glu 945 950 955 960

Pro Ser Asp Ser Pro Thr Met Asp Thr Ser Ala Phe Gln Val Gln Ala
965 970 975

Pro Thr Gly Gly Ser Leu Gly Arg Met Tyr Pro Gly Ser Arg Gly Ser 980 985 990

Glu Lys His Ser Pro Asp Ser Ala Cys Ser Val Asp Tyr Ser Ser Ser 995 1000 1005

Arg Leu Ser Ser Pro Glu His Pro Asn Glu Asp Ser Glu Ser Thr Glu
1010 1015 1020

Pro Leu Ser Val Asp Gly Ile Ser Ser Asp Leu Glu Glu Pro Ala Glu
025 1030 1035 1040

Gly Asp Glu Asp Glu Glu Glu Glu Gly Gly Thr Gly Leu Cys Gly Leu

1045
1050
1055

Gln Glu Gly Gly Pro Arg Thr Pro Asp Gln Glu Gln Phe Leu Lys Gln
1060 1065 1070

Leu Phe Glu Thr Leu Ala Asn Gly Thr Ala Pro Gly Gly Pro Ala Arg

1075

1080

1085

Val Leu Glu Arg Thr Glu Ser Arg Ser Ile Ser Ser Arg Phe Leu Leu
1090 1095 1100

Gln Val Gln Thr Leu Pro Leu Arg Glu Pro Ser Leu Ser Ser Gly
105 1110 1115 1120

Leu Ala Leu Thr Ser Arg Pro Asp Gln Val Ser Gln Val Ser Gly Glu
1125 1130 1135

Gln Leu Lys Gly Ser Gly Ala Thr Pro Pro Gly Ala Pro Pro Glu Met
1140 1145 1150

Glu Pro Ser Ser Gly Asn Ser Gly Pro Lys Gln Val Ala Pro Val Leu
1155 1160 1165

Leu Thr Arg Arg Asn Asn Leu Asp Asn Ser Trp Ala Ser Lys Lys
1170 1175 1180

Met Ala Ala Thr Arg Pro Leu Ala Gly Leu Gln Lys Ala Gln Ser Val

185 1190 1195 1200

His Ser Leu Val Pro Gln Asp Glu Val Pro Ser Ser Arg Pro Leu Leu
1205 1210 1215

Phe Arg Glu Ala Glu Thr Gln Gly Ser Leu Gly Ser Leu Pro Gln Ala
1220 1225 1230

Gly Gly Cys Ser Ser Gln Pro His Ser Tyr Gln Asn His Thr Thr Ser 1235 1240 1245

Ser Met Ala Lys Leu Ala Arg Ser Ile Ser Val Gly Glu Asn Pro Gly
1250 1255 1260

Leu Ala Thr Glu Pro Gln Ala Pro Ala Pro Ile Arg Ile Ser Pro Phe 265 1270 1275 1280

Asn Lys Leu Ala Leu Pro Ser Arg Ala His Leu Val Leu Asp Ile Pro 1285 1290 1295

Lys Pro Leu Pro Asp Arg Pro Thr Leu Thr Thr Phe Ser Pro Val Ser
1300 1305 1310

Lys Gly Leu Thr His Asn Glu Thr Glu Gln Ser Gly Pro Leu Arg Glu
1315 1320 1325

Pro Arg Lys Ala His Thr Thr Val Glu Lys His Ser Cys Leu Gly Glu
1330 1340

Gly Thr Thr His Lys Ser Arg Thr Glu Cys Gln Ala Tyr Pro Gly Pro
345 1350 1355 1360

Asn His Pro Cys Arg Gln Gln Leu Pro Val Asn Asn Leu Leu Gln Ala 1365 1370 1375

Glu Ser Leu Gln Pro Leu Ser Pro Glu Lys Thr Arg Asn Pro Val Glu 1380 1385 1390 Ser Ser Arg Pro Gly Val Ala Leu Ser Gln Asp Ser Glu Leu Ala Leu
1395 1400 1405

Ser Leu Gln Gln Cys Glu Gln Leu Val Ala Glu Leu Gln Gly Asn Val
1410 1415 1420

Arg Gln Ala Val Glu Leu Tyr Arg Ala Val Thr Ser Cys Lys Thr Pro
425 1430 1435 1440

Ser Ala Glu Gln Ser His Ile Thr Arg Leu Leu Arg Asp Thr Phe Ser 1445 1450 1455

Pro Val Arg Gln Glu Leu Glu Val Leu Ala Gly Ala Val Leu Ser Ser 1460 1465 1470

Pro Gly Gly Ser Pro Gly Ala Val Ala Glu Gln Thr Gln Ala Leu 1475 1480 1485

Leu Glu Gln Tyr Ser Glu Leu Leu Leu Arg Ala Val Glu Arg Arg Met 1490 1495 1500

Glu Arg Arg Leu 505

[0351]

<210> 14

<211> 244

<212> PRT

<213> Mouse

<400> 14

Ser Ser Lys Tyr Ser Asn Glu Ser Arg Ser Gln Ala Asp Ser Gly Phe

1 5 10 15

Leu Gly Leu Arg Pro Thr Ser Val Asp Pro Ala Leu Arg Arg Arg Arg 20 25 30

Arg Gly Pro Arg Asn Lys Lys Arg Gly Trp Arg Arg Leu Ala Glu Glu
35 40 45

Pro Leu Gly Leu Glu Val Asp Gln Phe Leu Glu Asp Val Arg Leu Gln
50 55 60

Glu Arg Thr Thr Gly Gly Leu Leu Ala Glu Ala Pro Asn Glu Lys Leu
65 70 75 80

Phe Phe Val Asp Thr Gly Phe Lys Arg Lys Glu Pro Arg Lys Lys Arg
85 90 95

Thr Leu Val Gln Lys Lys Ser Gln Arg Leu Gln Lys Pro Leu Arg Val
100 105 110

Asp Leu Ala Leu Glu Asn His Ser Lys Ile Pro Ala Pro Lys Asp Ile
115 120 125

Leu Ala His Gln Val Pro Asn Ala Lys Lys Leu Arg Arg Lys Glu Glu

130

135

140

Leu Trp Glu Lys Leu Ala Lys Gln Gly Glu Leu Pro Arg Asp Val Arg

145 150 155 160

Lys Ala Gln Ala Arg Leu Leu Ser Pro Pro Thr Pro Lys Ala Lys Pro
165 170 175

Gly Pro Gln Asp Ile Ile Glu Arg Pro Phe Tyr Asp Leu Trp Asn Pro
180 185 190

Asp Asn Pro Leu Asp Thr Pro Leu Ile Gly Gln Asp Ala Phe Phe Leu
195 200 205

Glu Gln Thr Lys Lys Lys Gly Val Arg Arg Pro Gln Arg Leu His Ile 210 215 220

Lys Pro Ser Gln Val Pro Ala Val Glu Val Ile Pro Ala Gly Ala Ser 225 230 235 240

Tyr Asn Pro Thr

[0352]

<210> 15

<211> 27

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA

<400> 15

tagatatcgc cttggaacaa gagaaga

27

[0353]

<210> 16

<211> 31

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA

<400> 16

atgaattctc agttgttctt tgtgacactg a

31

【図面の簡単な説明】

- 【図1】 pcDNA3-S-JSAP1a~pcDNA3-S-JSAP1dの制限酵素地図を示した図である。
- 【図2】 pcDNA3-S-JSAP3の制限酵素地図を示した図である。
- 【図3】 pcDNA3-S-JSAP4およびpGAD10-JSAP5の制限 酵素地図を示した図である。
- 【図4】 マウスJNK3、マウスJSAP1aの各cDNAの一部の配列をプローブとしてマウス肝臓、脾臓、腎臓、脳、心臓、肺、精巣のmRNAに対してノーザンハイブリダイゼーションを行った結果を示した電気泳動の図である。発現コントロールとしてβーactinの結果も合わせて示した。

【図5】 JNK1、JNK2、JNK3、ERK2、p38に対するJSAP 1 aの結合性をウエスタンブロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。下段はCOS-7細胞における各F1ag-JNK1、2、3、ER K2、p38の発現量を確認するため、細胞抽出液を用いたウエスタンブロティングの結果を示している。

【図6】 JSAP1aにおけるJNK3結合領域の解析結果を示した電気泳動の図である。図である。

【図7】 JNK3によるJSAP1aのリン酸化を解析結果を示した電気泳動の図である。図である。

【図8】 JSAP1aのリン酸化と、JNK3の細胞内局在性を解析した結果を示した図である。JNK3は抗体染色により検出した。細胞の核はHoechst染色により検出した。

【図9】 SEK1に対するJSAP1aの結合性をウエスタンブロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。下の2段はCOS-7細胞における各F1ag-SEK1、および活性化SEK1の発現量を確認するため、細胞抽出液を用いたウエスタンブロティングの結果を示している。FLは全長ポリペプチドを意味する。

【図10】 MKK7に対するJSAP1aの結合性をウエスタンブロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。下段はCOS-7細胞における各F1ag-MKK7の発現量を確認するため、細胞抽出液を用いたウエスタンブロティングの結果を示している。FLは全長ポリペプチドを意味する。

【図11】 MEK1、MKK6に対するJSAP1aの結合性をウエスタンプロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。下段はCOS-7 細胞における各F1ag-MEK1、MKK6の発現量を確認するため、細胞抽出液を用いたウエスタンプロティングの結果を示している。FLは全長ポリペプチドを意味する。

【図12】 MEKK1のN末端部分(1-640アミノ酸残基)に対するJSAP1aの結合性をウエスタンブロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。下段はCOS-7細胞における各Flag-MEKK1のN末端

部分の発現量を確認するため、細胞抽出液を用いたウエスタンブロティングの結果を示している。FLは全長ポリペプチドを意味する。

【図13】 c-RaflのN末端部分(1-327アミノ酸残基)あるいはC末端部分(316-648アミノ酸残基)に対するJSAP1aの結合性をウエスタンブロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。下段はCOS-7細胞における各Flag-Raf-N、Raf-Cの発現量を確認するため、細胞抽出液を用いたウエスタンブロティングの結果を示している。FLは全長ポリペプチドを意味する。

【図14】 P19細胞におけるJNK3活性をGAL4-c-Jun転写活性 として測定するLUCレポーター系で、JNK3活性に対するCdc42および JSAP1aの効果を調べた結果を示す図である。縦軸はJNK3活性に対応す る、相対的なルシフェラーゼ活性を示した。

【図15】 P19細胞におけるERK活性をGAL4-E1k1転写活性として測定するLUCレポーター系で、ERK活性に対する $\Delta Raf1$ およびJSAP1aの効果を調べた結果を示す図である。縦軸はERK活性に対応する、相対的なルシフェラーゼ活性を示した。。

【図16】 COS-7細胞にΔMEKK1、JNK3遺伝子を単独あるいは両方をいっしょに導入し、得られたΔMEKK1酵素液、JNK3酵素液、活性化JNK3酵素液を用い、ウエスタンプロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。Aは、活性化JNK3の発現をリン酸化型JNK3を認識する抗体で染色した結果を、Bは抗F1ag抗体でJNK3を染色した結果を示す。レーン1にはΔMEKK1酵素液、レーン2には活性化JNK3酵素液、レーン3にはJNK3酵素液、レーン4には遺伝子を導入しないCOS-7細胞破砕液を泳動した。

【図17】 JNK3に対するJSAP3、4、5の結合性をウエスタンブロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。下段はCOS-7細胞における各Flag-JNK3の発現量を確認するため、細胞抽出液を用いたウエスタンブロティングの結果を示している。

【図18】 ATF2に対するJSAP3の結合性をオートラジオグラフィーに

より解析した結果を示した電気泳動の図である。

【図19】 ³⁵Sでラベルされた種々の長さを有するJSAP4分子の発現をオートラジオグラフィーにより解析した結果を示した電気泳動の図である。

【図20】 JSAP4のJNK3結合領域をオートラジオグラフィーにより解析により解析した結果を示した電気泳動の図である。得られた³⁵Sでラベルされた種々の長さを有するJSAP4分子と、GSTあるいはGST-JNK3との結合を解析した結果であり、結合した場合にそれがバンドとして観測される。

【図21】 JSAP4のJNK1、JNK2、ERK2への結合性をウエスタンプロティングにより解析した結果を示した電気泳動の図である。3段のプロティングのうち、第2段および第3段はそれぞれCOS-7細胞におけるJSAP4および各MAPK(JNK1、JNK2、JNK3、ERK2)の発現量を確認するため、細胞抽出液を用いたウエスタンプロティングの結果を示している。

【図22】 JSAP4のcDNAの一部の配列をプローブとしてマウス精巣、大腸、心臓、肺、腎臓、脳、脾臓、肝臓のmRNAに対してノーザンハイブリダイゼーションを行った結果を示す。発現コントロールとしてβーactinの結果も合わせて示した。

【図23】 COS-7細胞におけるJNK活性をGAL4-c-Jun転写活性として測定するLUCレポーター系で、JNK活性に対するMEKK1、TAK1およびJSAP4の効果を調べた結果を示す図である。縦軸はJNK活性に対応する、相対的なルシフェラーゼ活性を示した。

【図24】 COS-7細胞におけるERK活性をGAL4-Elk1転写活性 として測定するLUCレポーター系で、ERK活性に対する $\Delta Raf1$ およびJSAP4の効果を調べた結果を示す図である。縦軸はERK活性に対応する、相対的なルシフェラーゼ活性を示した。

【符号の説明】

kb:キロ塩基対 (kilobase pairs)

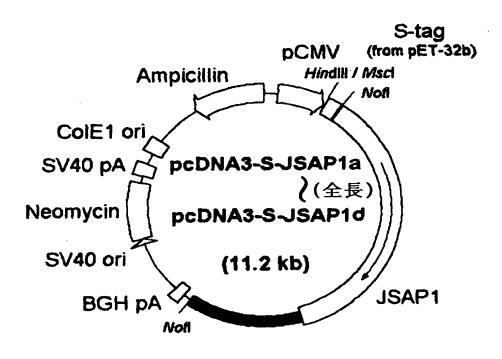
Ap:アンピシリン耐性遺伝子

knt:キロヌクレオチド (kilonucleotides)

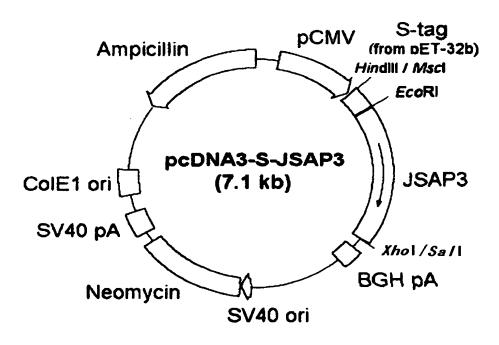


図面

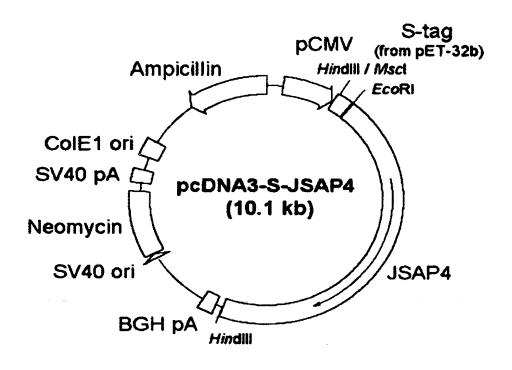
【図1】

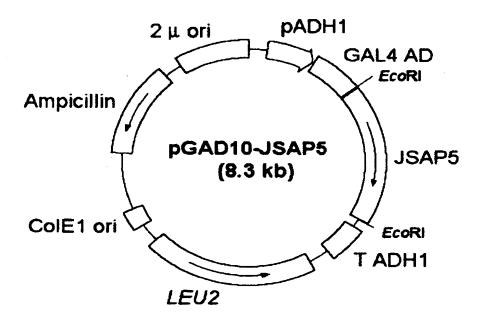


【図2】

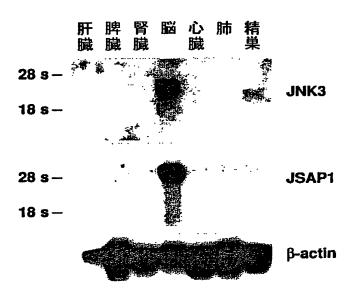


【図3】

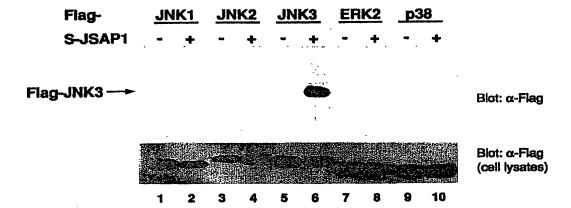




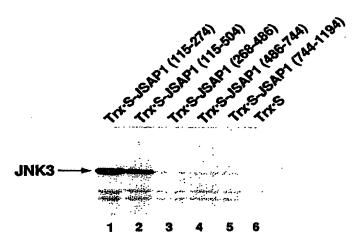
【図4】



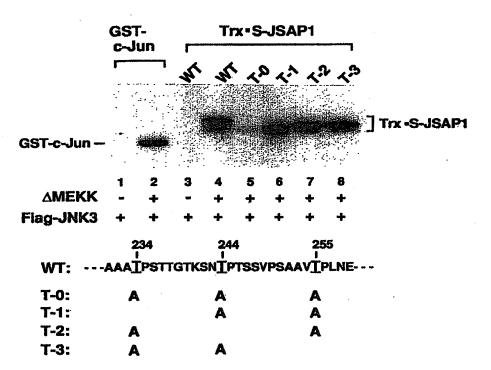
【図5】



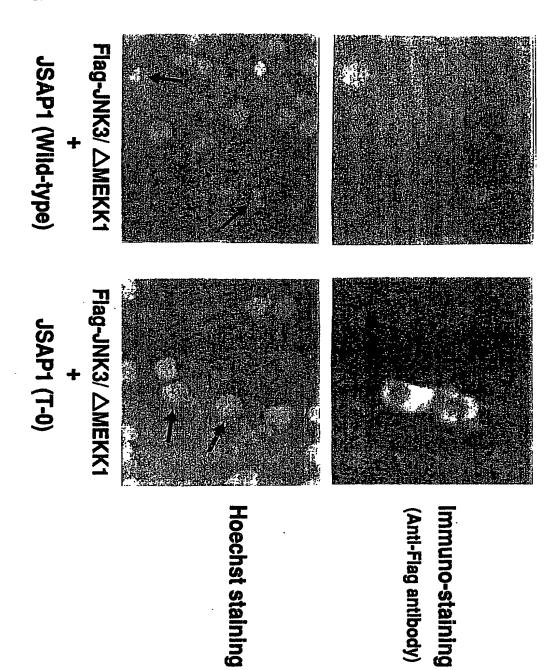
【図6】



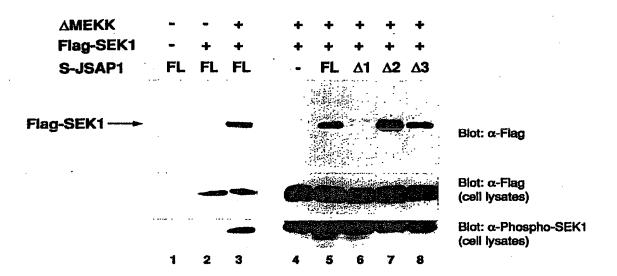
【図7】



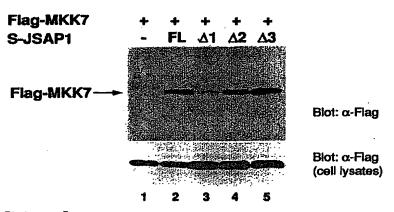
【図8】



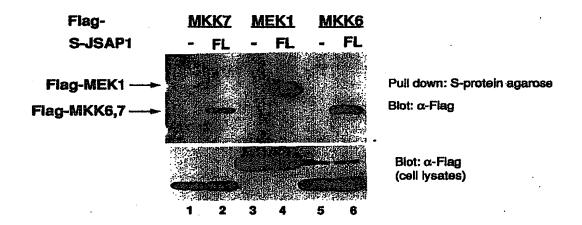
【図9】



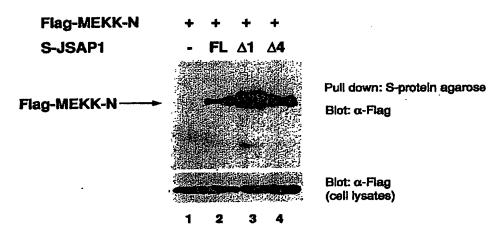
【図10】



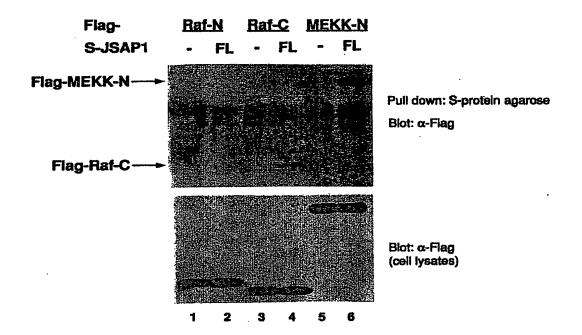
【図11】



【図12】

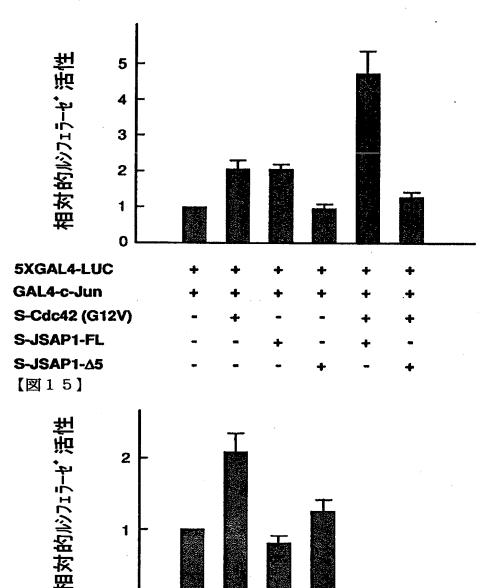


【図13】

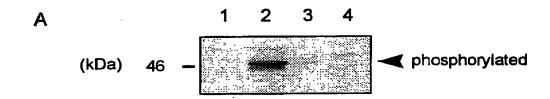




5XGAL4-LUC GAL4-Elk1 Flag-∆Raf1 S-JSAP1-FL

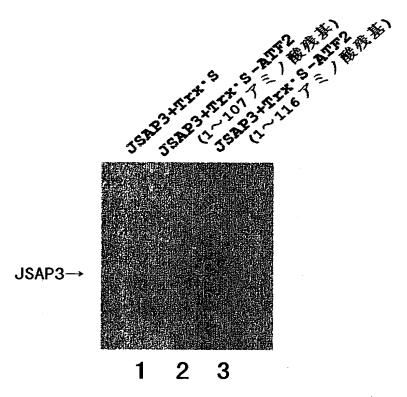


【図16】

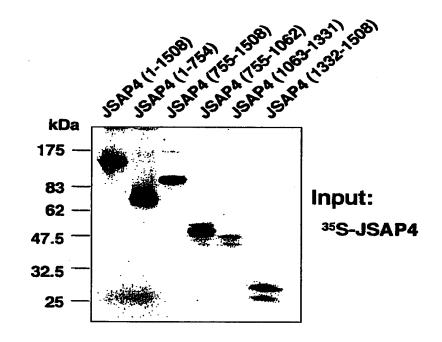


【図17】

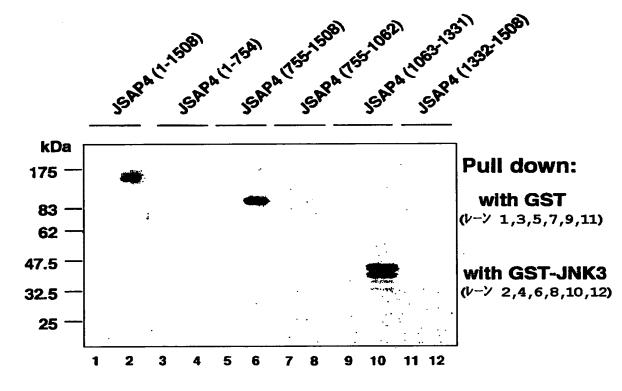
【図18】



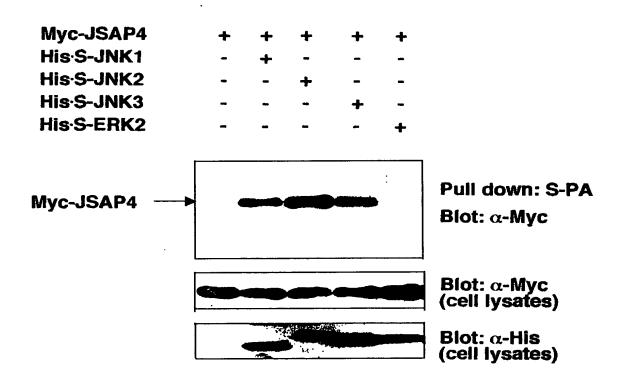
【図19】





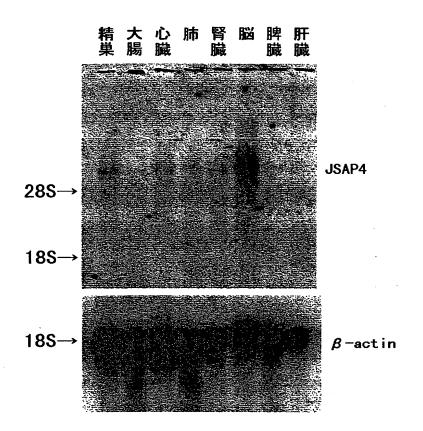


【図21】

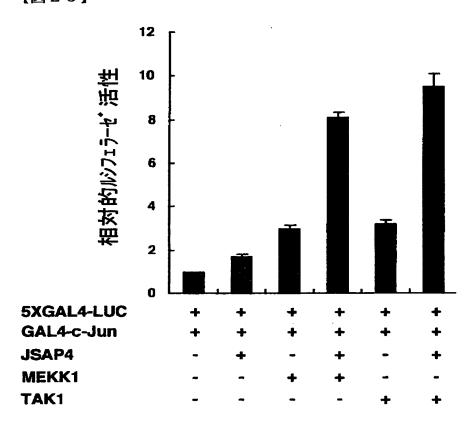




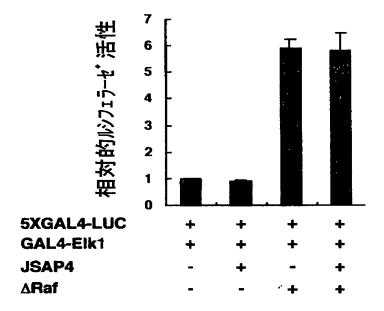
【図22】







【図24】





【書類名】 要約書

【要約】

【課題】JNK3カスケードと関連した疾患の診断薬、予防薬、治療薬を提供する。

【解決手段】 本発明によれば、JNK3に結合する新規ポリペプチドJSAP、該ポリペプチドの製造法、該ポリペプチドをコードするDNA、該DNAを組み込んで得られる組換え体ベクター、該組換え体ベクターを保有する形質転換体、該ポリペプチドを認識する抗体、該抗体を用いる本発明のポリペプチドの定量法および免疫染色法、該ポリペプチドを用いたスクリーニング法、および該ポリペプチド、該DNAまたは該抗体を用いたJNK3カスケードと関連した疾患の診断薬、予防薬、治療薬を提供することができる。

【選択図】 なし



出願人履歴情報

識別番号

[000001029]

1. 変更年月日 1990年 8月 6日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都千代田区大手町1丁目6番1号

氏 名 協和醗酵工業株式会社

THIS PAGE BLANK (USPTO)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER: ___

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE RI ANK (USPTO)

THIS PAGE BLANK (USPTO)